画·栗本重治

HiME-Mania

姫マニア

vol.25

みはねに全部出して♡
カマキリ

妹はお嬢様
白虎丸

プライベートえっち
藤島製1号

女子校に男一人!?
さかぐちしずか

ヴァージンあげちゃう
栗本重治

みはねに全部出して♡

ACT 49

カマキリ

ちょっと
タカヒロォ
スリ
スリスリ
いいじゃんか
ヨリー

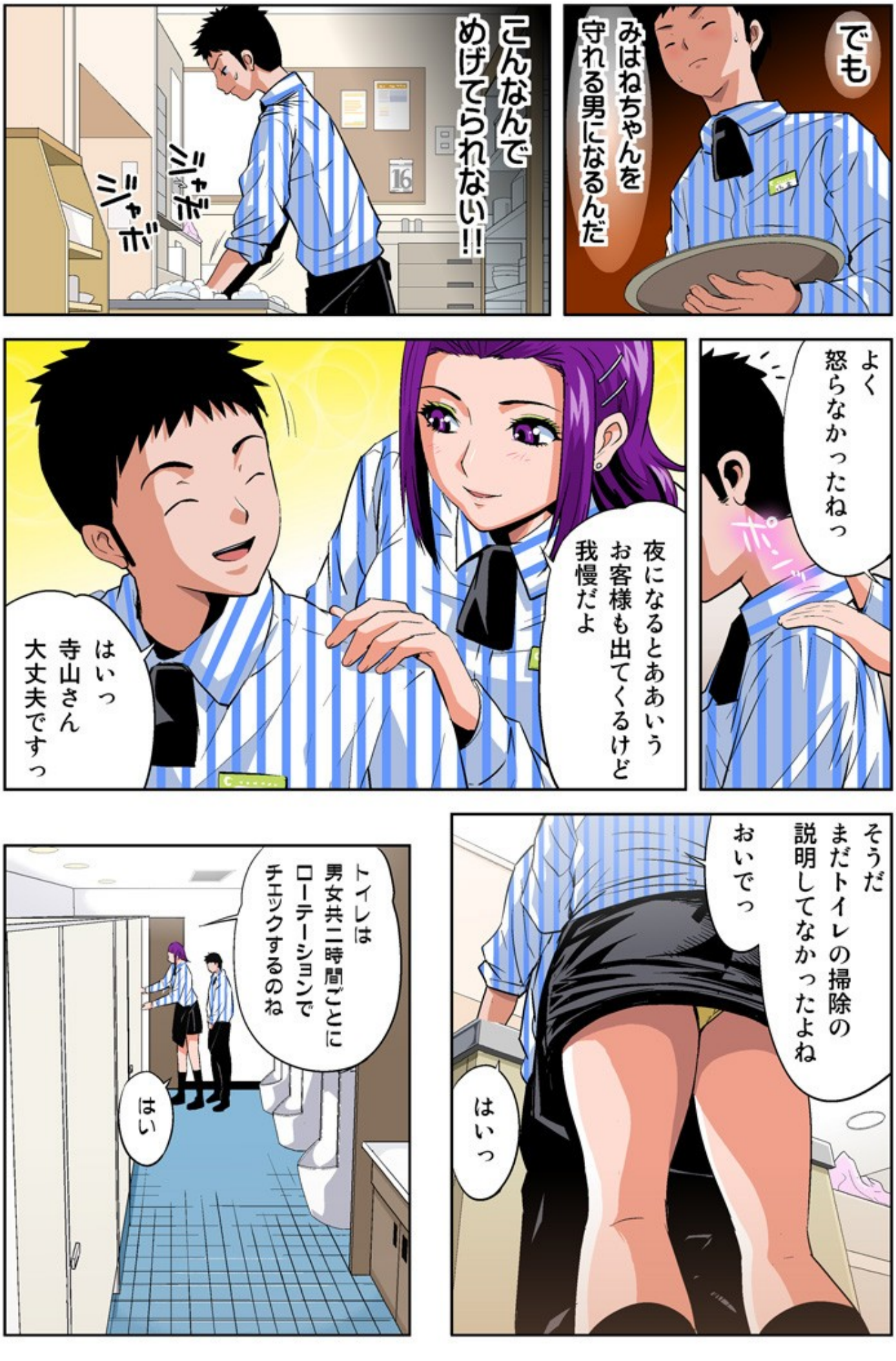
あんま今
客いないから
平気だって
もう♡
やだあ
ゴソ
ゴソ

翔馬君！
はいっ

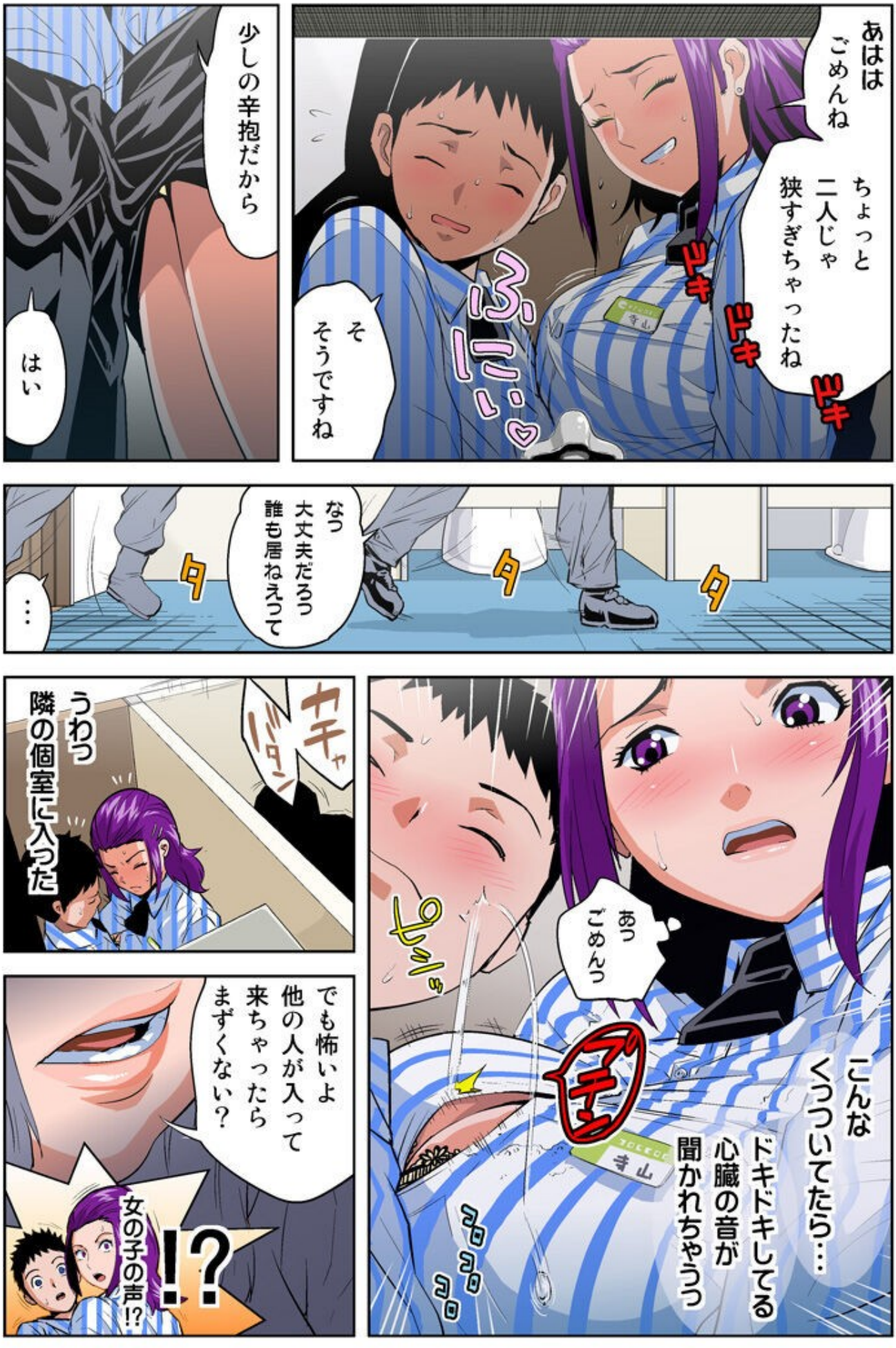
ふふっ
キラッ
良くやってるじゃん
翔馬君
ACT49
カンナの鼓動

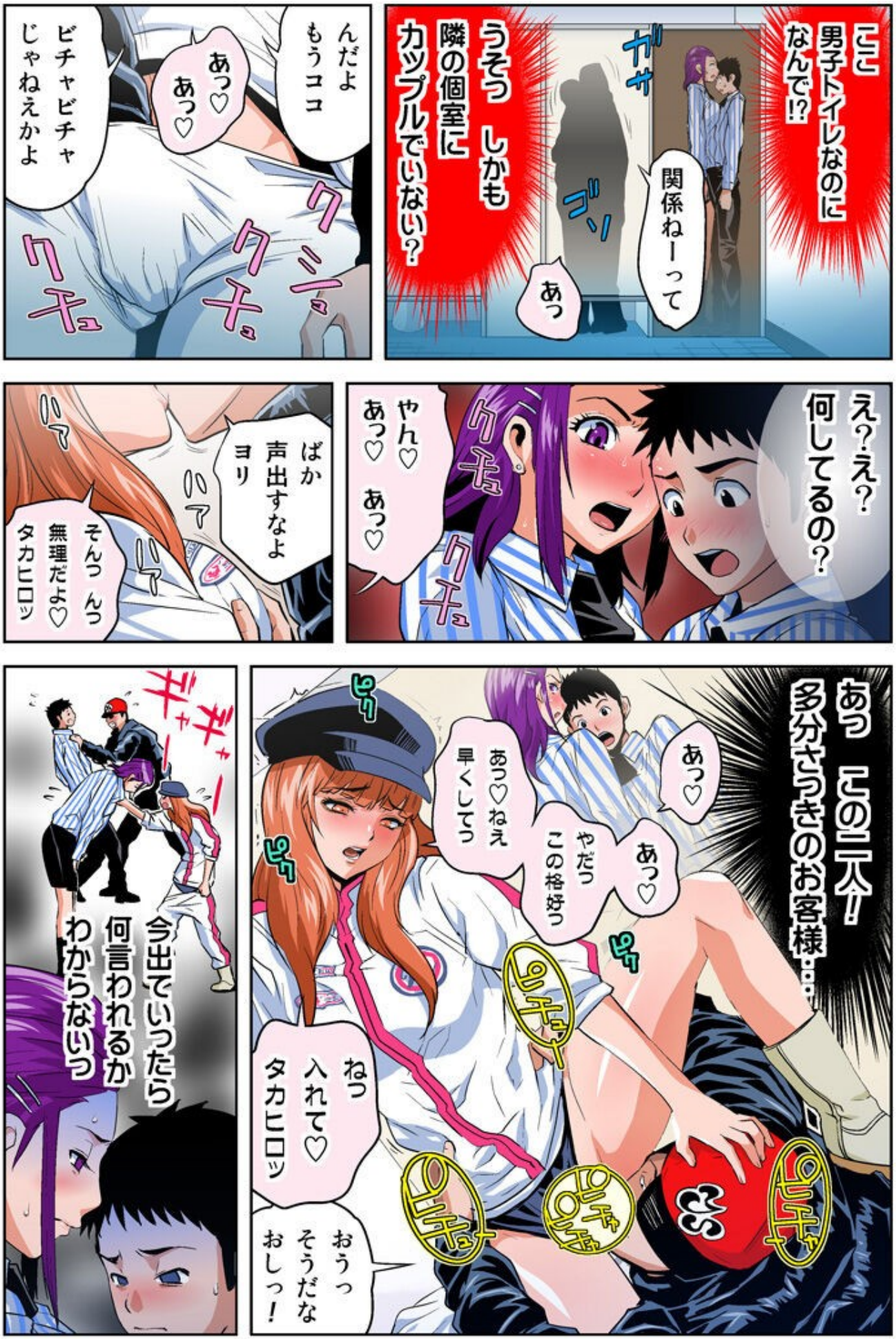
これ3番に
お願いね
はいっ
コト
コト

お待たせしました
スッ
ドア
おー
遅えよ
ニヤ
ニヤ
もっ
申し訳
御座いません！
遅いからー
ジョッキ一杯分
まけちゃってよ！
グイ
ぐいぐい
いや
それは
出来かねますっ
ねー♥
お兄ちゃーん
いいじゃん
ぐいぃ
申し訳
御座いませんっ
アセ
アセ
ヤチャ
ヤチャ
ったく
使えねえ奴
だなあ
うーん
嫌なお客様も
いるもんだなあ


でも
みはねちゃんを
守れる男になるんだ
こんなんで
めげてられない!!
ジャボ
ジャボ
16
よく
怒らなかったねっ
ポン
夜になるとああいう
お客様も出てくるけど
我慢だよ
はいっ
寺山さん
大丈夫ですっ
そうだ
まだトイレの掃除の
説明してなかったよね
おいでっ
はいっ
トイレは
男女共二時間ごとに
ローテーションで
チェックするのね
はい

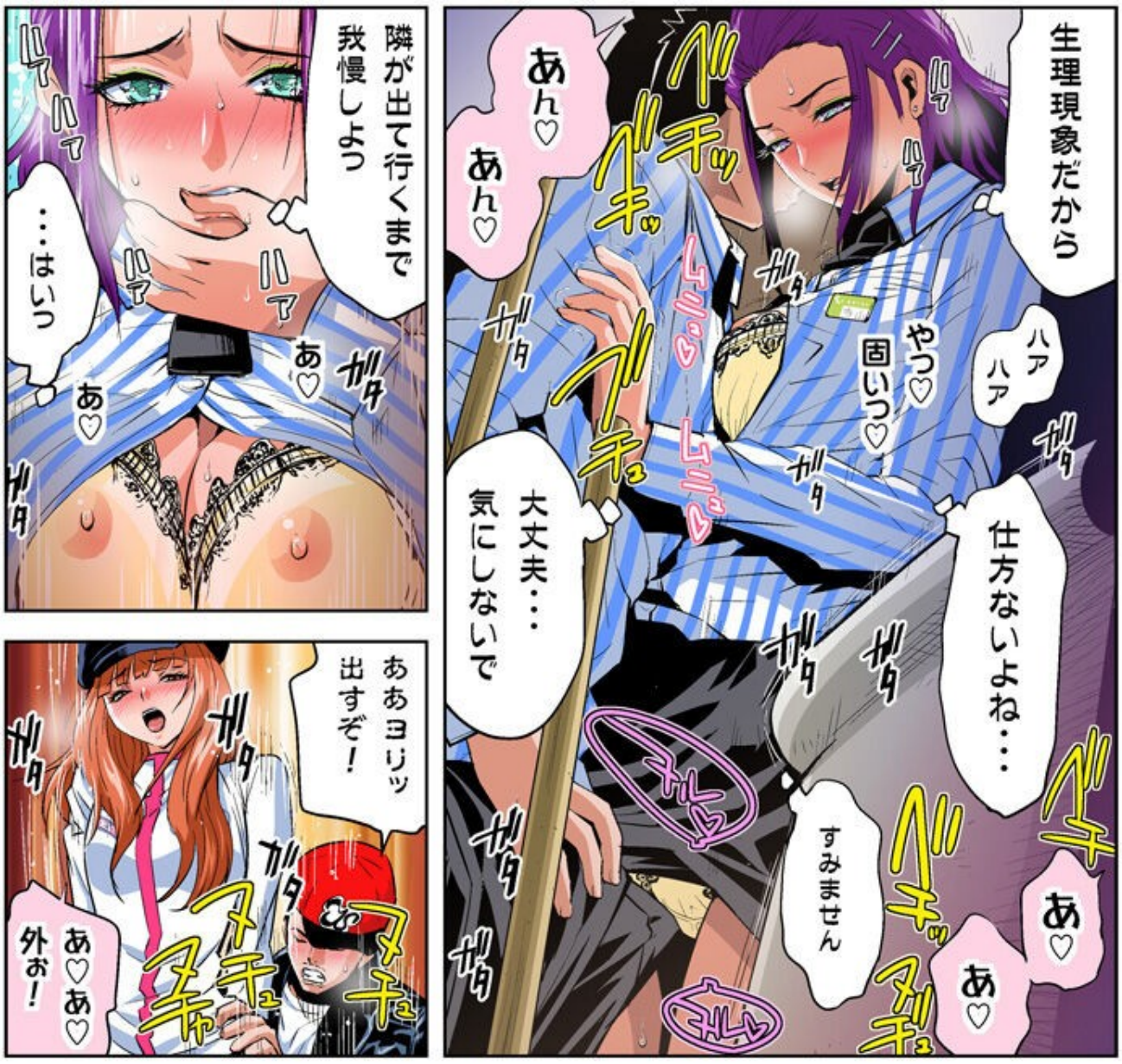
でー洗剤はー
これでー
モップは
これね
はい
ぞうきんは
使わずにー…
ボソ
ボソ
…ぶだって
ボソ
お客様に
気を遣わせないよう
にしよっ
ボソ
ボソ
ボソ
ガイッ
?
スッ
用具室に隠れるのっ
パタン


あはは
ごめんね
ちょっと
二人じゃ
狭すぎちゃったね
ドキ
ドキ
ドキ
ふにぃ♡
そ
そうですね
少しの辛抱だから
はい
タ
タ
タ
なっ
大丈夫だろっ
誰も居ねえって
…
こんな
くっついてたら…
ドキドキしてる
心臓の音が
聞かれちゃうっ
プシッ
あっ
ごめんっ
プチン
コロコロコロ
カチャ
バタン
うわっ
隣の個室に入った
でも怖いよ
他の人が入って
来ちゃったら
まずくない？
女の子の声!?
!?

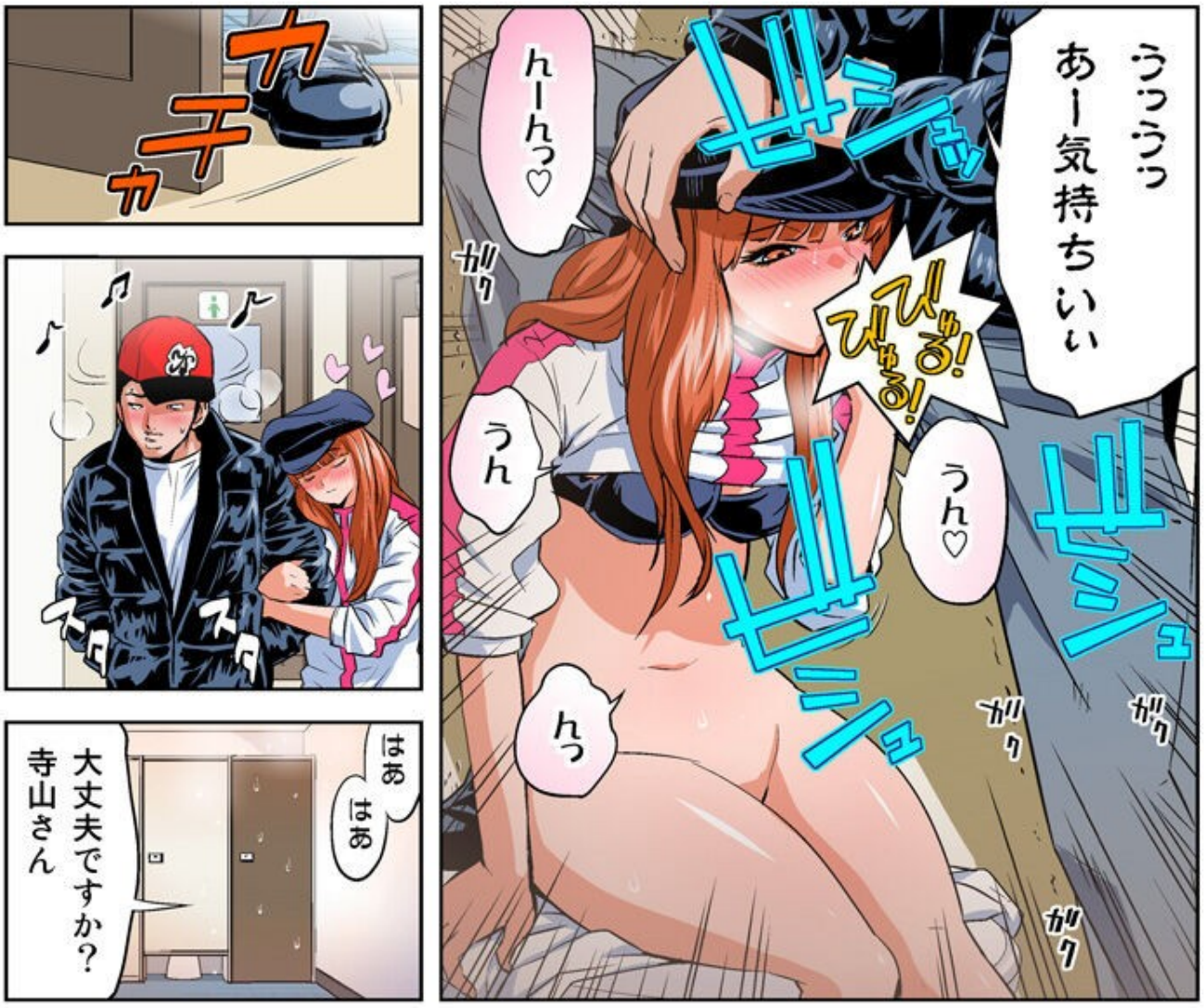

ここ 男子トイレなのに なんで!?
ガサ
関係ねーって
ゴソ
あっ
うそっ しかも 隣の個室に カップルでいない?
んだよ もうココ
あっ♡ あっ♡
ビチャビチャ じゃねえかよ
クチュ クチュ クチュ
え?え? 何してるの?
やん♡ あっ♡ あっ♡
クチュ クチュ
ばか 声出すなよ ヨリ
そんっ んっ 無理だよ♡ タカヒロッ
あっ この二人!! 多分さっきのお客様…
あっ♡
あっ♡
やだっ この格好っ
あっ♡ ねえ 早くしてっ
ピク ピク ピク
ピチャ
ねっ 入れて♡ タカヒロッ
ピチャ ピチャ
おうっ そうだな おしっ!
ガチャー
今出ていったら 何言われるか わからないっ

ぁあん♡
ビクッ!!
あっ♡
あっ♡
ビクッ
ビクッ
ズルッズル
ビクン
あっ♡
どうしようう
何始めてるのよお!!
トキン
トキン
トキン
やっ♡
やっ♡
ヌキュヌキュヌキュ
気持ちいいっ♡
あっうん♡
あっ♡
いいいっ♡
あっ
あっ
どうしようう
出られないし
あ♡
あん♡
あん♡
あ♡
音も立てられない!

くっ やばい！
翔馬君の目の前で
興奮出来ないっ
うううっ
パン
パン
パン
パン
パン
パン
ガタガタ
ガタ
ガタ
あ♡
あ♡
乳首はもう
立っちゃってるし…
濡れて…きちゃ…
あ♡
んあ♡
!?
あ?
すみませんっ
すみません
あっ♡
これ…
翔馬君のっ!!!
んはぁ♡
んあ♡
んきゃ♡
あ♡
あ♡
あ♡
あふう♡
ぬちゅぬちゅ

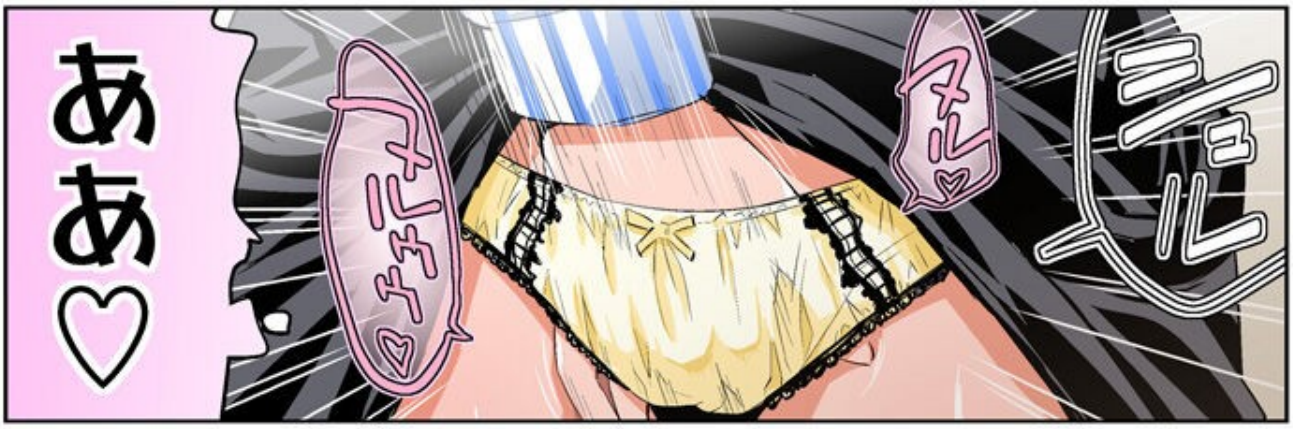

生理現象だから
ハア ハア
やっ♡ 固いっ♡
ムニュ♡ ムニュ♡
グチッ グチュ
あん♡ あん♡
仕方ないよね…
すみません
大丈夫… 気にしないで
あ♡ あ♡
隣が出て行くまで 我慢しよう
…はいっ
あ♡ あ♡
ああヨリッ 出すぞ！
あ♡あ♡ 外ぉ！
あん♡
ん ん ふ
私もっ 中に出しちゃ 駄目だよ タカヒロッ
あん♡
ふっ♡
ふうっ♡
入れて欲しいっ
大丈夫ですか？ 寺山さんっ
うっ うんっ ん♡
あっあっ イクぞっ イクッ！
ん♡
あ♡
あ♡
うん♡すごい あっあっだめ♡

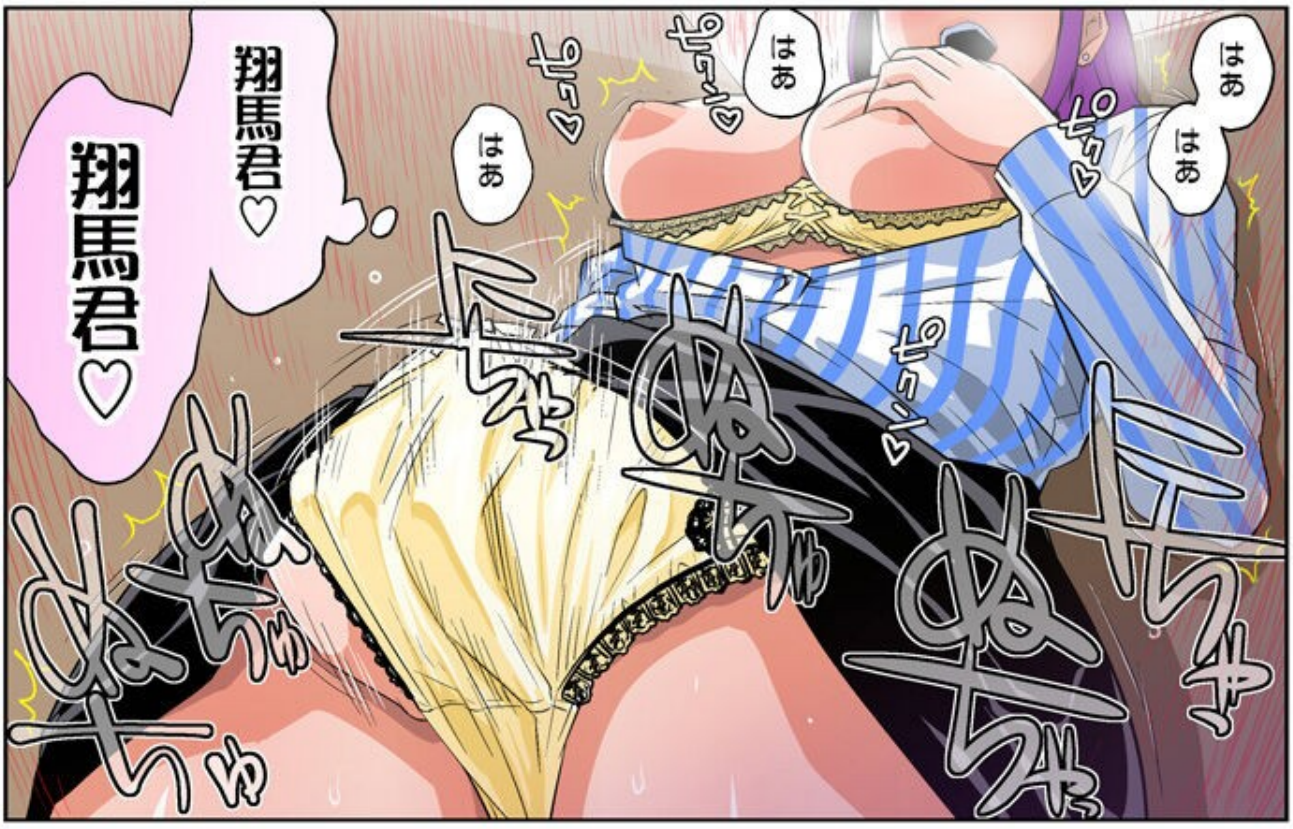
ハンッ
ハクハク
ハクハク
ハクハク


うっうっ
あー気持ちいい
ズンッ
ズンッ
ぴゅる!
ぴゅる!
んーんっ♡
うん♡
うん
んっ
ガク
ガク
ガク
ガク
カチャ
カチャ
♪
♪
♪
はあ
はあ
大丈夫ですか？
寺山さん

…うん…
はあ
はあ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
はあ
…ねえ
翔馬君
私たちも
しちゃわない？

ふうっ　何とか
やり過ごせましたね
カチャ
掃除の続き
教えて
いただけますか？
…ううん
先にホールに
戻ってて
この事は
二人の内緒だよ
はいっ
そうですね
タタタ
パタン


ああ♡
ニュル
クチュ


はあ
はあ
はあ
はあ
ピクン
ピクン
ピクン
翔馬君♡
翔馬君♡
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ

みはねに全部出して♡

ACT 50

カマキリ

ACT50
それぞれの
アピール
そろそろ
バイトを始めて
一ヶ月たつので

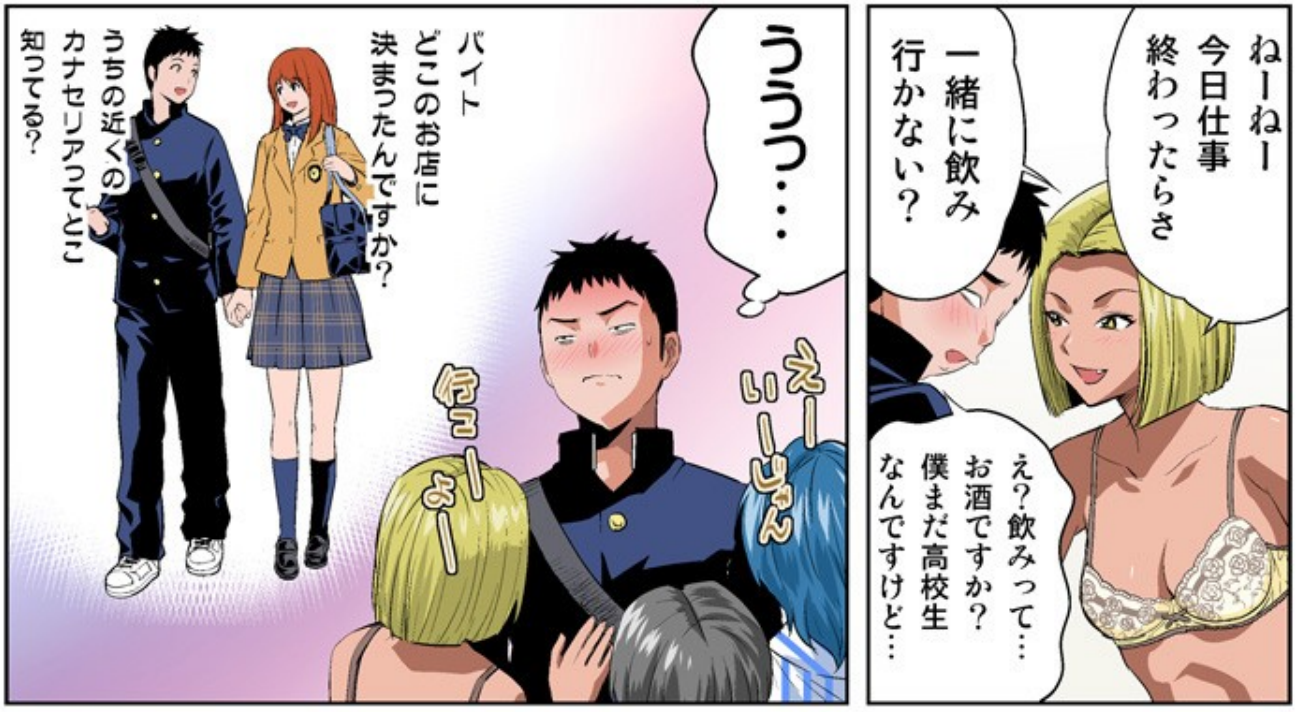
初の給料日まで
もう少しです
関係者以外
立ち入り禁止

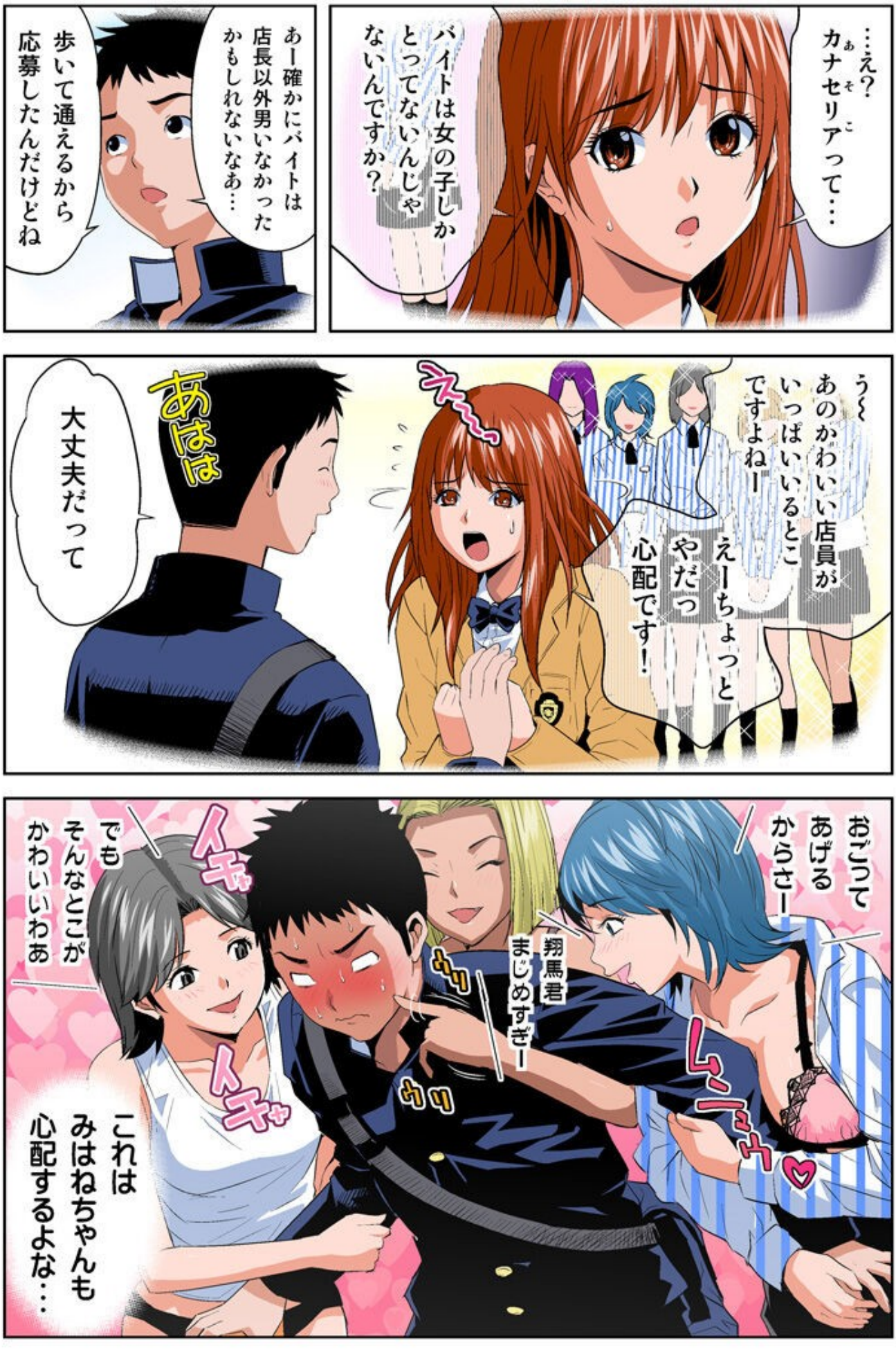
みはねちゃんに何
買ってあげよっかなあ
ウヒョッ
ウウ
ウウ

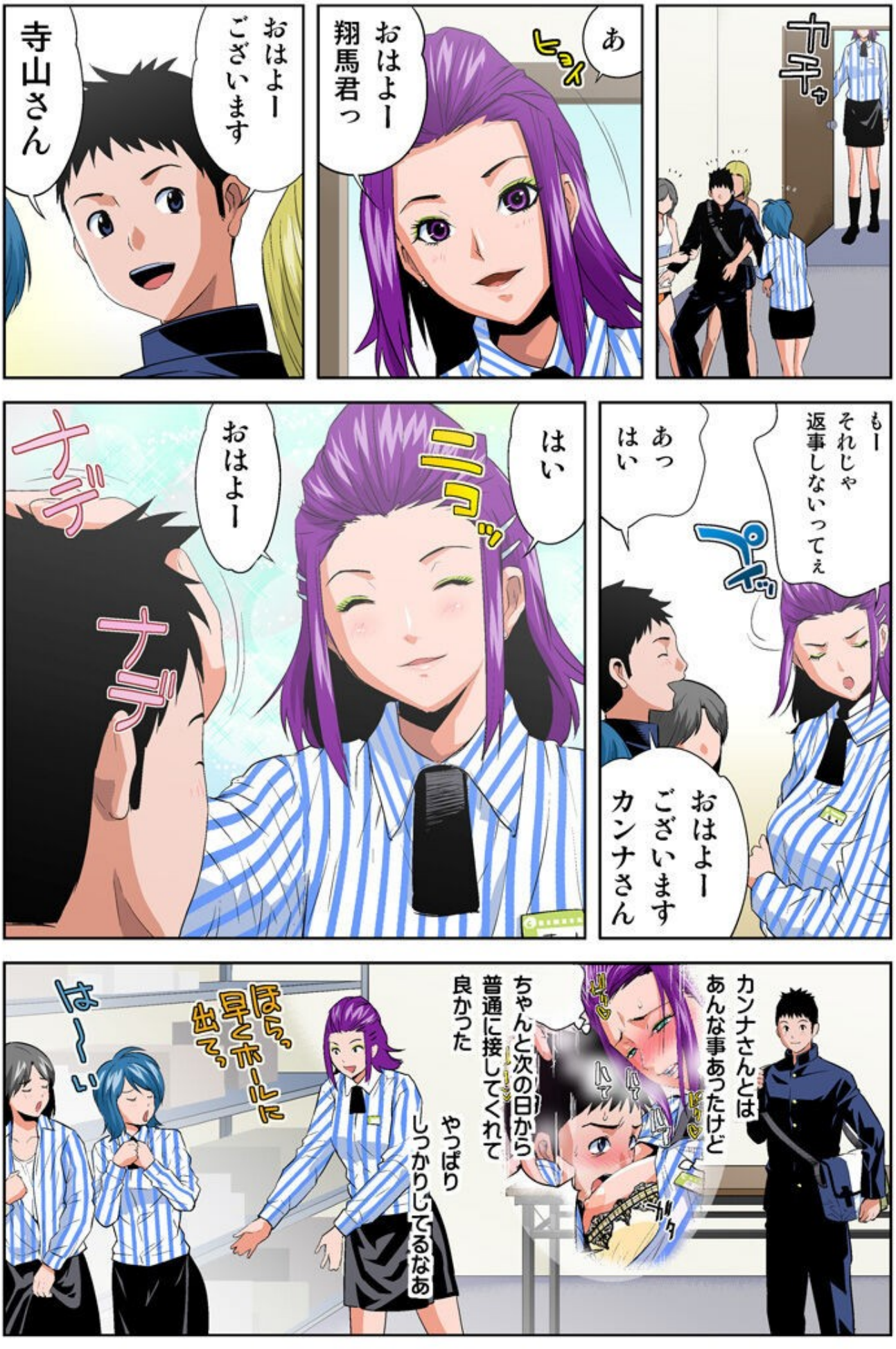
おはよう
ございます
関係者以外
立ち入り禁止
クイ

ゼクッ
関係者以
立ち入り
わっ

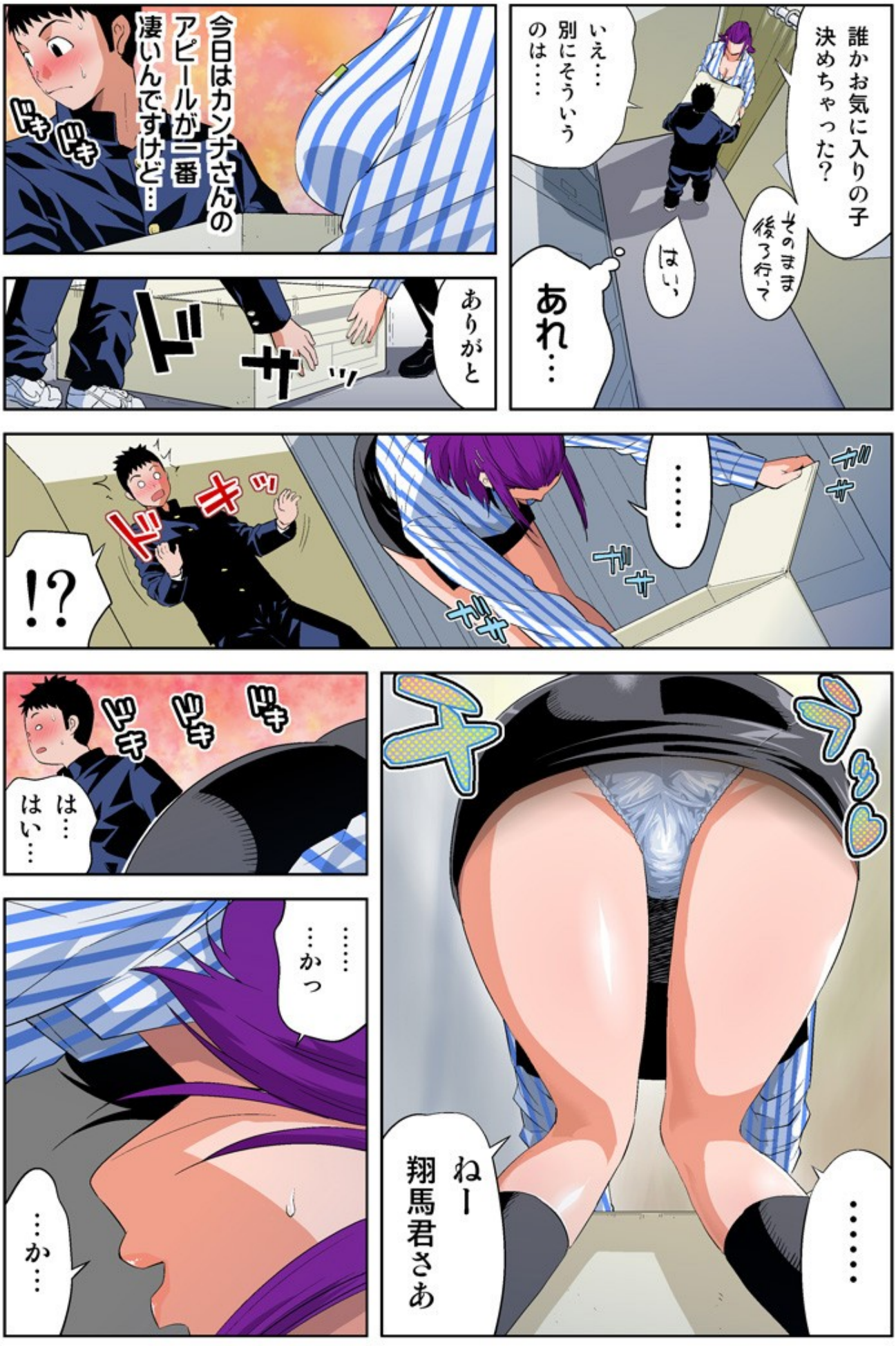
プリン♡
おー
この子
今日は
当たり
おなー♡
おなー♡
プルン♡
ちゃんと
カーテン閉めて
着替えて下さい!!
ムチッ♡
アセアセ


ねーねー
今日仕事
終わったらさ
一緒に飲み
行かない?
え?飲みって…
お酒ですか?
僕まだ高校生
なんですけど…
ううう…
えーいいじゃん
行こーよー
バイト
どこのお店に
決まったんですか?
うちの近くの
カナセリアってとこ
知ってる?


…え？
カナセリアって…
バイトは女の子しか
とってないんじゃ
ないんですか？
あー確かにバイトは
店長以外男いなかった
かもしれないなあ…
歩いて通えるから
応募したんだけどね
う～
あのかわいい店員が
いっぱいいるとこ
ですよねー
えーちょっと
やだっ
心配です！
えへっ
あはは
大丈夫だって
おごって
あげる
からさー
翔馬君
まじめすぎー
ムニュ♡
ムリ
ムリ
イヤ
イヤ
でも
そんなとこが
かわいいわあ
これは
みはねちゃんも
心配するよな…


カチャ
あ
ヒョイ
おはよー翔馬君っ
おはよーございます寺山さん
もー
それじゃ返事しないってぇ
プイッ
あっはい
おはよーございますカンナさん
はい
ニコッ
おはよー
ナデ
ナデ
カンナさんとはあんな事あったけど
ちゃんと次の日から普通に接してくれて良かった
やっぱりしっかりしてるなあ
ほらっ早くホールに出てっ
はーい

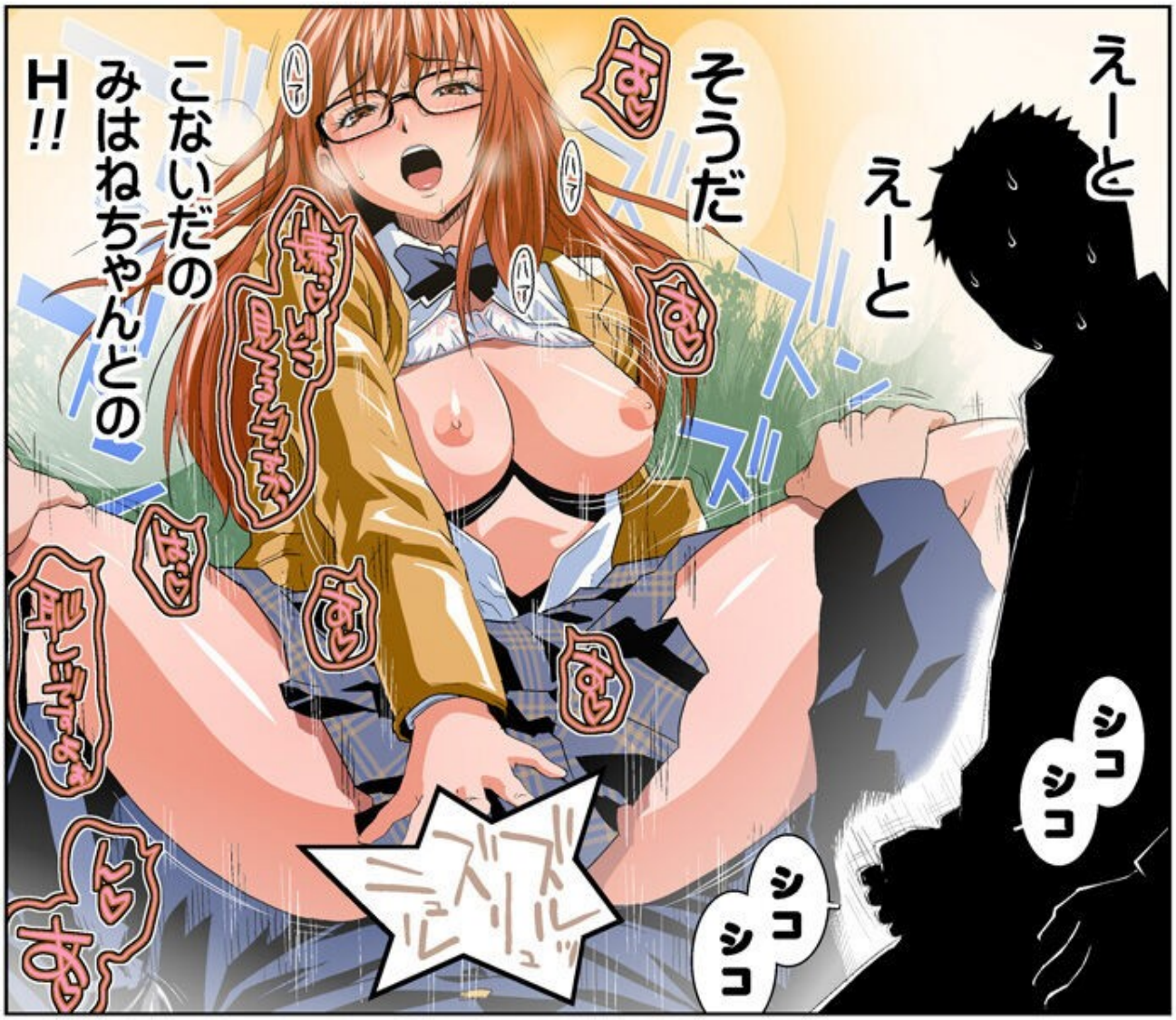
パタン
…
そうっ
ジィ…
ミキ
ミキ
ミキ
あー翔馬君
丁度いいや
シュル
シュル
ミキ
ミキ
ミキ
ちょっと一緒に
持ってもらって
いい？
あ
はいー
せーの
トリィ
ムニュ
ドン!!
裏も!!
…うちの店
男の子いないからさ
みんなアピール
すごいでしょ
わっ
え？あっ
そうですねえ


誰かお気に入りの子決めちゃった？
そのまま後つけて行って
いえ…別にそういうのは…
はい
あれ…
今日はカンナさんのアピールが一番凄いんですけど…
ドキドキ
ありがと
ドサッ
……
ガサ
ガサ
ガサ
ッキーン
!?
うふふ
……
ねー翔馬君さあ
ドキドキドキ
は…はい…
……かっ
…か…

彼女とかいるの？
はいっいます
即答うっ
う…
でも諦めきれないっ
……
んー…
…ねー
自分より背が高い女ってあり得ない？
いや別にそんな事は全然無いですけど…
ギュッ
そ…その彼女と別れて
私とつき合って
…は!?

や
それは
ドキ
ドキ
無理…
ですよ
えー
いいじゃん
グイッ
お願いっ
フルンっ
え？
ほら
すごいドキドキ
してるでしょ
ねえ
翔馬君の事
好きになっちゃったの
レロ
ペロ
トクン
トクン
トクン
トクン
わっ
わっ
いや…でも
ごめんなさい
ぅ…
彼女の事…
（もう）
裏切れないっ
……

わかった…
……
ズボンの中
そのまんまで
ホール出ないでね
スッ
ヒリン!!
はいっ
はい
カチャ
バタン
カンナさんの事
尊敬してるし
正直魅力的で
…男としては
嬉しいけど…
はあ
ギン!
ギン!
しかも
これ…
どうしよ!?
キャハハハ
翔馬君
何で
前屈みなの
何感じてるの!?
このままじゃ
ホール
出れないし…
あ～
ダメだっ
こんなに手に
オッパイの感触が
あったら
治まりが
つかない!!
じゅ～
……
……
ズレッ
…だ
誰もいないし
ヌイちゃおうっ


えーと
えーと
そうだ
こないだの
みはねちゃんとの
H!!
シコ
シコ
シコ
シコ
ズリュ
ズリュ

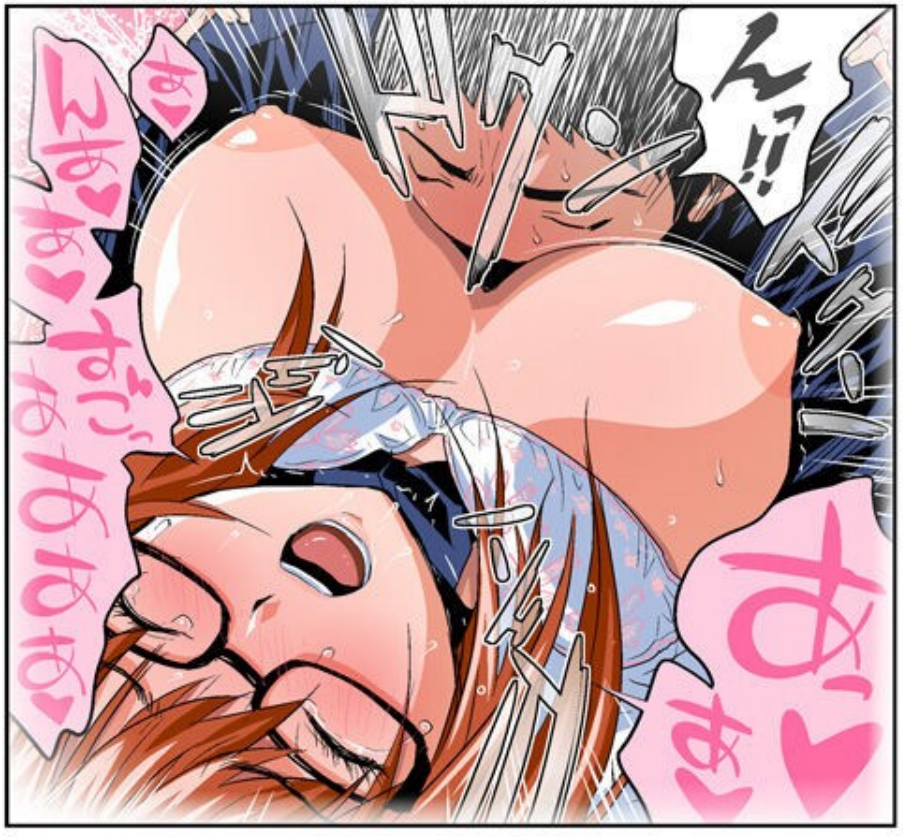
はあ
はあ
みはねちゃん
気持ちいい？
はっ
はっ
はっ
はっ
ん♡
あっうん♡

気持ちいいよォ♡

翔馬君♡
!?

いいよっ
もっと触って
翔馬君♡
あ♡
あ♡
ほら♡
奥までっ ぁ
入ってるでしょっ♡
いやっ
違う
違う！
みはね
ちゃんっっ

イクょ
みはねちゃん!!!
はっ
はっ
あ♡
あ♡
はい♡

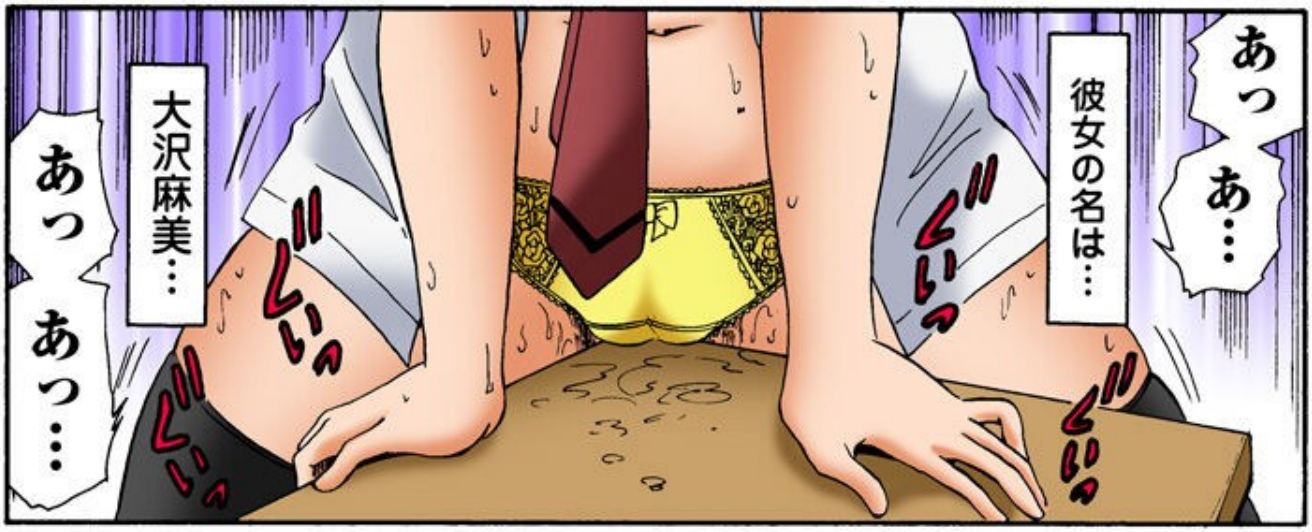

ん!!
お♥ぉ
あ♥ぁ♥ぁ♥ぁ♥

ふ――っ
ガタッ
!?
やあ♡
ガラッ
犬の
カンナさんっ
すごい量だね♡
CANASERIA

女子校に男一人!?

第49話

さかぐちしずか


あっ
あ…
彼女の名は…
大沢麻美…
あっ
あっ…
ぐいっ
ぐいっ
ぐいっ
ぐいっ

状況はこう…
イキナリ
机の角(カド)で
オナニー
始めたぁ!?
あっ
あっ
あ

いやぁ…あ
恥ずかしいっ
み 見ないでェ
用務員さぁん…
ああ…
グイッ
グイッ
イヤ イヤ
イヤ…突然(イキナリ)
目の前で
始められて
見ないでって
いわれても…

事の起こりは…

補習に身が入らない生徒がいる？

そーなのよ

生徒指導室

でその生徒を補習に集中して受けてもらえるようにして欲しいの

いいじゃない

お前等なぁ…

――てな訳で…

ところがこの生徒がまったくの自由人でこの始末…

あっ

あっ

くいっ

くいっ

あっ

あぁ

自由にも程があるぞ田所先生～…!!

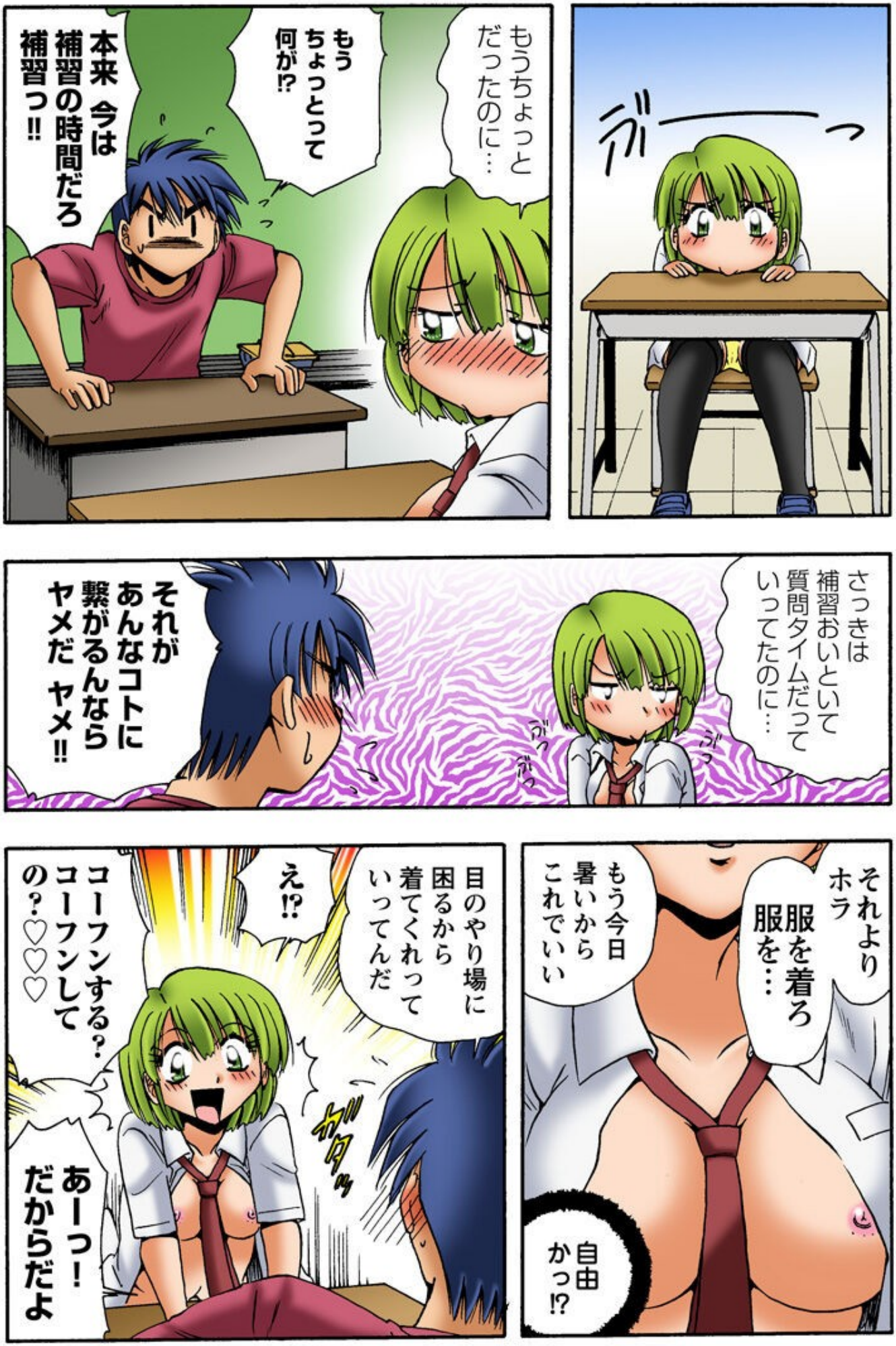
とにかくこう…いつまでも目の前でやらせておくワケには…

ホラッ

離れて！

今はこんなコトしてる時間じゃないだろう？

あっ…!?


ブーーっ
もうちょっとだったのに…
もうちょっとって何が!?
本来 今は補習の時間だろ補習っ!!
さっきは補習おいといて質問タイムだっていってたのに…
ブっ
ブっブっ
それがあんなコトに繋がるんならヤメだ ヤメ!!
それよりホラ服を着ろ服を…
もう今日暑いからこれでいい
自由かっ!?
目のやり場に困るから着てくれっていってんだ
え!?
ハカッ
コーフンする?コーフンしての?♡♡♡
あーっ!だからだよ

なんなら触ってもいいよ
触っても♡
いーからしまいなさいっ！
私って魅力ないんだー……
いや だから今は補習の時間なんだって…
へたあぁ…
じゃホントは触りたい？
ああ触りたい触りたい
でも今は補習…
もぉ～♡用務員さんのHっ♡
はぁ
はぁ
ホラ また股間(アソコ)に手がのびてるって！
とことんH方面(こっち)の話には飛びつくのな…
えーっ？だって興味あんじゃん
!?

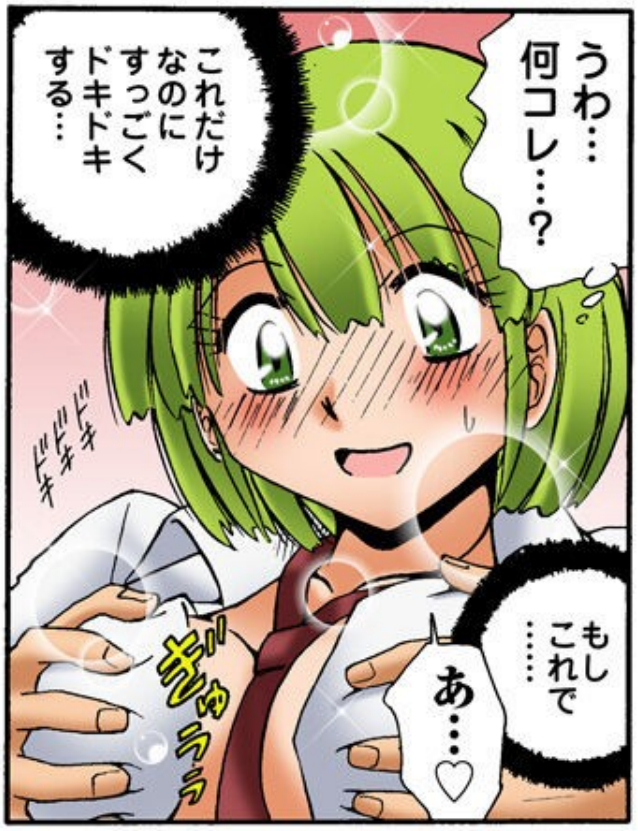
そーか この娘(こ)
興味ある事には
徹底してんだ…
ならこれは
興味を他に
移すんじゃなく
興味を他と
結びつけてやる方が
近道なんじゃ…

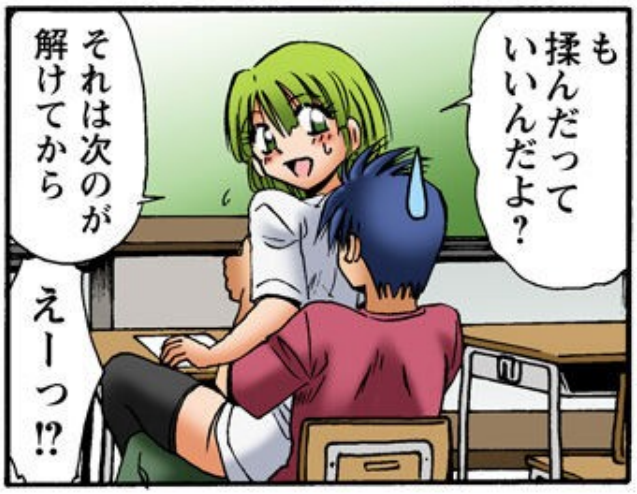
よしっ
じゃあ
こうしよう
!?
問題が一問
解けるたび
君を遠慮なく
触る!
そのかわり
解けなければ
どんなに望んでも
そこから先には
進まない…
どうだ?
マジ?

プリント問題
下さーい♡
おう
おう
やる気
マンマンじゃ
ねーか
普通
このテの条件って
立場逆なんだケドな~…

できた！
!?
おお
あってる
正解！
頭はいいのな

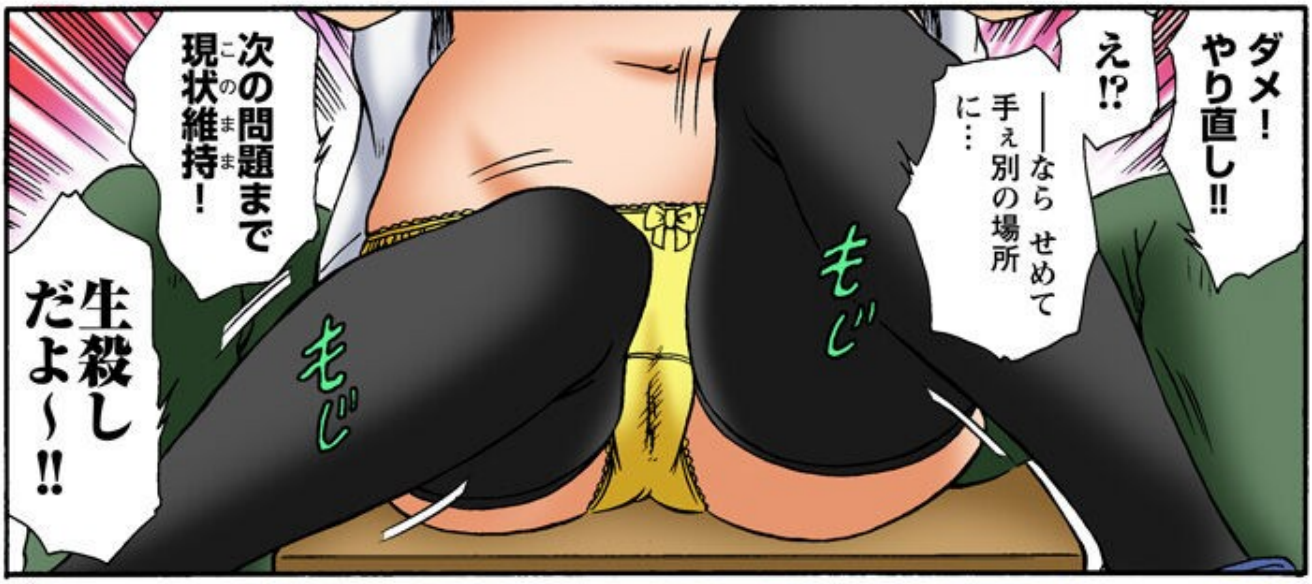
じゃ
まずは胸を…
キュニ〜
ひゃうっ


うわ…
何コレ…？
これだけ
なのに
すっごく
ドキドキ
する…
ドキドキドキ
もし
これで
……
あ…♡
キュラ


も
揉んだって
いいんだよ？
それは次のが
解けてから
えーっ!?

はい…
よし
正解！
あっ!?
もみ
もみ
もみ
あっ
あ!?
あぅ…あ
スゴイ……
あっ
今 私…こんな体勢で男の人に胸 揉まれてるっ…
もみ
もみ
もみ
あっ
こんな…こんな…
あ あの…手を直に…
次の問題
ええ～っ!!

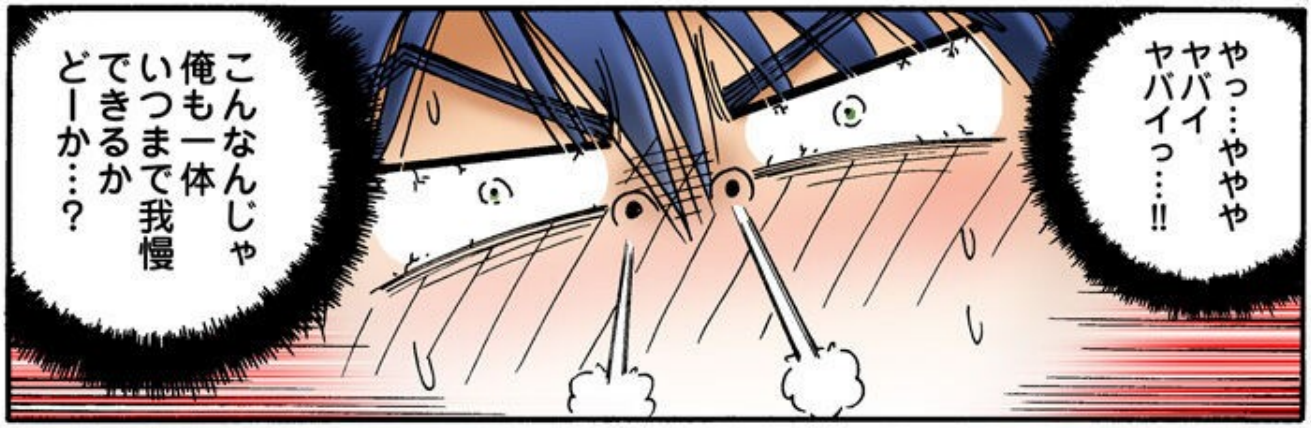
正解！
ああっ
ガシッ
さらに正解っ！
あっあ…
そんな…
くりくり
乳首をコリコリ…
あっあ…
あ…
あ
あああ…
ビクッ
ゾクッ
ダメコレ…
下腹がきゅ～んとなるっ…
段々アソコもせつなくなって…
こんなの続けられたら…私…私っ…
ああっ…


ダメ！
やり直し!!
え!?
——なら せめて
手ぇ別の場所
に…
もじ
もじ
次の問題まで
現状維持！
生殺し
だよ～!!

これ以上
して欲しかったら
次 次 進む！
そーすりゃ
望む場所
触ってやる
から…
!?
あっ…
ううん…

——とは いうものの
この状況は司にとっても
非常に厳しいもので
あった…
ヤバイ
……
心のどこかで
早く正解を
望む俺が
確かにいるっ
……!!
これって
ひょっとして
俺も生殺し
なのでは…?
なんかいい匂いもするし…

あ!?
何だか
お尻に
固いモノ
が…?
き
気にしないで
問題に集中!!
こっちの事態も
問題だった…


やっ…ややや
ヤバイ
ヤバイっ…!!
こんなんじゃ
俺も一体
いつまで我慢
できるか
どーか…?

できたっ
よ よしっ
正解!!
ああっ!?
次!
あ…
はいっ
こーして…
二人共 何かを
悶々と溜めつつも
着実に正解を
重ねていき…

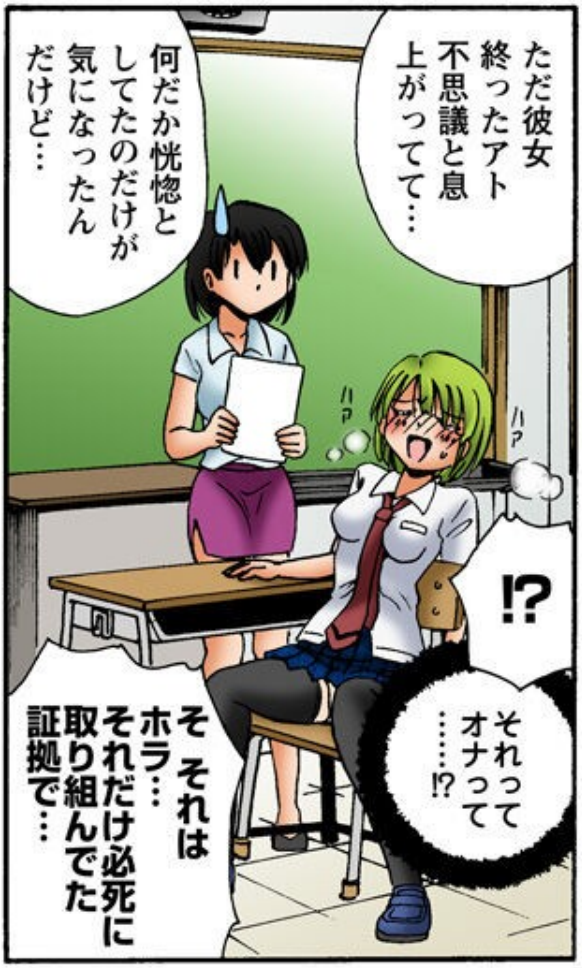
解く問題の方も
いよいよ佳境へと
差し掛かっていた
……
正解!
次!
あっ
あっ
え
えっと…
あっ
あっ
ここが
挿入されるから
答えは…
ギシッ
ギシッ
ずりゅ
せ
正解っ!!

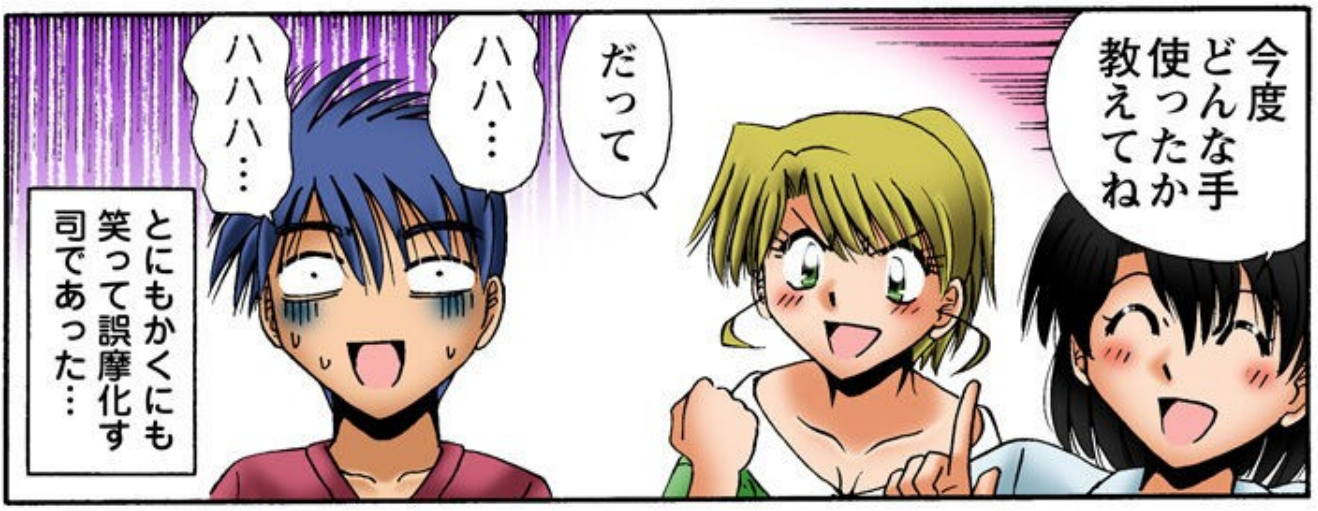
さ 最後の問題っ…！
あっ…
あ…
欲しい…
用務員さんの熱いの…
早く…
早くっ…!!
これで…
正解〜〜っ!!
っあ
いっ…
あああああ…
挿入(はい)ってきたぁ〜〜♡♡♡

スゴイ…
問題解くのって気持ちいい…♡

数日後…
生徒指導室
すごい
すごいっ！
生徒達の噂も
ウソじゃ
なかったのねぇ

まさか
あの娘が補習中
脇目も振らずに
問題に集中
するなんて…
やったね
司♡
ハハ…
確かにヤッて
しまったけど
……


ただ彼女
終ったアト
不思議と息
上がってて…
何だか恍惚と
してたのだけが
気になったん
だけど…
!?
それって
オナって
……!?
そ それは
ホラ…
それだけ必死に
取り組んでた
証拠で…


今度
どんな手
使ったか
教えてね
だって
ハハ…
ハハハ…
とにもかくにも
笑って誤摩化す
司であった…

女子校に男一人!?

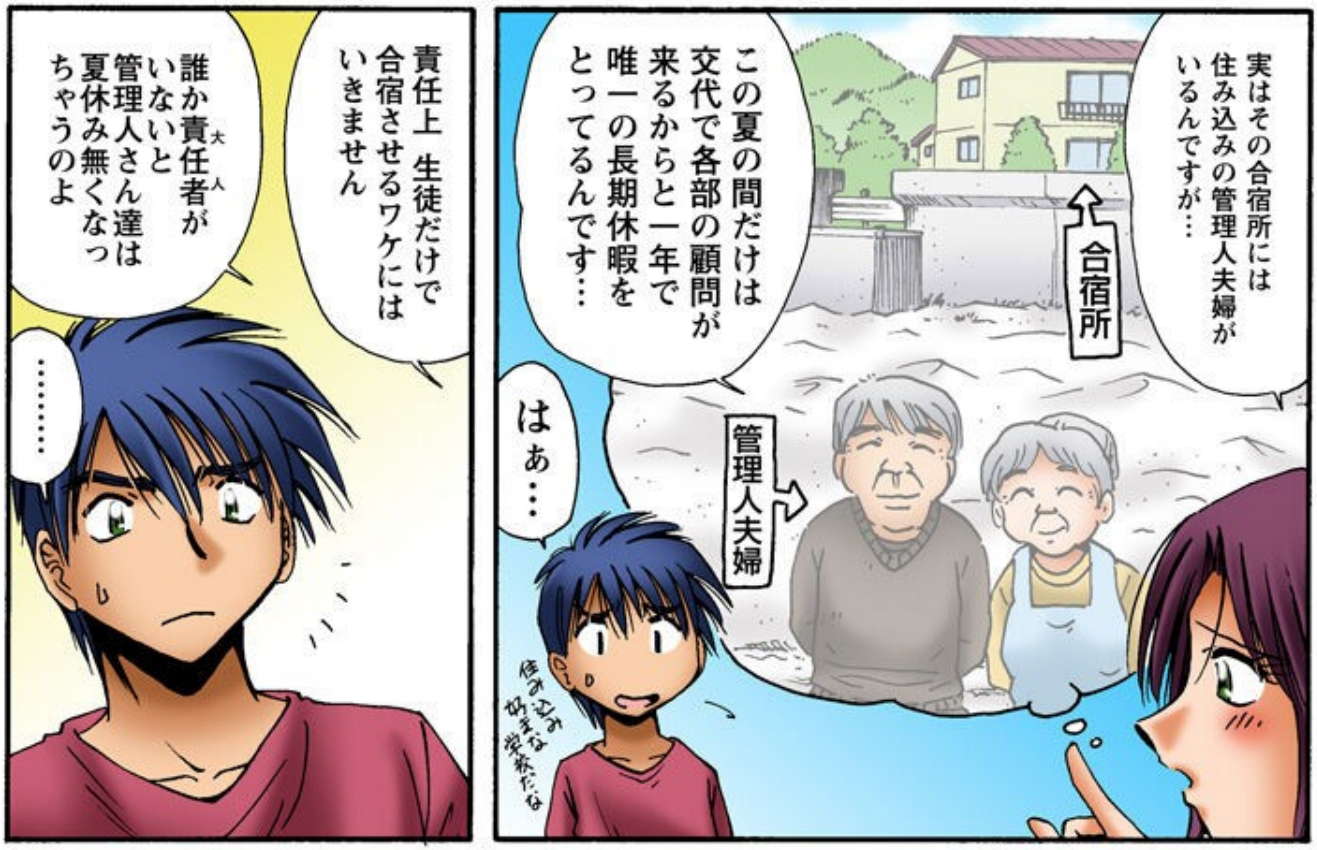
第50話

さかぐちしずか

やって来ました…
夏の海——っ!!
ザザーン…
空は青天…
波もおだやか…
わーっ♥
学園所有の貸し切りの海(プライベートビーチ)——っ♡♡♡
今日からここで合宿なのね！
ザザーン…
もう最高のシチュエーション♡
したがって——っ…
ぐいっ
ぐいっ

こーんな恰好してみても…
すっぽーん
お咎め言う人いやしない——っ♡
俺が咎めるわ——っ!!
いやーん司のH♡
やかましいっ
服をきろ、服を…
負けてたまるか…
ぬぎぎぎ
オマエも張り合わんでいい——っ!!
いいか？顧問の先生いないんだから…
こういう時だからこそ各個人が責任ある行動をだな……
わかってるわかってる……
……
そもそもこの経緯は前日の事…

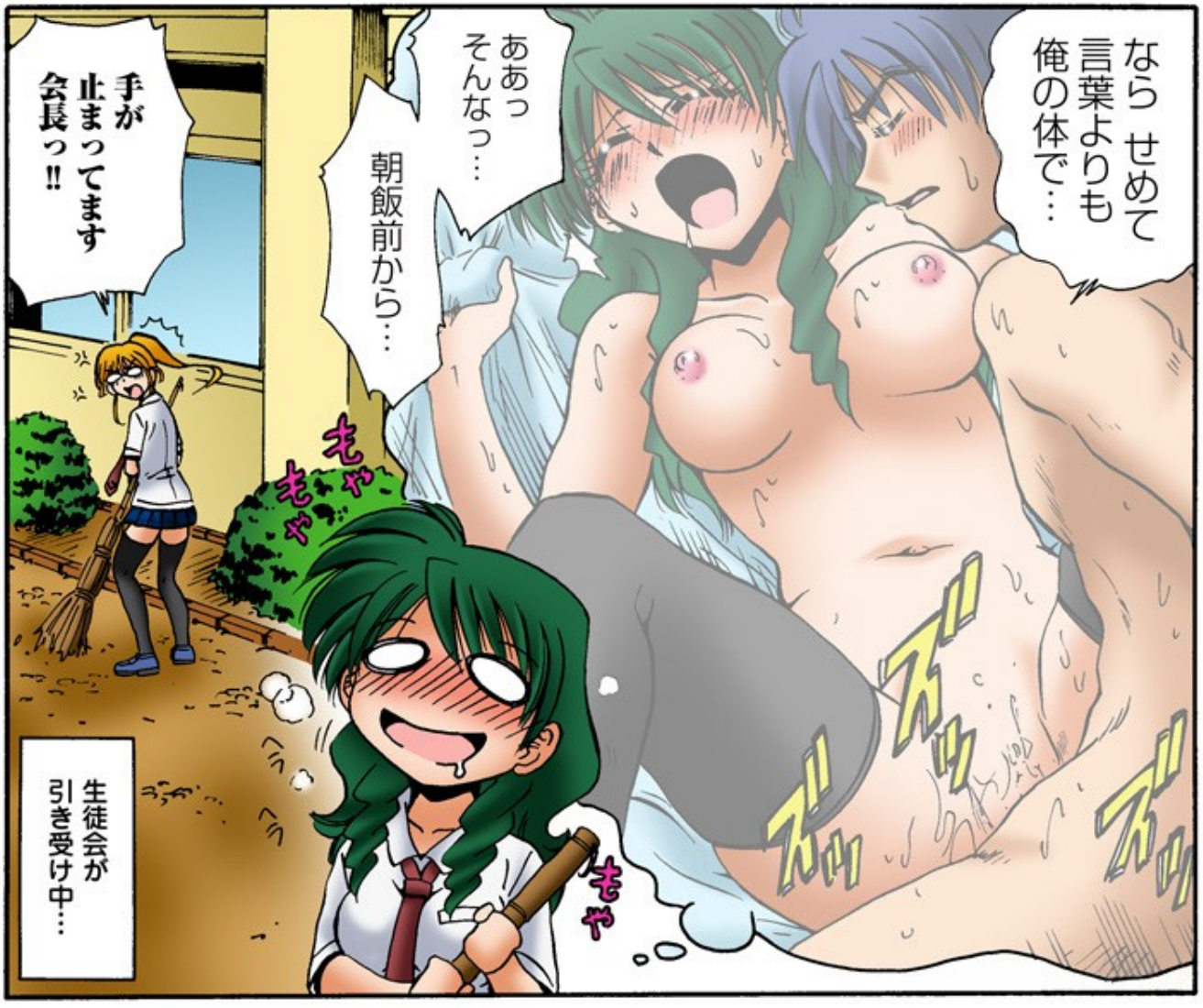
ビーチボール部
夏の合宿？
保健室
——そう
その引率に
ぜひアナタ
を…
顧問の
宮田先生…
たちの悪い
夏風邪を
更にこじらせ
ちゃってて…
……
苦しそう
ですね…
けほ
けほ
フフ…
あの木の葉の
最後の一枚が
落ちる頃…
きっと私の
この命も…
青々して
ますが…
とにかく
夏の大会決勝前の
最終調整ともいえる
大事な合宿なんです
ええっ？
なら尚更
俺なんかが
気軽に
引き受け
ても…
訳があるの
聞いてあげて
司

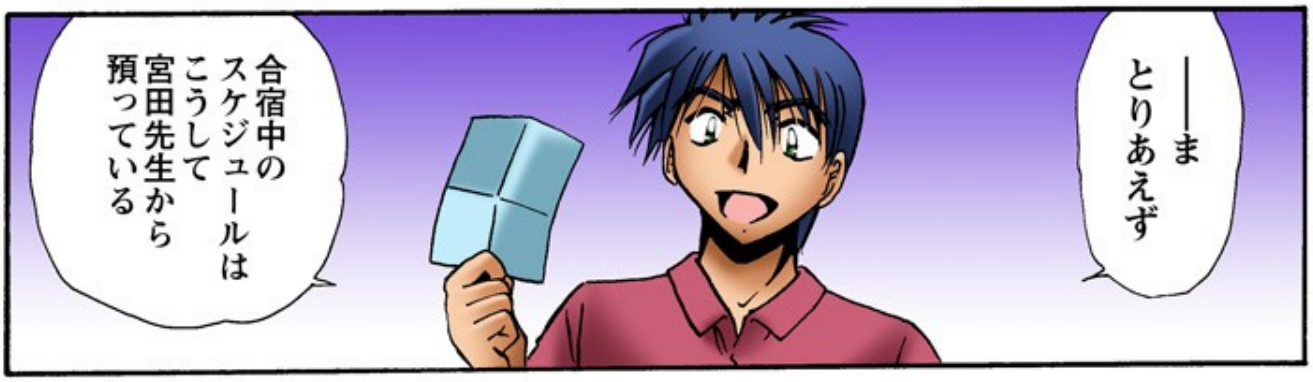

実はその合宿所には住み込みの管理人夫婦がいるんですが…
合宿所
この夏の間だけは交代で各部の顧問が来るからと一年で唯一の長期休暇をとってるんです…
はぁ…
管理人夫婦
住み込み好きな学校だな
責任上 生徒だけで合宿させるワケにはいきません
誰か責任者(大人)がいないと管理人さん達は夏休み無くなっちゃうのよ
……

他の先生方もいろいろ忙しいみたいで…
ですから私ボケーッとヒマそーな人を捜してたんです
ホラね
ここは司の出番じゃない
……
それってよーするにボケーッとヒマそーな俺には休みは必要無いと……？
――てな訳だったりする…

そして…
海行くんだって？
何？
私一人留守番な訳？
それを聞きつけた2人が参加……

ちなみに
その期間の
用務員業は
……
ありがとう
もう君には
感謝の言葉も
無い…
こんな早朝からホウキ掛けを…
あら
このくらい
朝飯前
ですわよ
きらーん


なら せめて
言葉よりも
俺の体で…
ああっ
そんなっ…
朝飯前から…
手が
止まってます
会長っ!!
もや
もや
もや
生徒会が
引き受け中…


——ま
とりあえず
合宿中の
スケジュールは
こうして
宮田先生から
預っている

この通り進めていくぞ
早速だけど部員は荷物を合宿所に置いたら着替えてまたここに集合だ
はーいっ

私達は？
遊びに来たんだろ？
邪魔さえしなきゃ好きにしていーよ
やりィ♡

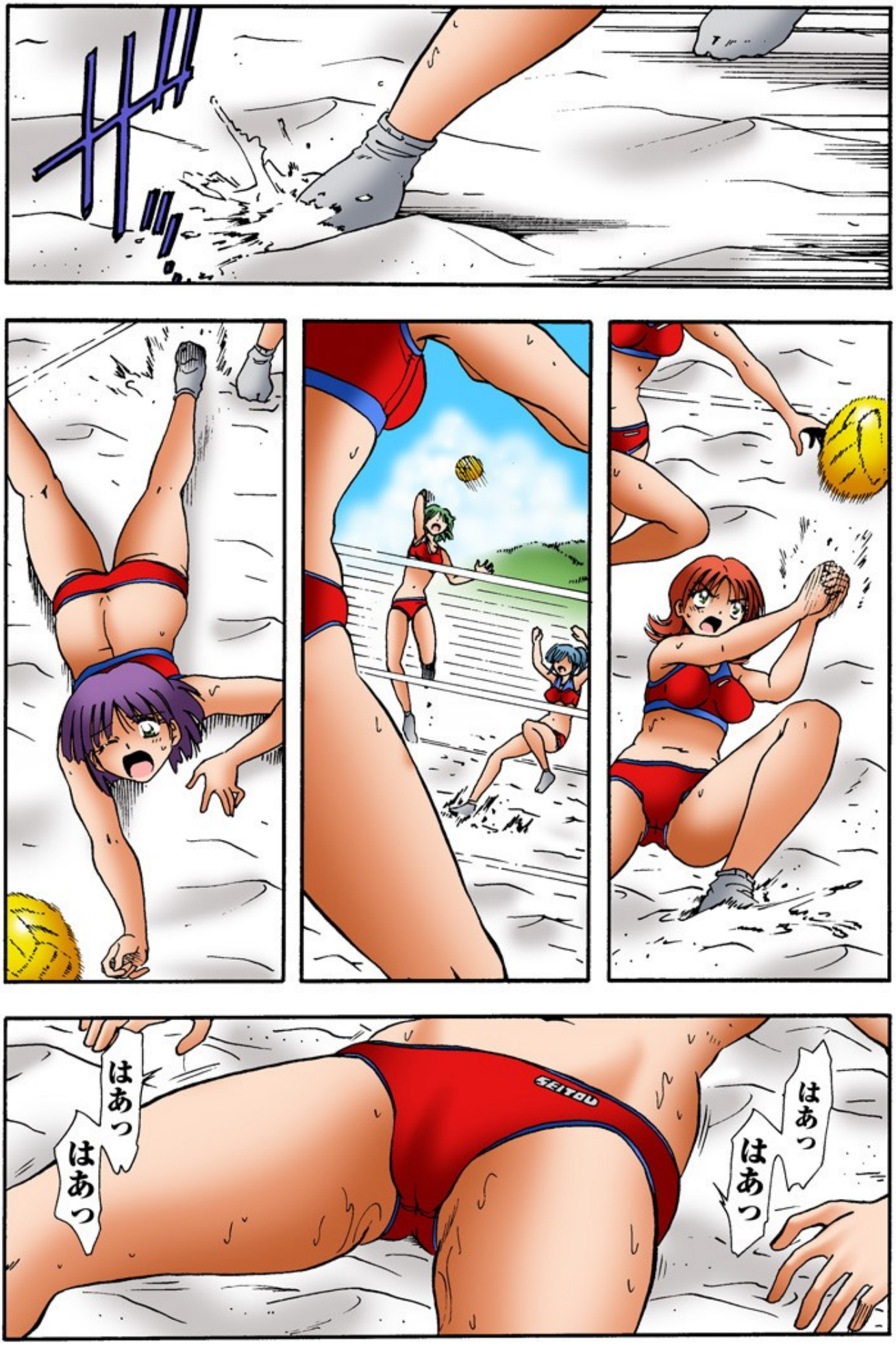
大変だね用務員さん
それはこれからだろ？
ハハ…かも知んない

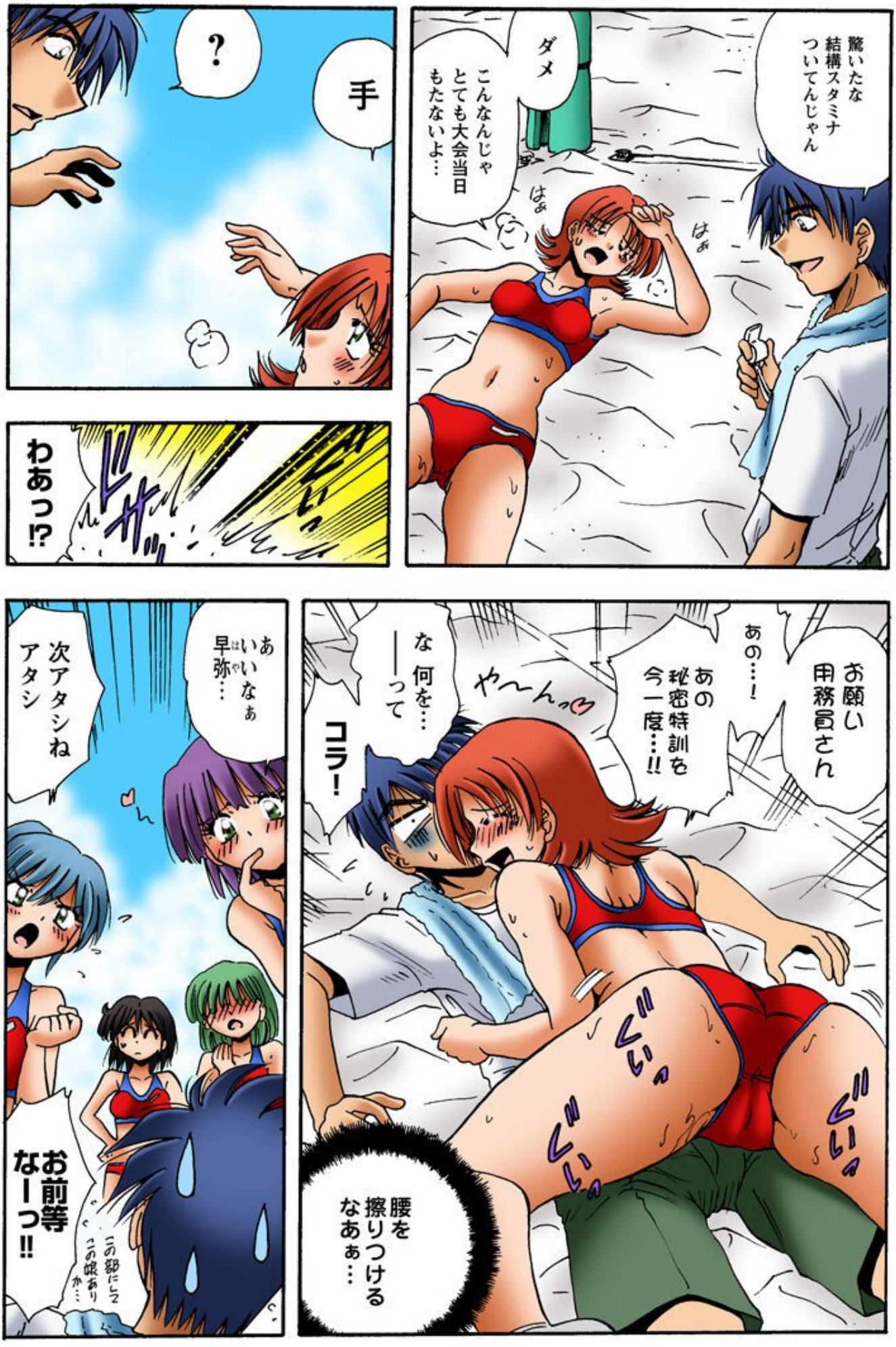
それにしてもビーチバレー部がバレー部からの選抜メンバーからできてるとは思わなかったよ
おかげでまた私にも会えたしね♡

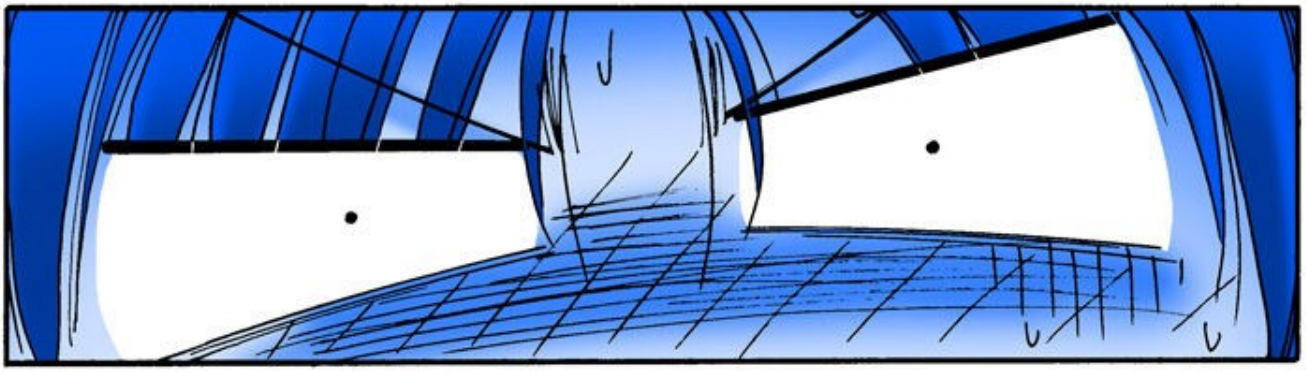
第八話参照
今回もぜひ下半身の強化トレーニングを…
いーからさっさと着替えてこいっ!!

用務員さーん♡
あ
着替え終ったか
ザザーン…
おまたせ～～～っ♡
これが部のユニホームだよ
いい感じじゃん
いっ
いっつもイキナリだもん！買いに行くヒマなんて…
ゴロゴロ見んな！
――でオマエはオマエでいつもの恰好な…
スクネ…

司ーっ♡
お
玲奈か？
へたぁ
ナニかな？
ぎゅっ
はは…
いいや…
なんとなく想像はしてはいたんだが…こう見事に直面するとちょっと…な
夏の海辺で波と戯れるセーラー服！
ぼらぼら♡
しかも今回はブルマも着用！
そそる？
いーからしまってしまえ！
嫌いでは無さそう——っと…
なんのメモ？
じゃあスケジュール埋めてくぞ！


はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
SEITOU


驚いたな
結構スタミナ
ついてんじゃん
ダメ
こんなんじゃ
とても大会当日
もたないよ…
はぁ
はぁ
手
？
わあっ!?
お願い
用務員さん
あの…！
あの
秘密特訓を
今一度…!!
な何を…
——って
コラ！
や〜んっ
ぐいっ
ぐいっ
ぐいっ
腰を
擦りつける
なあぁ…
あ
いいなぁ
早弥…
次アタシね
アタシ
お前等
なーっ!!
この部にこの娘ありか…

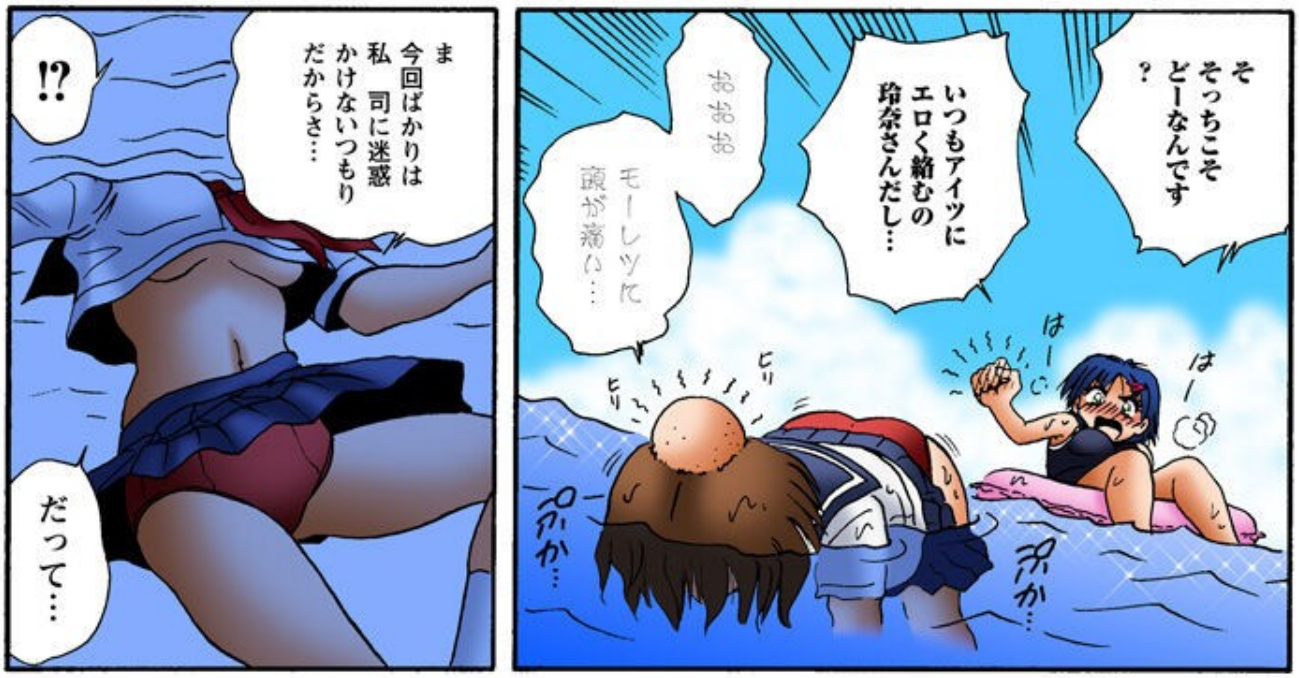


な…
なな…
な何
やってんの
アイツ!?
きゃあ
きゃあ
きゃあ
ふるふる
汐か
汐か

そーゆー
アンタこそ
何してんのサ?
わあっ!?
ぬっ
ザバァ

れ
玲奈(れな)さん?
まぁ気持ちも
わからんでも
ないケドさ…
?

淋しいんで
しょ?
愛しい兄に
連いて来たのに
放っぽかれて…
そ
そんな事
……
あっ?
やっ
そこ…!?

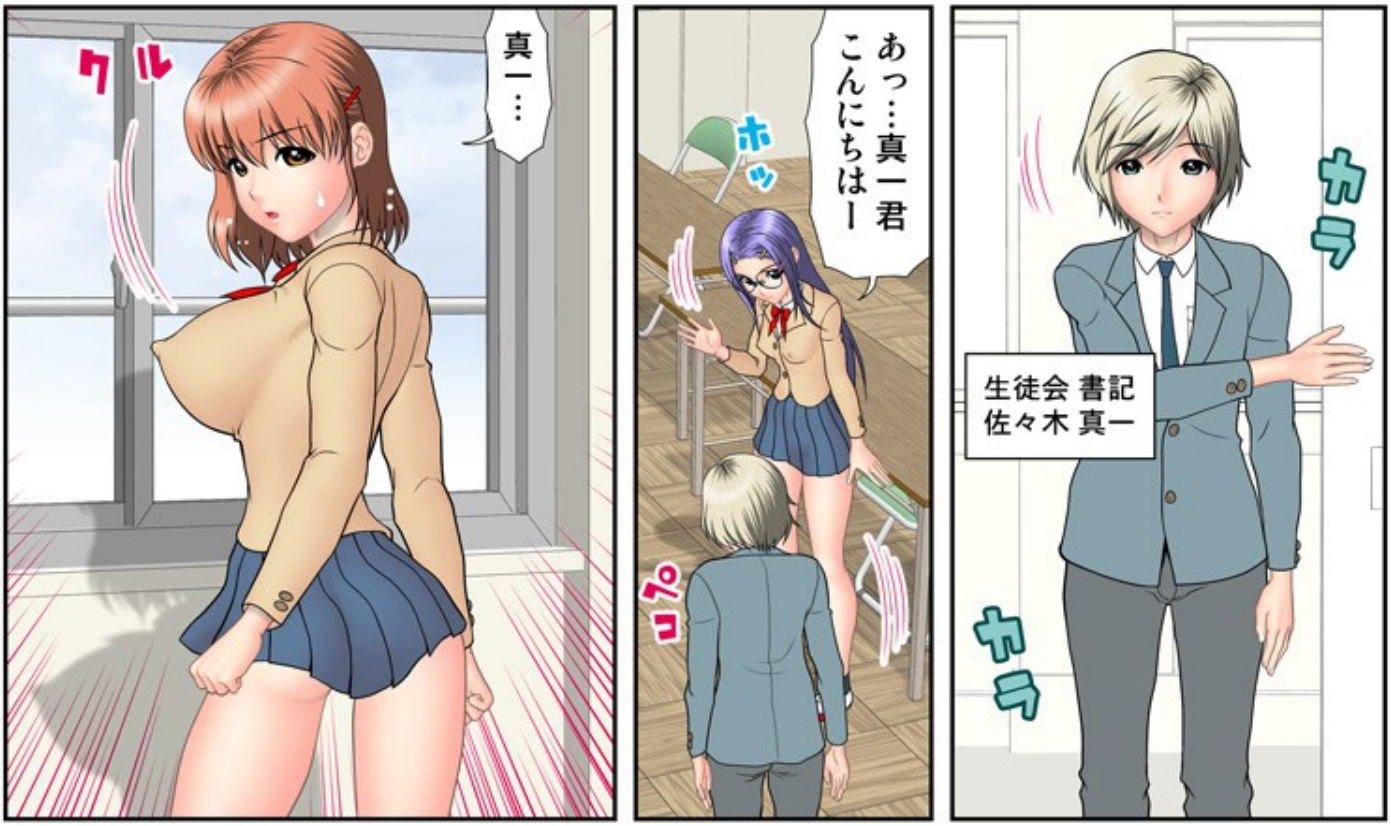

そ
そっちこそ
どーなんです
？
いつもアイツに
エロく絡むの
玲奈さんだし…
おおおお
モーレツに
頭が痛い…
はー
はー
ヒリ
ヒリ
ふか…
ふか…
ま
今回ばかりは
私　司に迷惑
かけないつもり
だからさ…
!?
だって…

もし この
合宿中に
何かあったら
それは
司ばかりか
部や合宿所…
ひいては学校にまで
迷惑かける事に
なりかねない
じゃん？
!?
流石にちょっと
それはね…

玲奈
さん…
――でも…
!?
それって
あの人達も
それを弁えてる
――って事が
前提なんですよね
？
…まあ
そーなん
だけど…
ひ～っ
大いなる
不安を抱え…
つづく

栗本重治
ヴァージンあげちゃう
第30話

生徒会室
私以外に目撃した人間がいない…
ギリ…
生徒会 会長
小原 奈美
偶然だと言われたらそれで終わり…
でもあのハゲはわざとやった…
生徒会顧問
勝山先生
指先に悪意とやらしさを込めて！…
クソッ！
ムカ
ムカ
ガッ
ガッ
あのセクハラ教師っ！
許さない!!
ググッ
絶対に証拠つかんでやる！
そして…それ以上に許せないのは…
グッ…
会長…なんか恐い
生徒会 副会長
木部 優子
あんな事されたぐらいで動揺してる私自身！…

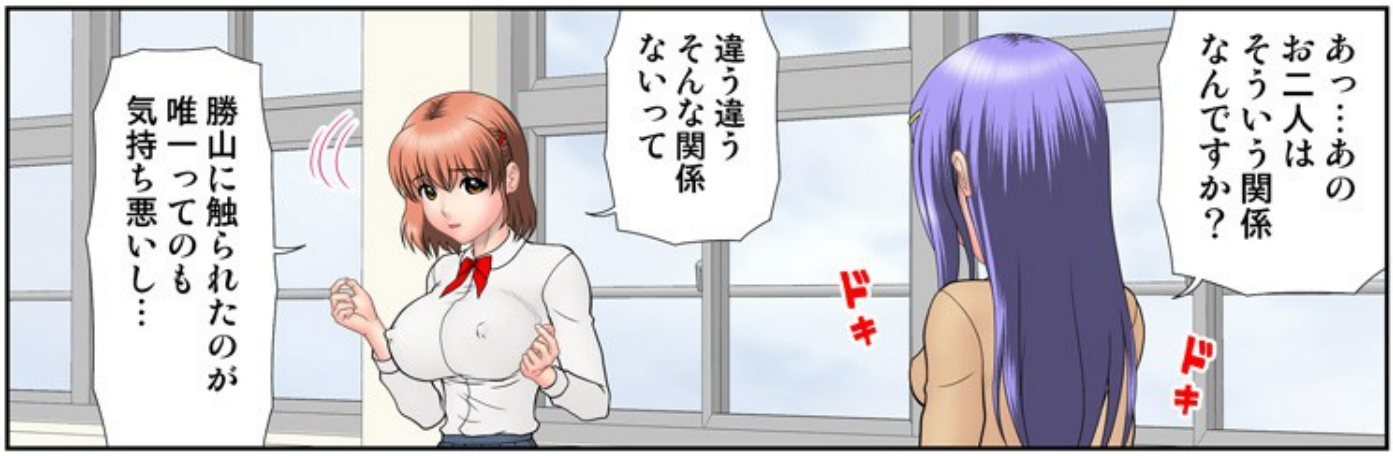

カラ
生徒会 書記
佐々木 真一
カラ

あっ…真一君
こんにちはー
ホッ
コクッ

真一…
クル

……
そうね…
プチ
プチ

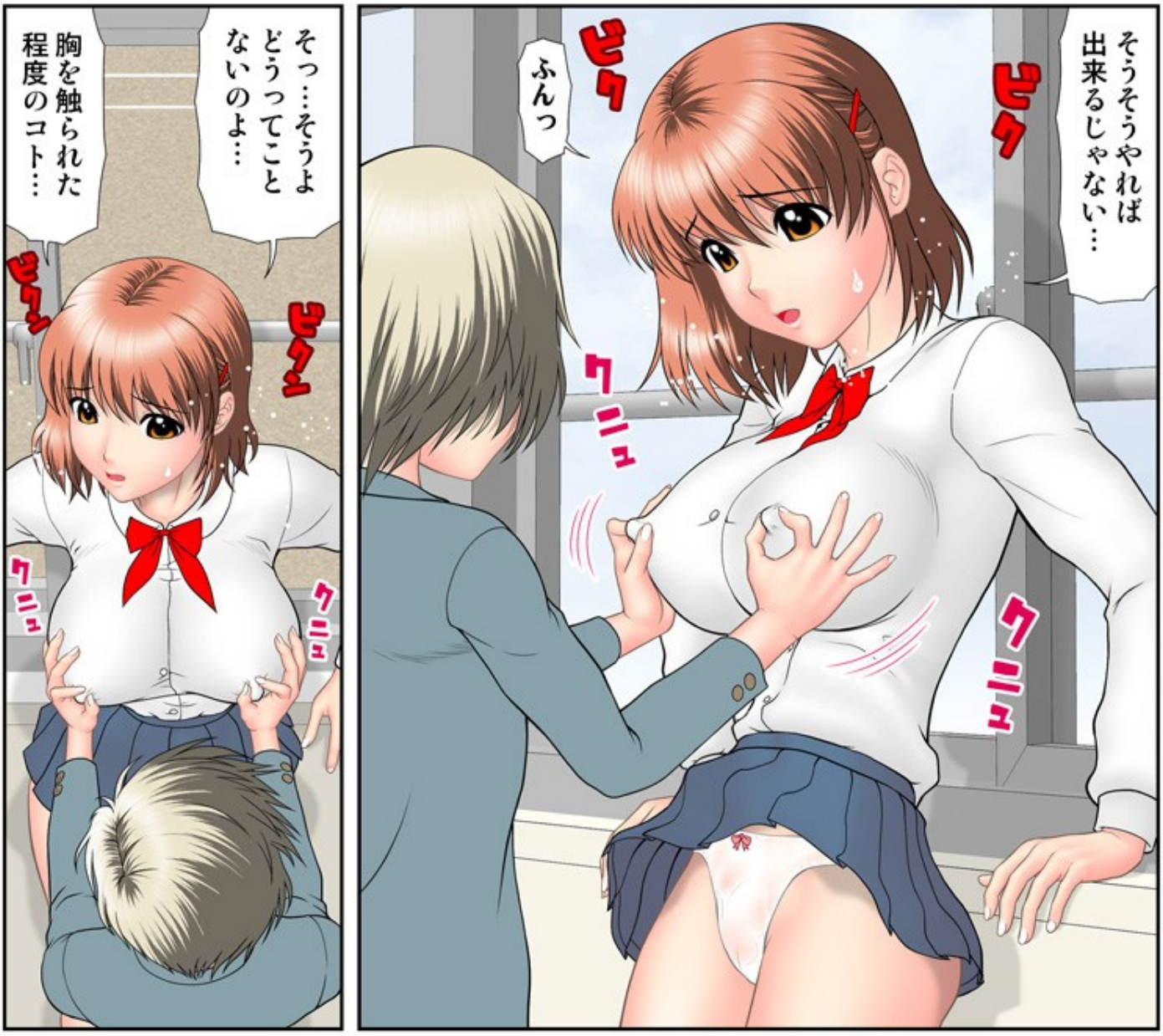
真一…
ちょっと私の
胸に触ってみて…
シュル
シュル


あっ…あのお二人はそういう関係なんですか？
ドキ
違う違うそんな関係ないって
ドキ
勝山に触られたのが唯一ってのも気持ち悪いし…

胸を触られるぐらい何てことないって自分で確認したいのよ
ぴた
ビク
んっ！

真一は経験無いだろうからまっ…こんな触り方よね
ピタ
いっ…いいの？
私ここに居ていいの!?

もっと手のひら全体を使って動かすのよ
ムニュ
やってみなさいよ…真一
プル


そうそうやれば出来るじゃない…
ビク
ビク
ふんっ
クニュ
クニュ
そっ…そうよどうってことないのよ…
胸を触られた程度のコト…
ビクン
ビクン
クニュ
クニュ

いいわよ真一勝山のセクハラ上書きするつもりで…
うわっ
うわっ
オロ
オロ
もっとハードに触っちゃって
後ろからこう…ガバーって…
スル
スル
まァ真一の体格じゃ襲いかかるっていうよりすがりつくって感じだけど…

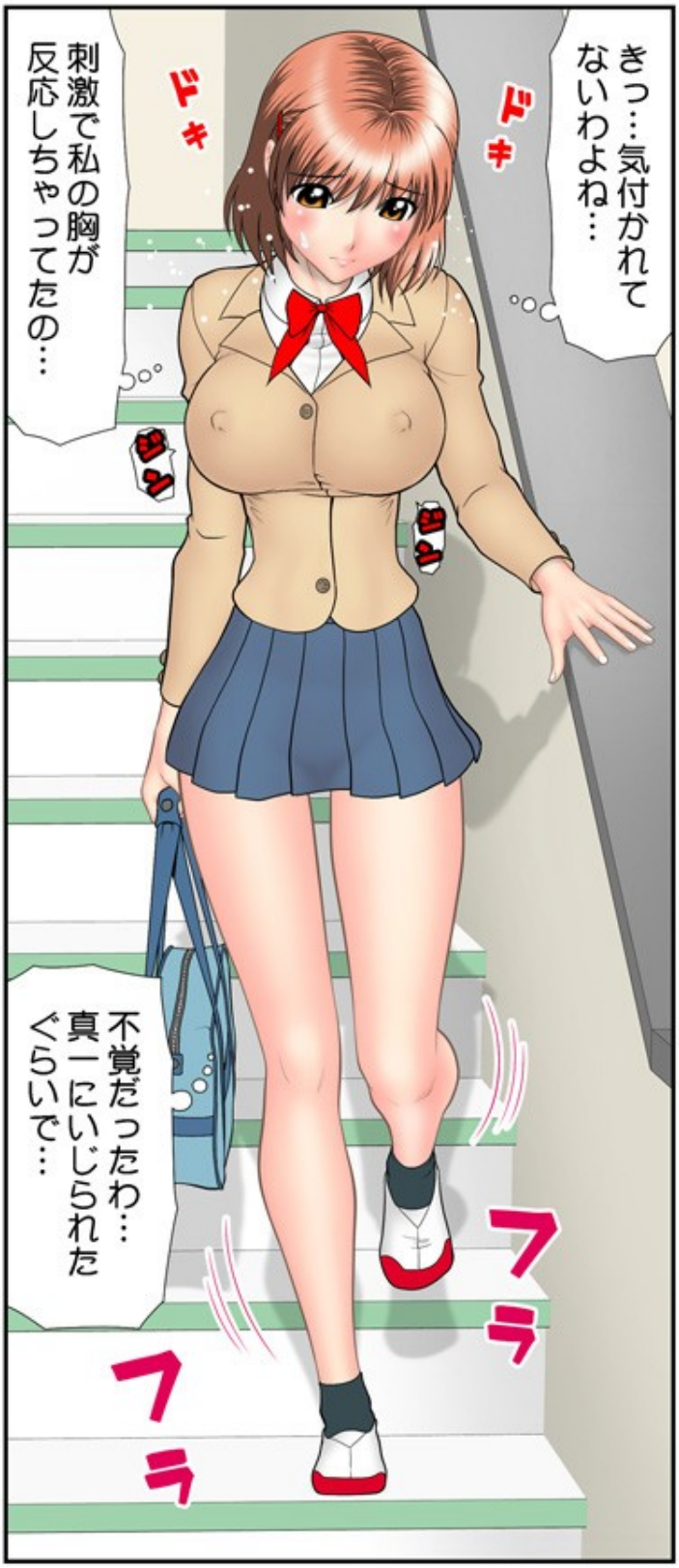
うっ
くっ
ビク
んんっ
ビク

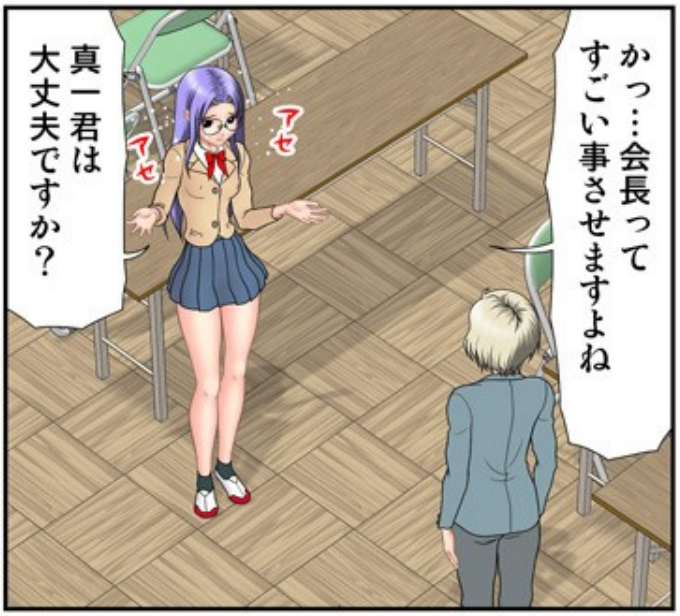
もう…いいわ
真一…
十分…
上書きになったでしょ…

会長の
ブラウス…
すごい…
しわだらけに
くしゃ
くしゃ

んんんっ…
ビク
ビク
なっ…コレはっ…
思ったより…ふあっ
ビク
ビク

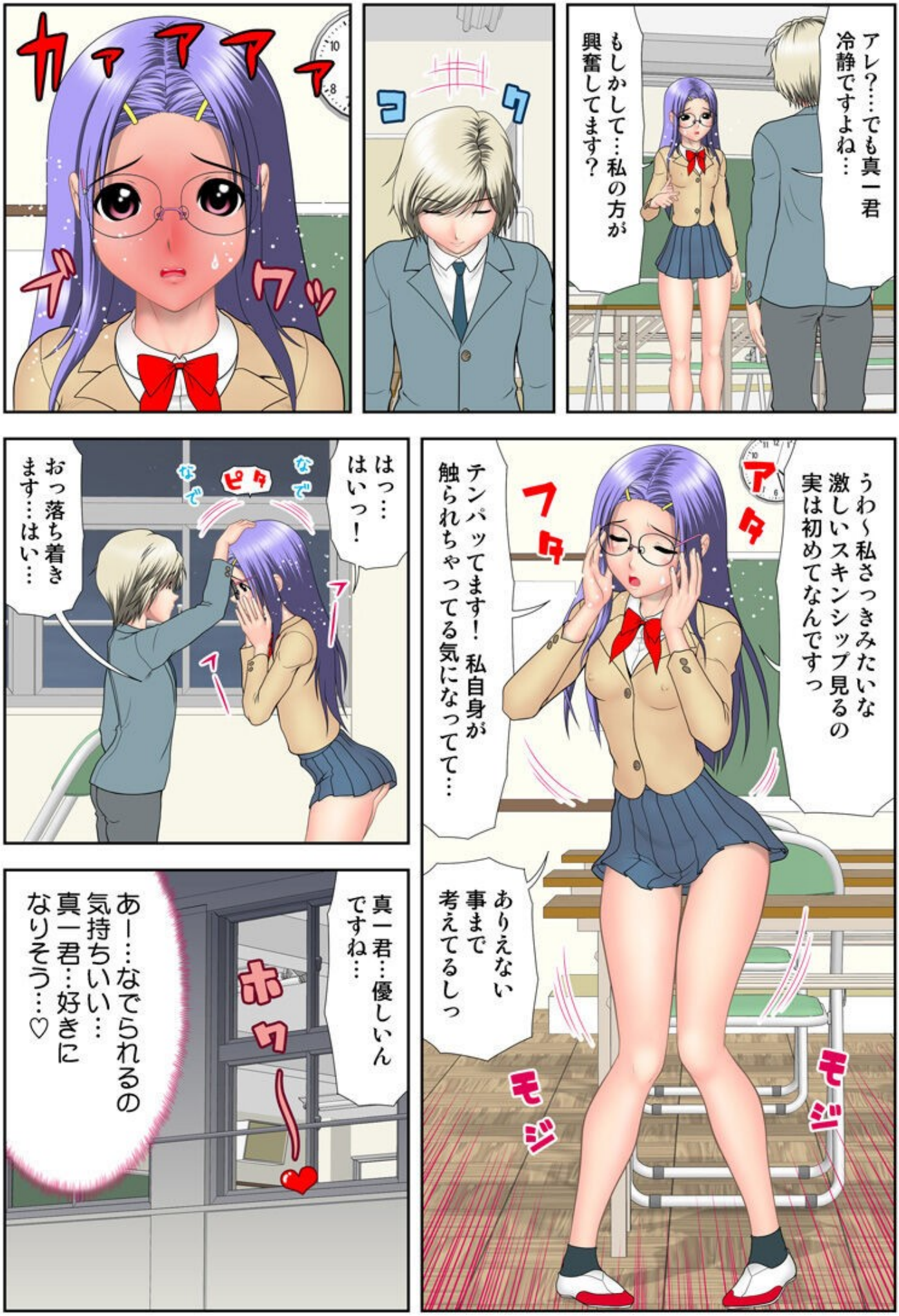
今日はもう用事もないし…
体調もちょっとよくないから帰るわね…

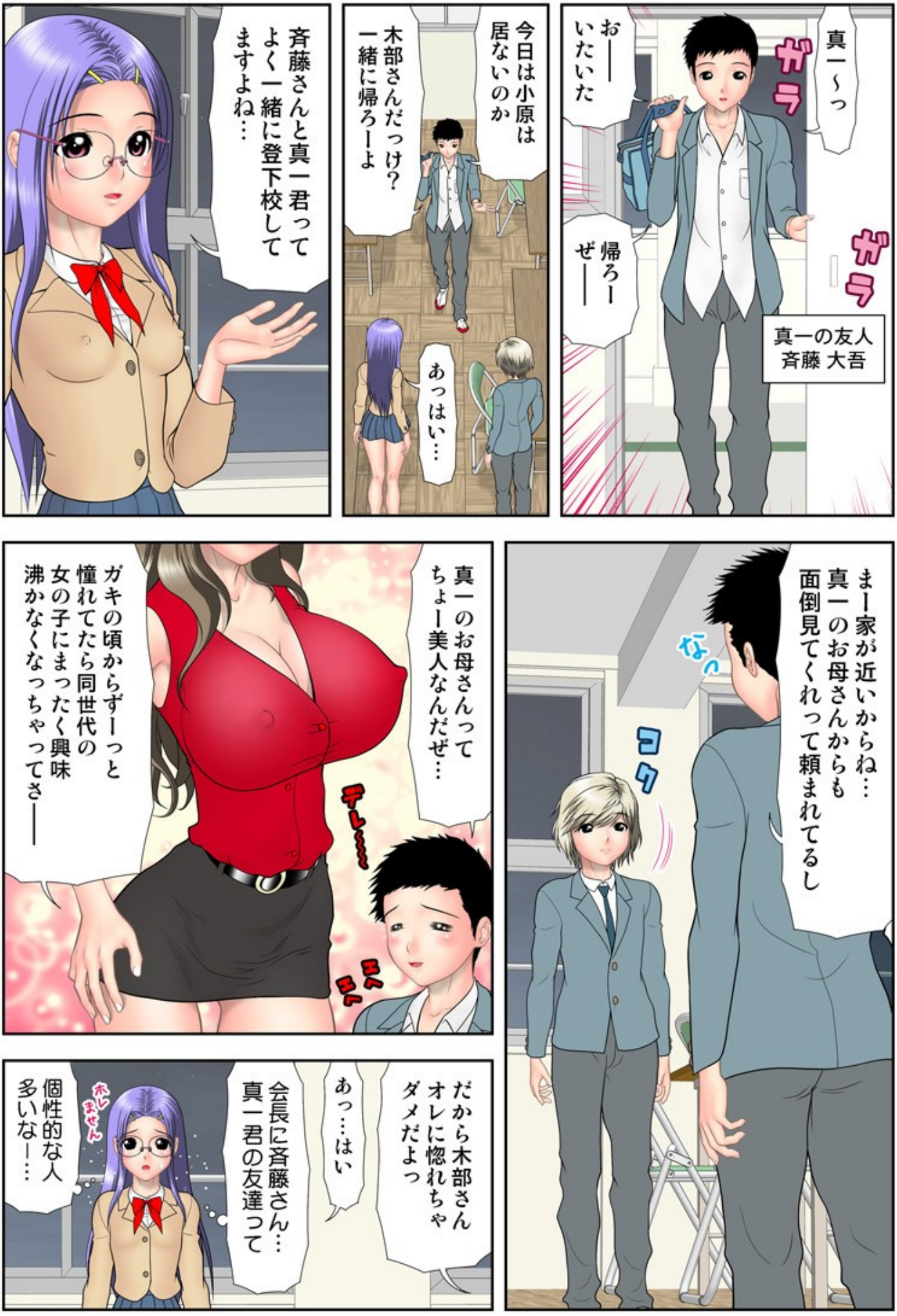

きっ…気付かれてないわよね…
ドキ
ドキ
刺激で私の胸が反応しちゃってたの…
ジン
ジン
不覚だったわ…真一にいじられたぐらいで…
フラ
フラ


かっ…会長ってすごい事させますよね
真一君は大丈夫ですか？
アセ
アセ

？
キョトン

えっ…いやっホラ…男の人ってああいう事始めちゃうと…
歯止めが利かなくなるって聞きますし…


アレ？…でも真一君冷静ですよね…
もしかして…私の方が興奮してます？
コク
カァアアア
ブワッ
うわ～私さっきみたいな激しいスキンシップ見るの実は初めてなんですっ
テンパッてます！私自身が触られちゃってる気になってて…
ありえない事まで考えてるしっ
アタ
フタ
モジ
モジ
はっ…はいっ！
なで
なで
ピタ
おっ落ち着きます…はい…
真一君…優しいんですね…
ホワ～
あー…なでられるの気持ちいい…真一君…好きになりそう…♡

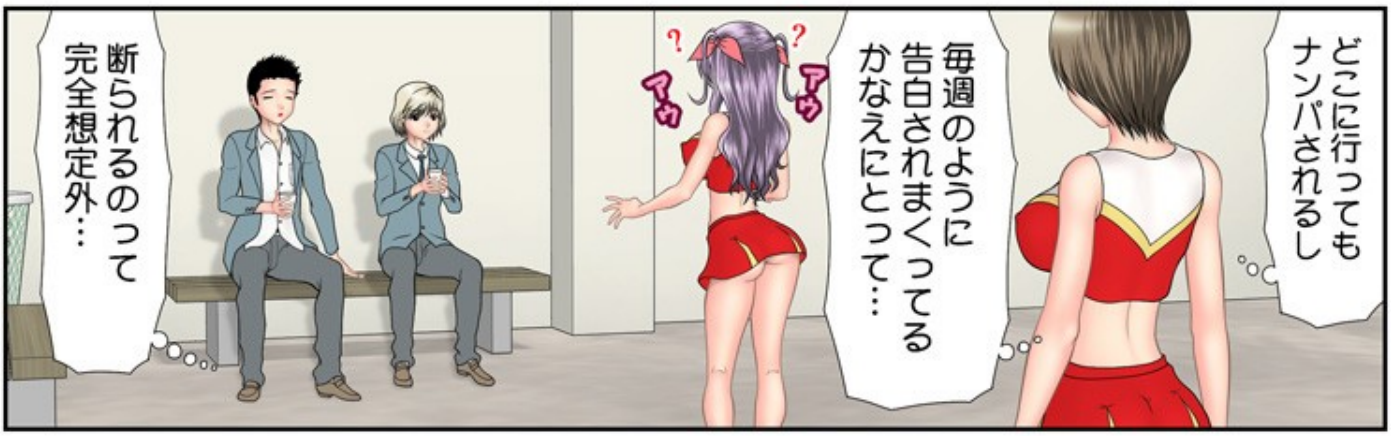

真一～っ
ガラ
お――いたいた
帰ろーぜ――
ガラ
真一の友人
斉藤 大吾
今日は小原は居ないのか
木部さんだっけ？一緒に帰ろーよ
あっはい…
斉藤さんと真一君ってよく一緒に登下校してますよね…
まー家が近いからね…真一のお母さんからも面倒見てくれって頼まれてるし
なの
コク
真一のお母さんってちょー美人なんだぜ…
デレ～～～
エヘエヘ
ガキの頃からずーっと憧れてたら同世代の女の子にまったく興味沸かなくなっちゃってさ――
だから木部さんオレに惚れちゃダメだよっ
あっ…はい
会長に斉藤さん…真一君の友達って
ホレません
個性的な人多いな――…

チア
リーディング部
えーかなえ
また別れたの？
ガヤ
早ーい
ガヤ
ひと月たって
ないでしょ
付き合う時は
『いいな♡』って
思うのよ
ただねー…
その想いが
シュル
シュル
チアリーディング部
星月 かなえ
何でか
分からないけど
長続き
しないの——
だから誰かいい人
紹介して♡
！
そうだ
かなえ
だったら
OKするかも
脱着ラボ
斉藤大吾だっけ？
カッコイイ？
色んな子が
告白してるけど
誰とも付き合った
コトがないって
不思議な男…
カッコイイ

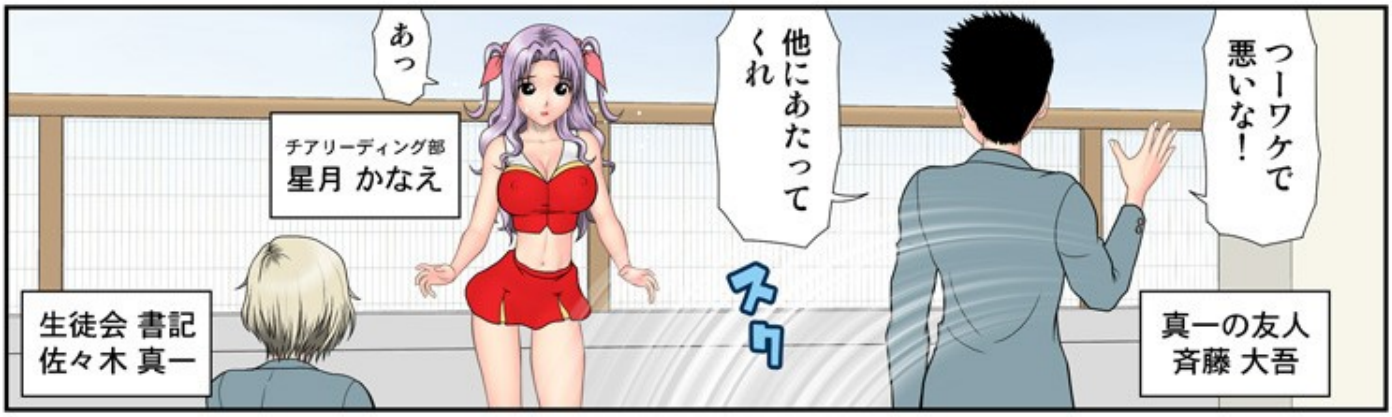
いやオレ
付き合う気
ねェーから

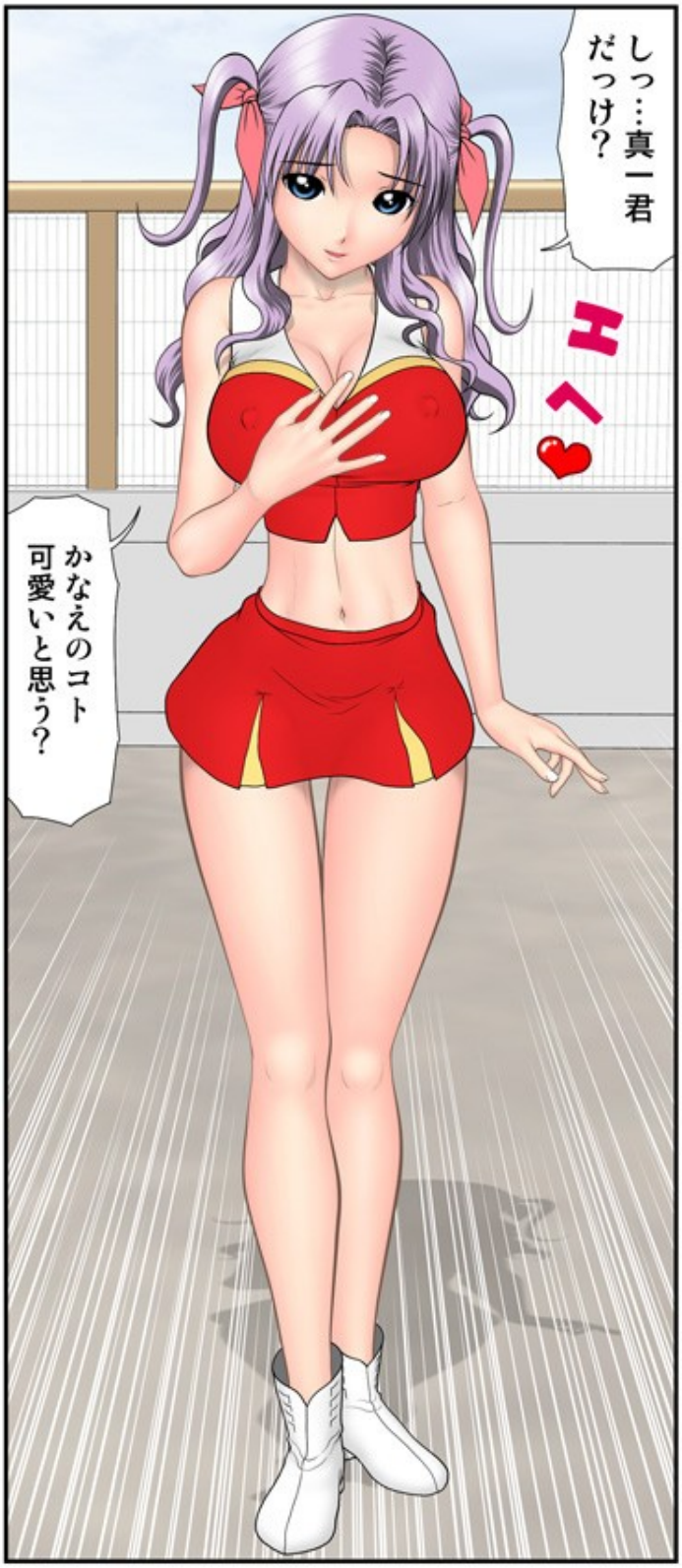
固まってる…
？
？
カチ

ヒュウウウウ
えっ？
かなえと付き合いたくないの？…


どこに行ってもナンパされるし
毎週のように告白されまくってるかなえにとって…
アウ
アウ
？
？
断られるのって完全想定外…

えっ…
えーっと…
ピコ
ピコ
男同士が好きとか？…
ブン
ブン
ありえん！
大吾ちゃんにセックスのやり方教えてあげる…
斉藤大吾
初めての人
プルン
フル
フル
だからあの子の事よろしくね…
ペチュ
ハァハァ
こんなに硬くして…
やらしーんだ…
チュパン
チュパン
ブチュ
ブチュ
あっ…
オレの好みがかなり偏ってるだけだって…
スタ
スタ
つーワケで悪いな！
ちょっと…

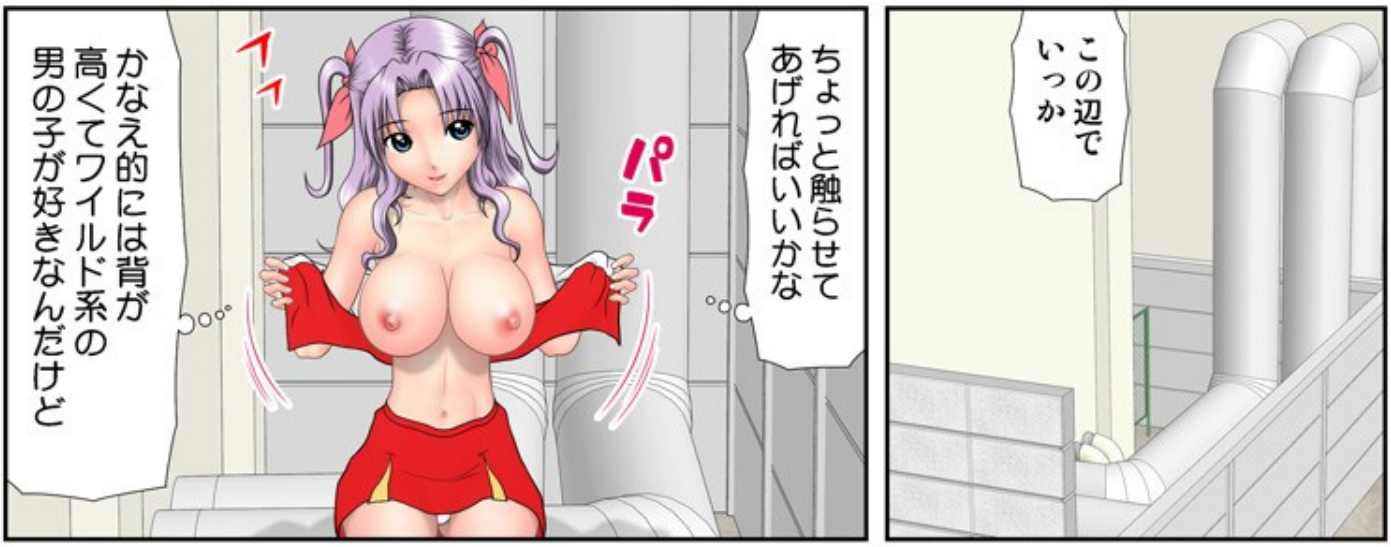

つーワケで悪いな！
真一の友人
斉藤 大吾
他にあたってくれ
スク
あっ
チアリーディング部
星月 かなえ
生徒会 書記
佐々木 真一


しっ…真一君だっけ？
ヨヘ
かなえのコト可愛いと思う？

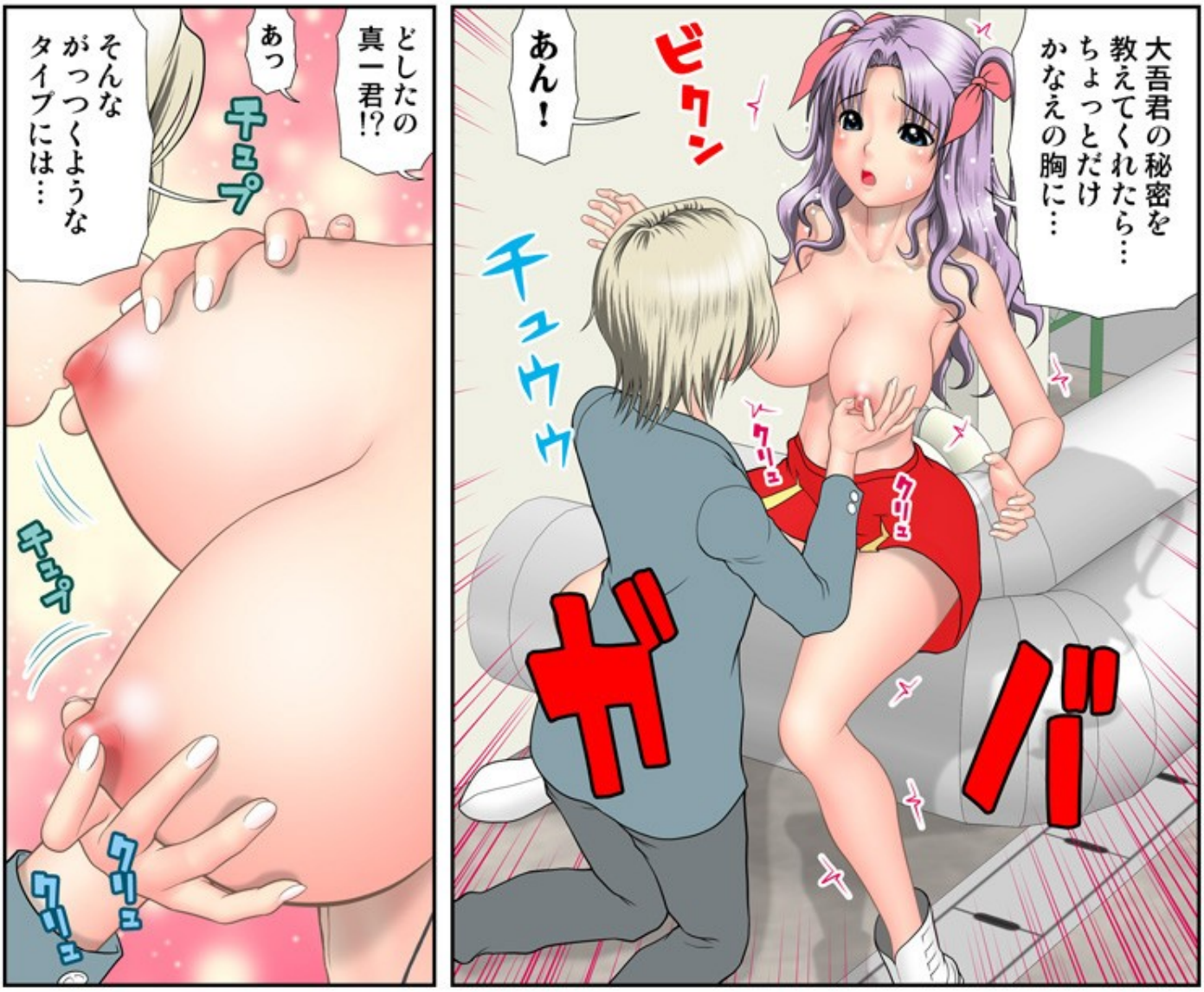
コクン

きゃー♡ありがと
だよねだよね
パァァァ

いつもの男子の反応に出会って元気回復…さすがかなえ
ヨーシ♡二人きりで話せる所に行こー！
あたしは自分の事可愛いかなんて…恐くて聞けねー


この辺でいっか
ちょっと触らせてあげればいいかな
パラ
かなえ的には背が高くてワイルド系の男の子が好きなんだけど

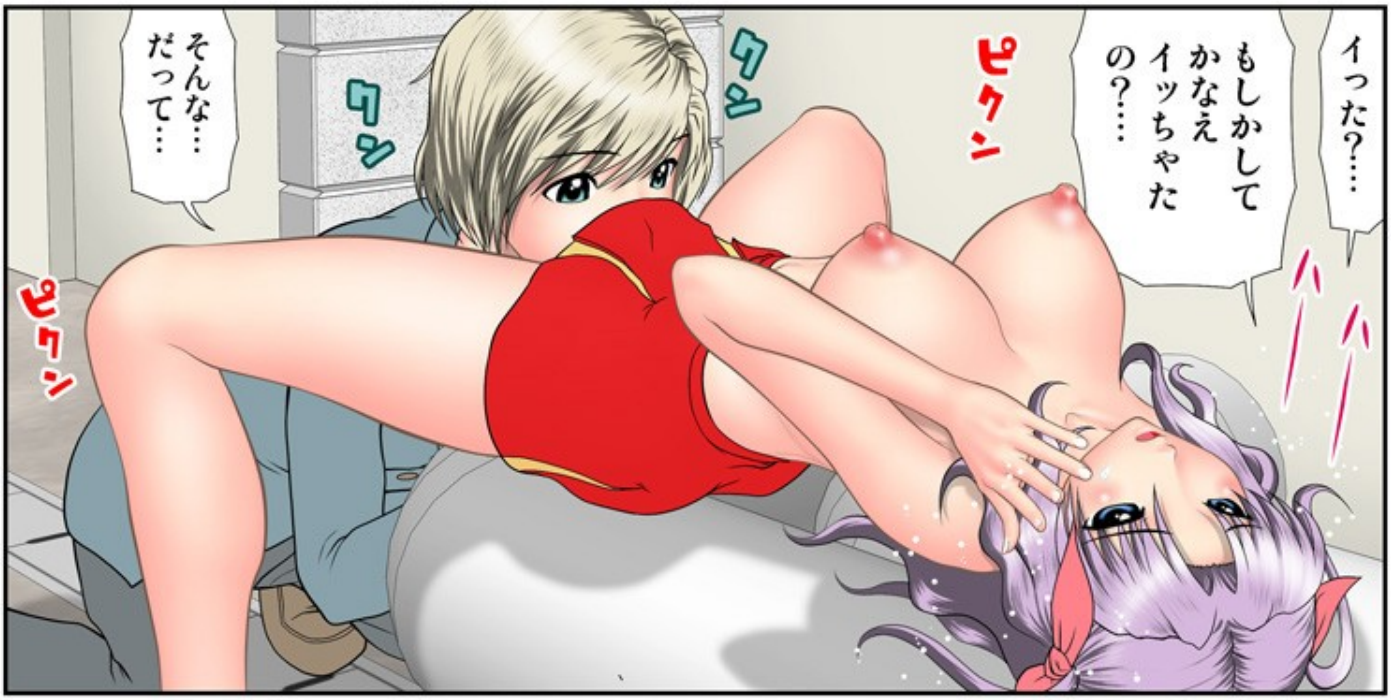
かなえと付き合わないなんて…
信じられない！…
大吾君をかなえにベッタベタに惚れさせたいよ…


大吾君の秘密を教えてくれたら…ちょっとだけかなえの胸に…
あん！
ビクン
チュウウ
クリュ
ガバ
どしたの真一君!?
あっ
チュプ
そんながっつくようなタイプには…
チュプ
クリュ
クリュ

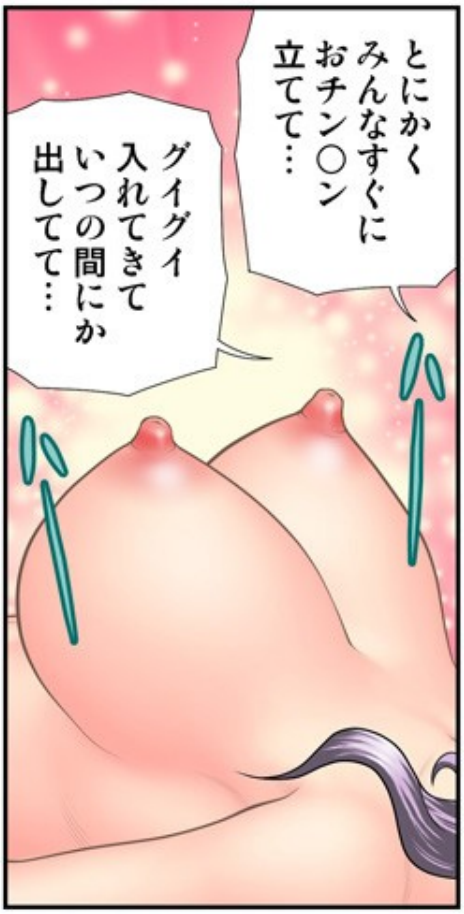
ひゃっ…
クリ
クリ
スル
スル
ゴク
ゴク

ハァ
ハァ
むっ…胸だけだって…
そっちはダメ…
あああっ
ビク
ビク
チュル
チュル
あっ!…それめくっちゃ…
ダメ…クリ吸っちゃ…
やっ…
ビク
ビク

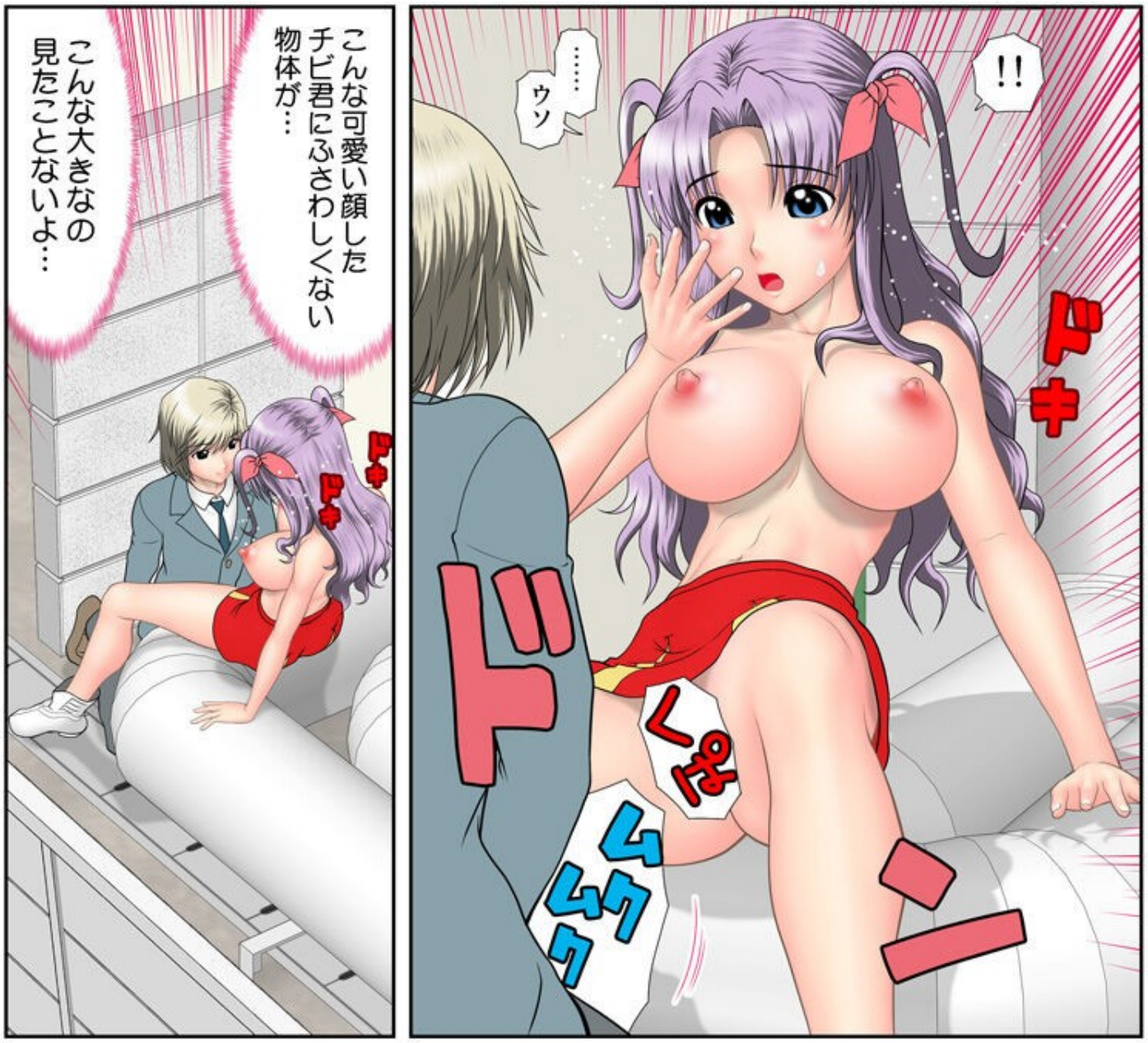
うっ…はアア
何コレエエ
〜〜〜…
ビク
ビク

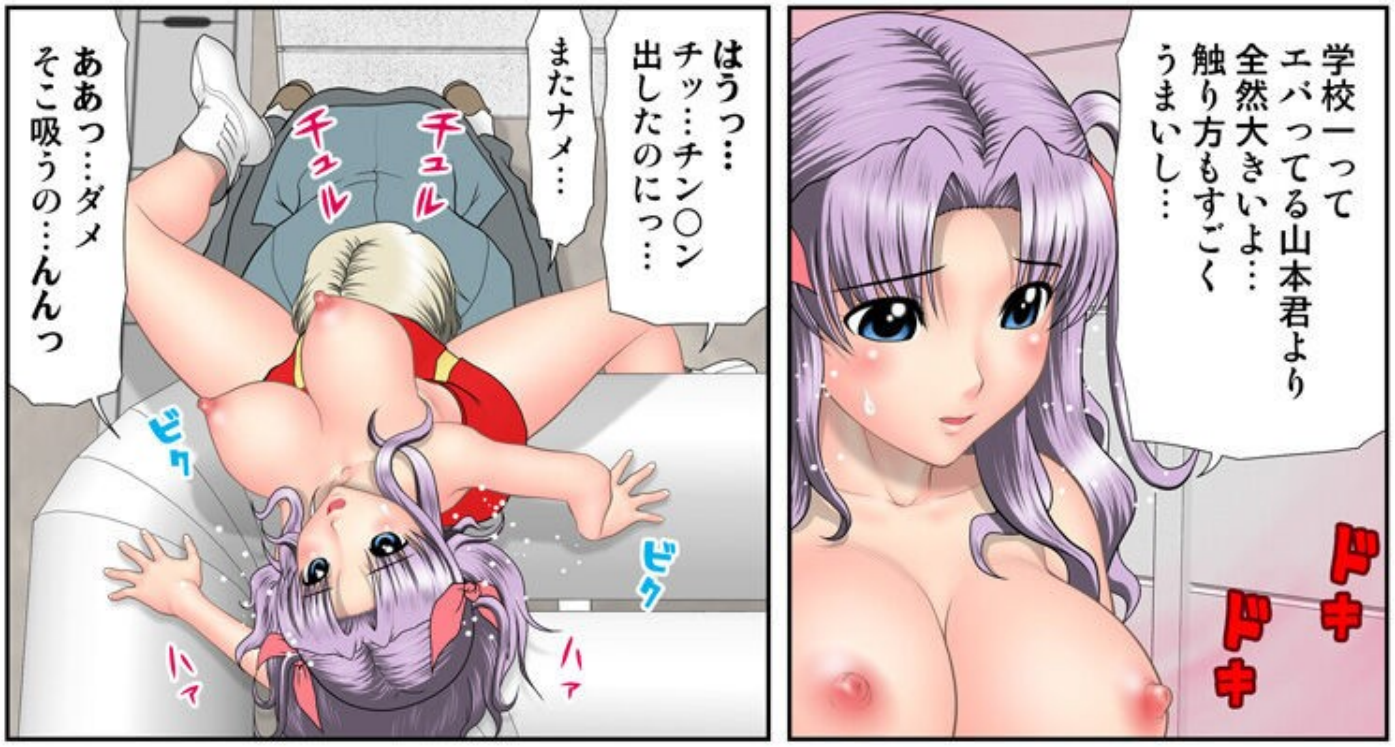

イった?…
もしかしてかなえイッちゃたの?…
そんな…だって…
ピクン
クン
クン
ピクン

今まで一度もイったコト…
無かったのに…


とにかくみんなすぐにおチン○ン立てて…
グイグイ入れてきていつの間にか出してて…

ムク
んしょ
セックスってそーゆーもんだと…
思ってたのに…
!?
クチュ
ジ…


!!
……ウソ
ドキ
ドド
ムクムク
ンー
こんな可愛い顔したチビ君にふさわしくない物体が…
こんな大きなの見たことないよ…
ドキドキ


学校一ってエバってる山本君より全然大きいよ…触り方もすごくうまいし…
ドキドキ
はうっ…チッ…チン○ン出したのにっ…またナメ…
チュル
チュル
ビク
ハァ
ああっ…ダメそこ吸うの…んんっ

ああっ…おっぱい
いいっ…声出ちゃう…
クニュ
クニュ
ホントやらしくいじるよね…
コネ
コネ
また…イッちゃう…
あっ
ハァ
ハァ
あああっ
クリ
クリ
おっ…お願い
その大っきいのかなえの中に…
ハァ
ハァ
ビク
ビク
ビク
ビク
ゴッソン
入れてみて欲しいの……

ああぁ…
ハァ
ハァ
グッグッ
入って…くる…
熱い…大っきいの…
あっ…
ぐっ…
いっぱい……
ハァ
ハァ
ビク
ブチュブチュ
かなえの中…で
ビク
ビク
いっ…いじるの!?
ハァ
ハァ
入れたら腰振るだけじゃ…
クリュクリュ
あっ…あんっ
ブチュ
ブチュ

あ～かなえ
自分の知らなかった
感じるトコ…
あっ
ハァ
ハァ
ビク
ビク
んっ
今ガンガン
真一君に開発され
てる…感じ…

今まで…の…
男は何だった…の…
すごい気持ち
いい…よ
パン
パン
パン
うあっ
ハァ
プルン
プルン
真一君の
やり方…

ビクン
ハァ
ハァ
あっ！

イッ…
ビク
ビク
ピン
ピン

きゃっ…
ヒョイ

なっ…
ハァ
ハァ
何を?…
プル

ビク
ビク
ドクン
ビク
イっちゃう
よぉ〜〜
ハァ
ハァ

イってる最中にいじっちゃ…あっ
ダメッ…
おチン○ン止めて…
敏感なのォ…感じすぎ…ちゃうからっ…
クチュクチュ
ビク
ハァ

あああっ
またイクッ
ダメエェ～
いあああああ
クチュ
ビク
ハァ

あ…ああ
ハァ
ピク

イッ…イク～
また…あ～
あああっ

ハー
ハー
ただ…
ガラ
クチュ
ガラ
チア
リーディング部
おかえり
かなえ
大吾君の事
聞けた？
大吾？
ああ…その事…
ポー!!
股間がまだ
ジンジンしてる…
はう～眠い…
ドキ
ドキ
そんなの
どーでも
いー…
ゴロン
かなえ
――
うわーマジ
飽きるの早っ
かなえ含めて
チア部って
すぐに
しちゃう子
多いから…
ねこる…
真一君を
取られない為にも
内緒にしなきゃ…

生徒会室

いやーさっきは助かったよ真一

告白断った後のあの空気…オレ苦手でさー

なーに大吾また真一に後始末押し付けたの!?

いーじゃねぇーかよ!

実際真一にまかせてもめ事になった事ねぇーんだからっ!

生徒会 会長
小原 奈美

だったらあんたも真一の為に何かしてあげなさいよっ!

そーだ生徒会手伝いなさいっ

いやオレ生徒会ってガラじゃねーし…

そのわりにはこの部屋入り浸ってるじゃない!

フン

お前ホント可愛くねぇーな小原!

これでも会長と斉藤さん仲いいんですよね?

生徒会 副会長
木部 優子

マザコンに可愛いとか思われたくないわよ!

てっ…テメー!

コク

コク

二人とも真一がどうやってもめ事を収めているかは知らなかった…

芸能人☆坂野友美

プライベートえっち

前編

藤島製1号

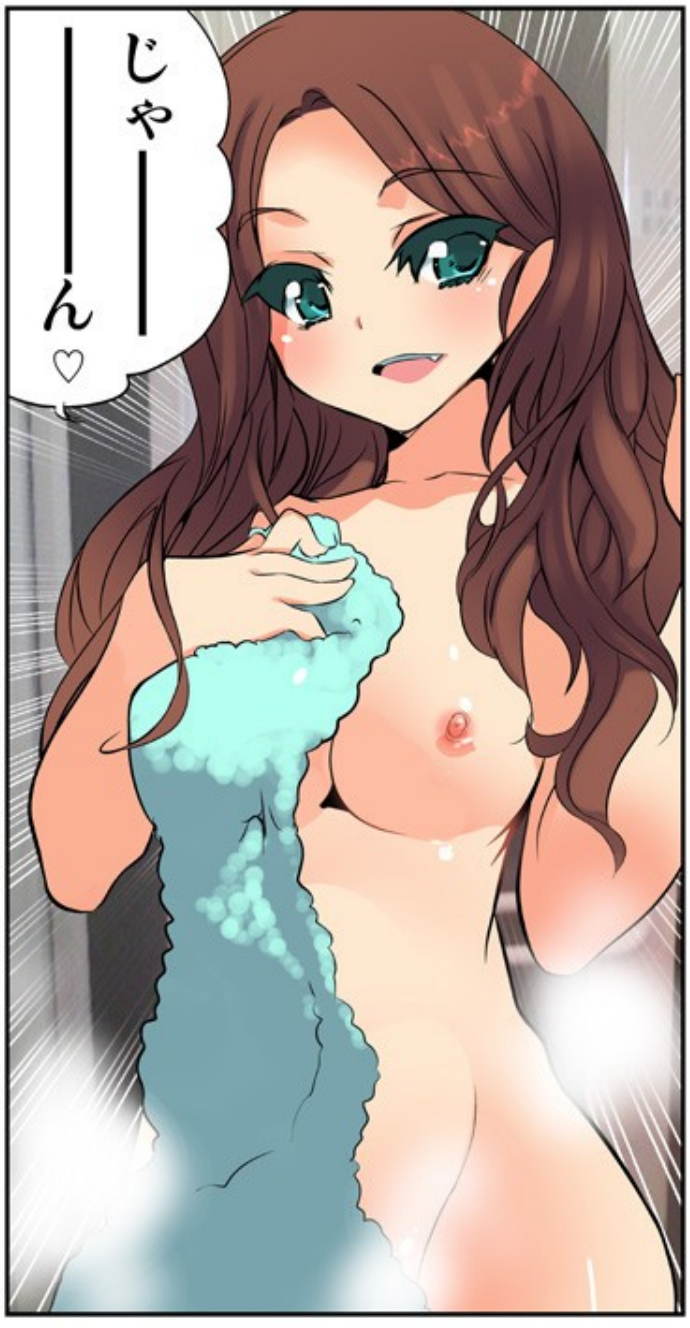
どうして
こんな事に
なったのか…

帰宅して
だらけて
めし食って…

あとは
フロに入って
寝るだけ
ちゃぽーーーん
そんな
毎日のはずが

なんでー…
入るよー♪

ガラッ!!


じゃーーーん♡

どうしてこんな事に
なったのか――…

学校
屋上――
あーいい
天気だなぁー
こんな日は
授業受ける気
しねーなー
ぽか
ぽわ
翔太
くーん♡
！
お前は
転校生の…
坂野友美？
お 名前
おぼえてて
くれたんだー♡
一応クラス
メイトだからな
ふーん
こいつは
あまりいい
うわさ聞かない
からー……
気を付け
ないとな…

ねぇお願いがあるんだけど
うわっ
かぽっ
今日泊めてくれない
はっ
え――と…
ちょっとそれは

ところでさー
何だよ
さっきいやらしい目で私のパンツみてたでしょ？
うっ
行ってもいい？
はい…

悪いケド
親いるから
靴持って上がって

ヒソヒソ

ほーい

ここが俺の
部屋…

お――♪

いーねー

男のコの部屋って
感じだね――

ボフッ

あんまり
ジロジロ
見るなよ

俺は見る
けど…

ねぇ
翔太くん…

なっ
なに?

のどかわいた
ぎゅっ
えっ

いや できれば
おとなしくしてて
欲しいんだけど
え――っ

オレンジジュースと
チーズケーキが
欲しい――
何気に要求
増えてるしっ

一階(した)には
親いるし…
餓死する
うわーん

大声出すよ
うっ

わっわかったから…
ちょっと待ってろ
何か取ってくる
ばたん
ごろっ

ごちそうさまでしたー

ふぁーーっ

ごはんまでありがとー

え？

それで？

何で家出なんかしたんだ

ウヒィ

ウソつけ

それは一度翔太と遊んでみたくて…？

俺たち一度も話した事無いだろ

下心あると思う方がフツーだろ

それは……

バッ

ズイッ

その…

わっ
わかった
今いくー

翔太ー
おフロわいた
わよー
!!?
コン
コン

早く
入っちゃい
なさーい
はーい

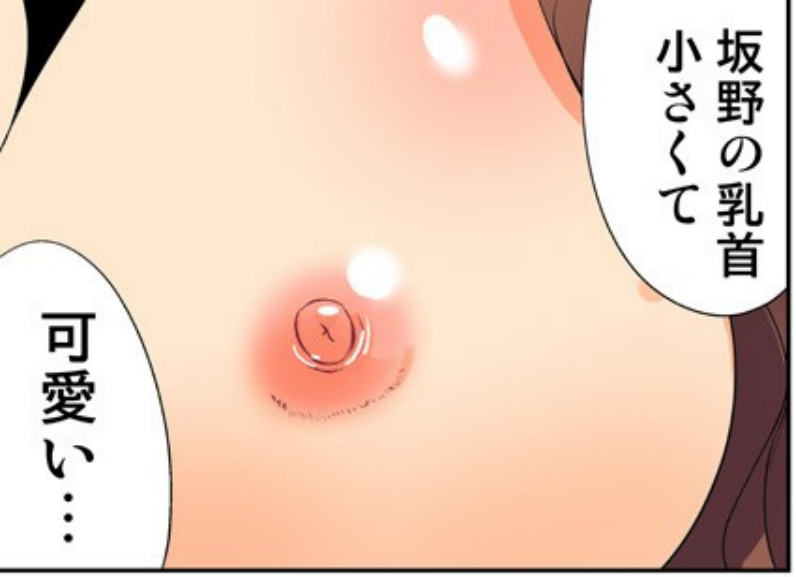
やったー
おフロ入りたかっ
たんだー♡
えっ
ほっ

はい♡
キラッ☆
という
わけな

いっしょに
入る?

あー
ソコソコ♡
けっこう
うまいじゃん
そうか？
ゴシ
きもちいー♡
にへーっ
しあわせー
ドキ
ドキ
ドキ
親に内緒で
クラスメイトの女子の
背中を洗ってる…
あっ
そこ♡スキ♡
ゴシ
ゴシ
ゴシ
ゴシ
しかもクラスでも
モテるとウワサの
坂野友美を…
もういいや
ありがと
おう
ホッ
残念なような
ほっとしたような…
じゃあ
今度は
前をおねがい♡
くるんっ
!!?

トモの体
キレイキレイ
して♡


坂野の乳首
小さくて
可愛い…

手が勝手に
うごいた…

あン♡
むにゅ
えっちぃー
乳輪は
小さいな…

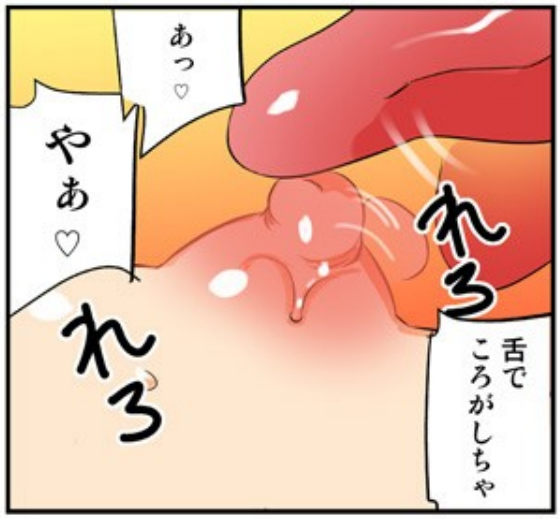
坂野のおっぱい
小振りだけど
すごいやわらかいっ
小振り
ゆーな!

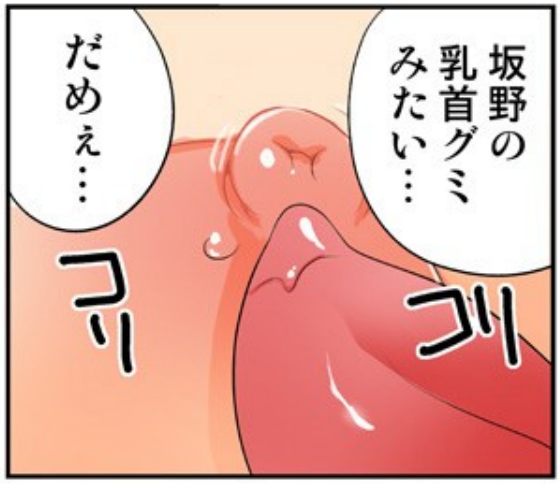
えっ
そうなの?

あっだめっ
ビクッ
あああっ♡
キュッ
キュッ
乳首っぎゅってするのだめぇ
くに
くに
あっ♡
すげぇボッキしてる
ビン
ビン
やだぁはずかしい

やばい気持ちいい…
はぁっ
何っ
あ〜ん
何するのっ!?
ぱくっ
!!!
あっ
あっ
ビクッ
ビクッ
ぢゅ〜っ♡
らめえええっ♡

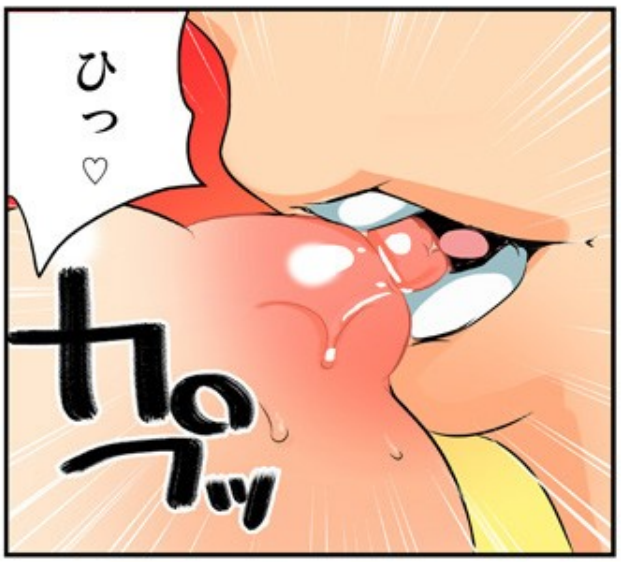
芸能人☆坂野知美
プライベートえっち
後編
藤島製1号


舌でころがしちゃ
れろ
あっ♡
やぁ♡
れろ


坂野の乳首グミみたい…
だめぇ…
コリ
コリ

トモ乳首…
はぁ
はぁっ
ぺろ
ぺろ
感じすぎちゃうからぁ…

もぅ許して
おねがい…ねっ？


ひっ♡
カプッ

あああ
ヒクッ
ヒクッ
チュウウッ
らめぇー

おっぱいで
イッちゃったぁ…♡

翔太アソコおっきくなってる
えっ
ビンビン

いやこれは健全な男子としてはしかたが…
トモのおっぱいでおっきくしてくれたんだ…♡

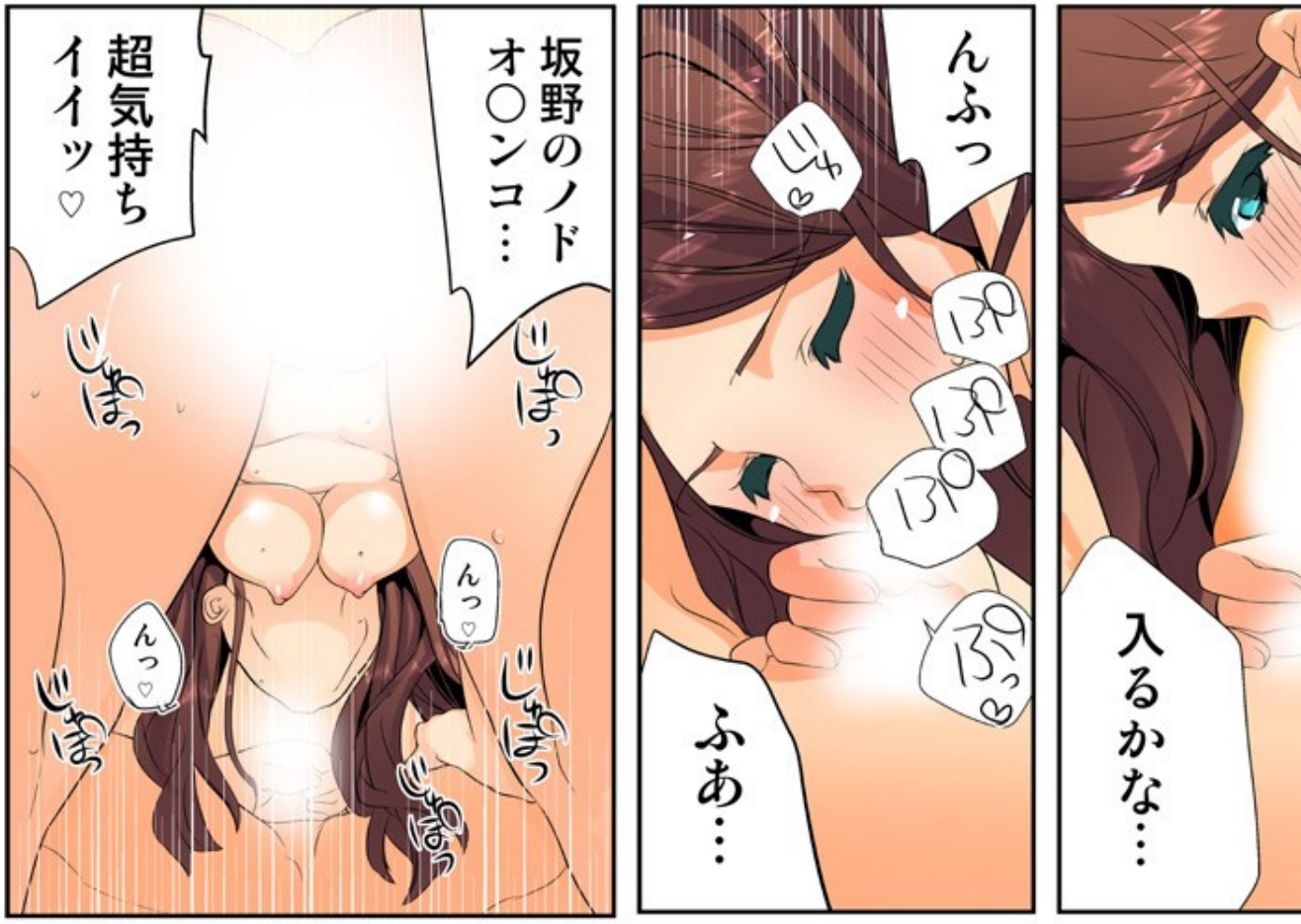
そこ座って
おっおう?

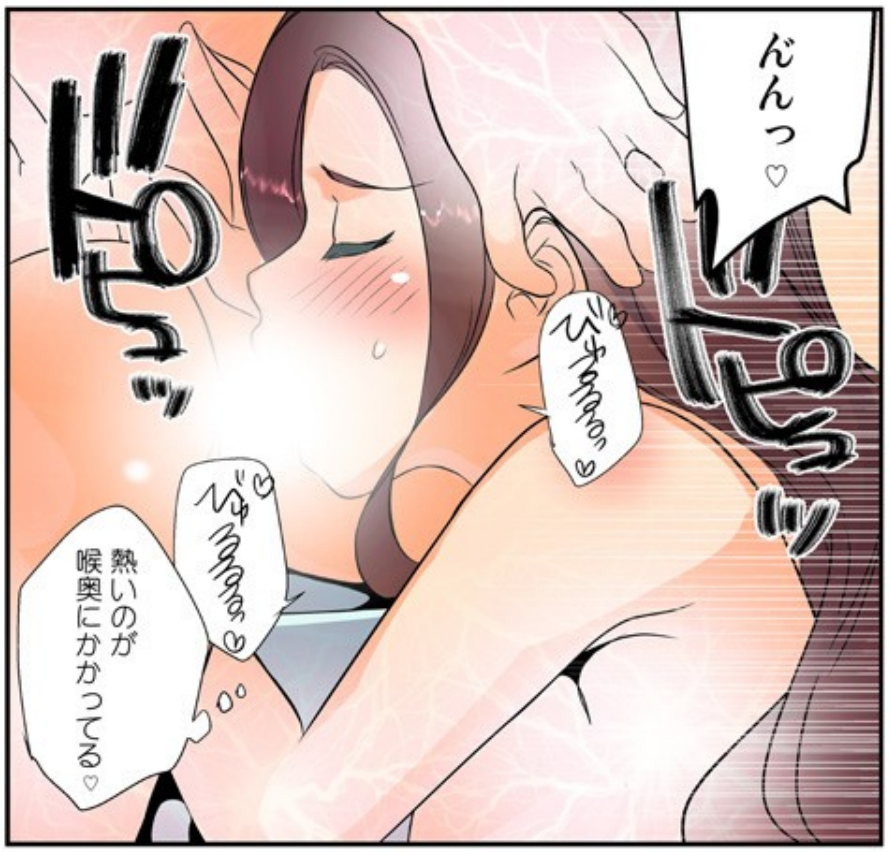
じゃあ今度はトモが洗ってあげる♡
何かスゲェながめだ…

いただきまーす♡
あーんっ

あっ♡
ぱっ
くぅっ

坂野ッ♡
ビクッ
ビクッ
坂野の舌がぁ…♡
ガチガチにじゅーけつしてる…
ひゅごい…お○んひん
ぐぐっ♡
ぐぐっ♡


トモのおクチに…
ほっ
入るかな…
んふっ
じゃ♡
ぱっ
ぱっ
ぱっ
ぱっ♡
ふあ…
坂野のノドオ○ンコ…
じゅぼっ
超気持ちイイッ♡
じゅぼっ
んっ♡
んっ♡
じゅぼっ
じゅぼっ

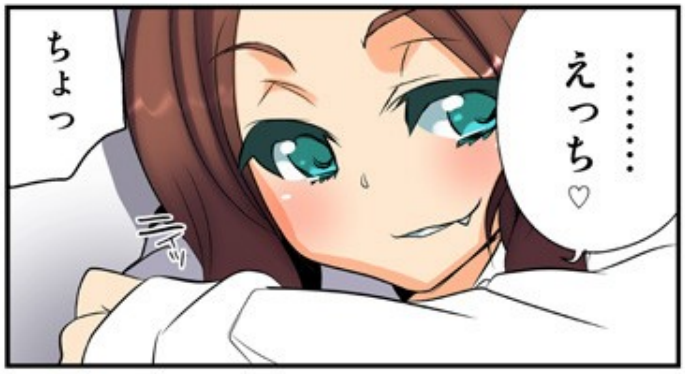

坂野
俺っ
もうっ
ぐんっ♡
ドピュッ
ドピュッ
びゅるるる♡
びゅるるる♡
熱いのが
喉奥にかかってる♡

いっぱい
出たね♡
～うっ…

じゃあ
坂野はベッド
使え
俺は床で
寝るから…

トイレは
部屋を出て左の
突き当たり…
もし具合とか
悪くなったら
起こしていいから…
……

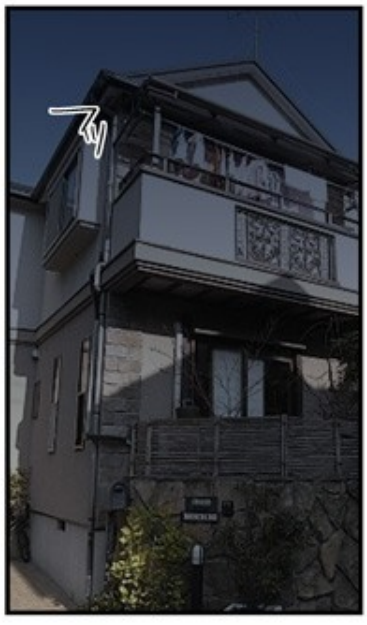
ねぇ
しないの？
なっ
…何を？


……
えっち♡
ちょっ

嫌なんだよ
えっ？

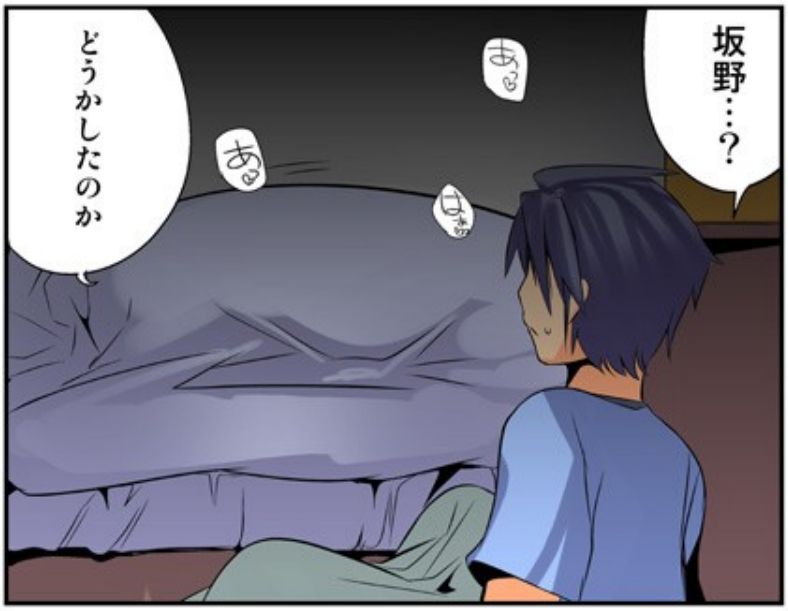
「泊めてやるから
やらせろ」なんて
カッコ悪い
だろ

電気
消すぞ
ウン



あっ♡
あぁ♡

…ん？
あっ♡
あっ♡

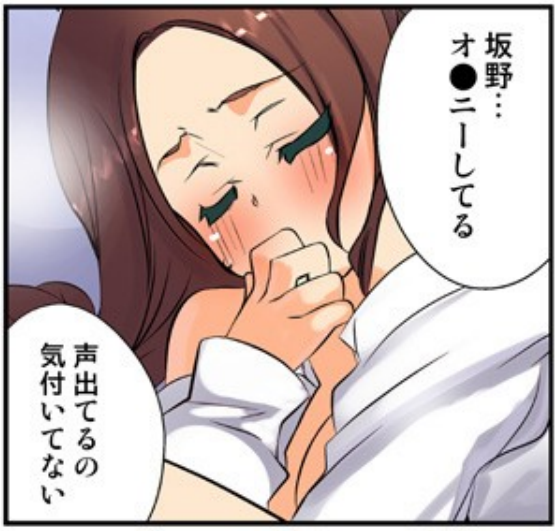

坂野…？
あっ♡
あっ♡
あっ♡
どうかしたのか

あっ♡
モゾ
モゾ
モゾ
……？

まさか…
■999
設定
撮影
機能
バーコード
ムービー
あっ♡

■999
設定
バーコード
撮影
機能
ムービー

■999
設定
バーコード
撮影
機能
ムービー


坂野…
オ●ニーしてる
声出てるの
気付いてない

■999
!!
設定
バーコード
撮影
機能
ムービー

どうしよう
手が
止まらないッ♡

乳首…
はむっ
くり
固くなってきてる…
くりっ
どうしよう
ガマンできないよぅ
おいおいマジかよ
しょうたっ？
!?
ビクッ
翔太…起きてる？
ばっ
寝てる
ビキ
ビキ
ビキ
ビキ
…よね
……
キュピーン

なんか
モゾモゾ…
もぞ
もぞ
そーっ
まさか…
あ♡
オ○ンチン
たってる…
!?
Hな夢でも
見てるのかな?
いいよね…
!!?
しゅる
私 ガマン
できないの!
オ○ンチン
欲しいの♡
あっ♡
あああっ♡
入ってくるぅ…♡

入れちゃったぁ♡
翔太とHしてるぅ

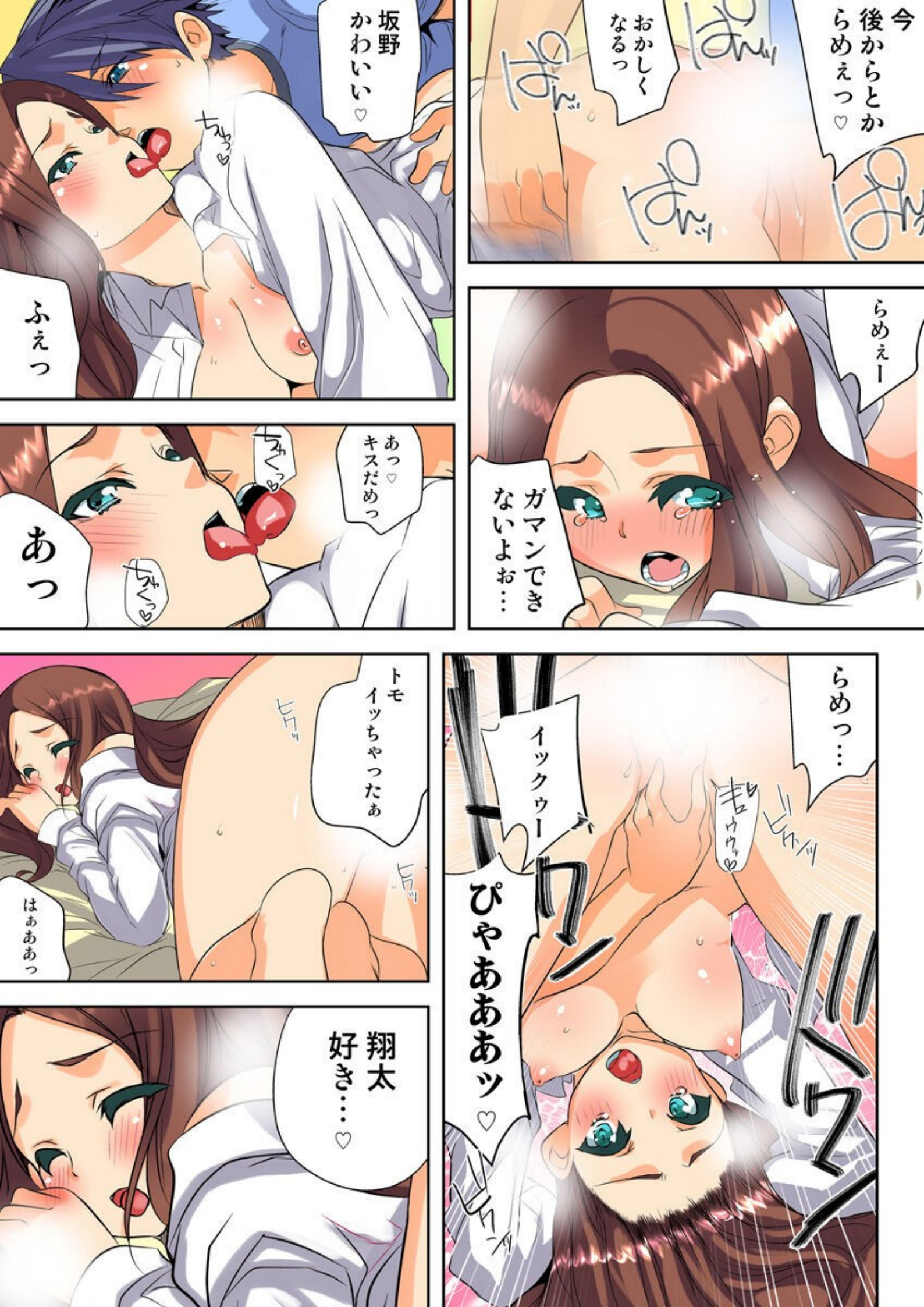
腰止まらないっ♡
坂野のッ気持ちいいっ♡

俺のチ○ポが
坂野のオ○ンコに出たり入ったり…

さっ
坂野オッ
えっ!!?

あン♡
ちょっ
だめ♡

もうガマンできねぇっ!!
ちょっ翔太…


今
後からとか
らめぇっ♡
おかしく
なるっ
ばん
ばん
坂野
かわいい♡
ちゅっ♡
ふぇっ
らめぇー
ガマンでき
ないよぉ…
あっ♡
キスだめっ
ちゅくっ♡
ちゅくっ♡
あっ
らめっ…
イックゥー
ぴゃあああッ♡
トモ
イッちゃったぁ
はぁああっ
翔太
好き…♡

あれ…
ガラ――ン…。
夢オチ？

チチチッ

…んぁ？
ぼやっ

◎受信 BOX 1/1000
201X/XX/XX 07:21
From tomochin@...
title: おはよ～☆
泊めてくれてありがとう♪
家わかったから今度突然遊びに行くかもにゃ
(Φωφ)ﾌﾌﾌ…
-----END------
撮影前に…チラッ☆ .jpg
返信 選択 ⇔ 機能

メールだ…
ピロ
ピロ

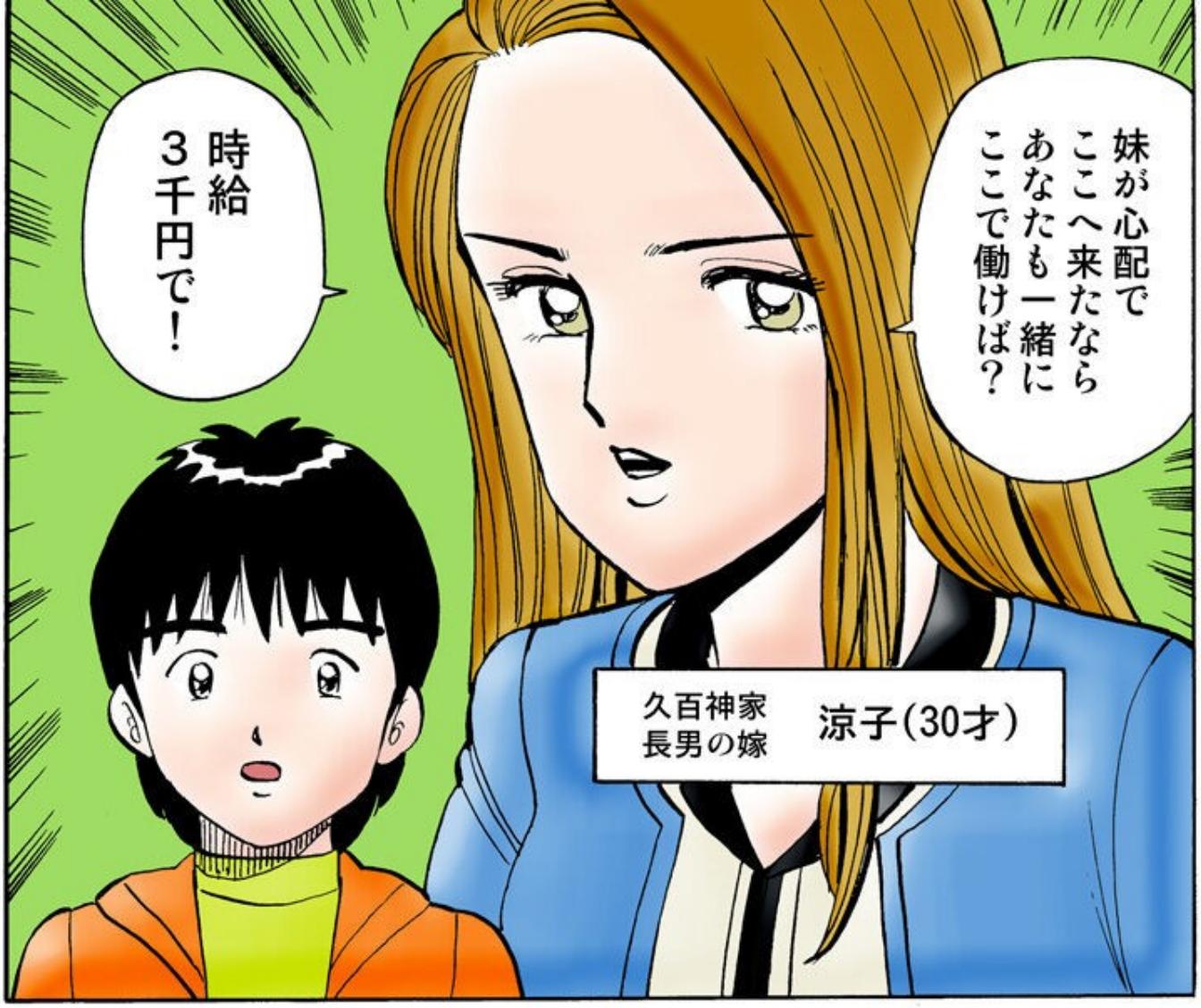
着信情報
新着メール　1件

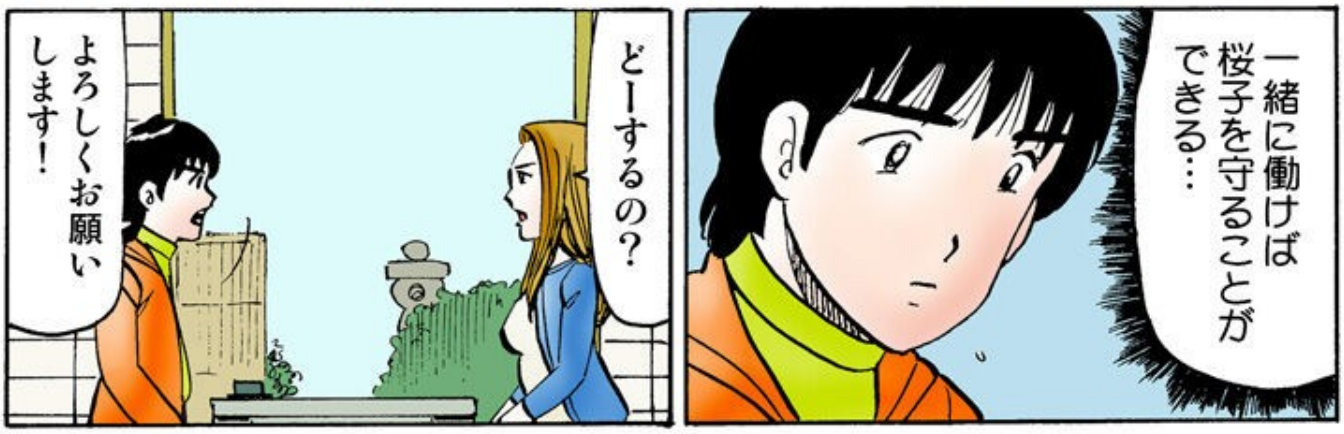
アイツからかな…？
ｶﾁｬ

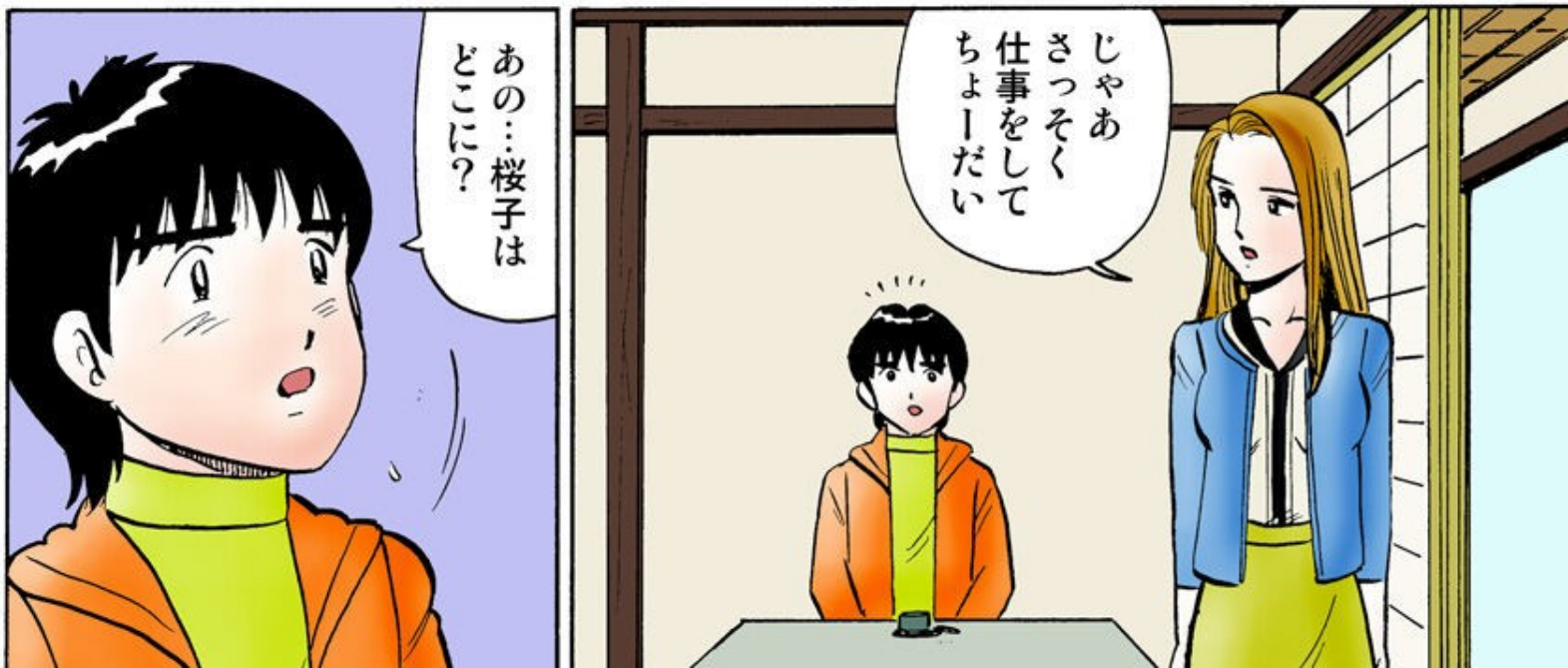
妹はお嬢様

第25話

白虎丸


妹が心配で
ここへ来たなら
あなたも一緒に
ここで働けば？
時給
３千円で！
久百神家
長男の嫁
涼子（30才）


一緒に働けば
桜子を守ることが
できる…
どーするの？
よろしくお願い
します！


じゃあ
さっそく
仕事をして
ちょーだい
あの…桜子は
どこに？

ああ…
!?
!?
!?

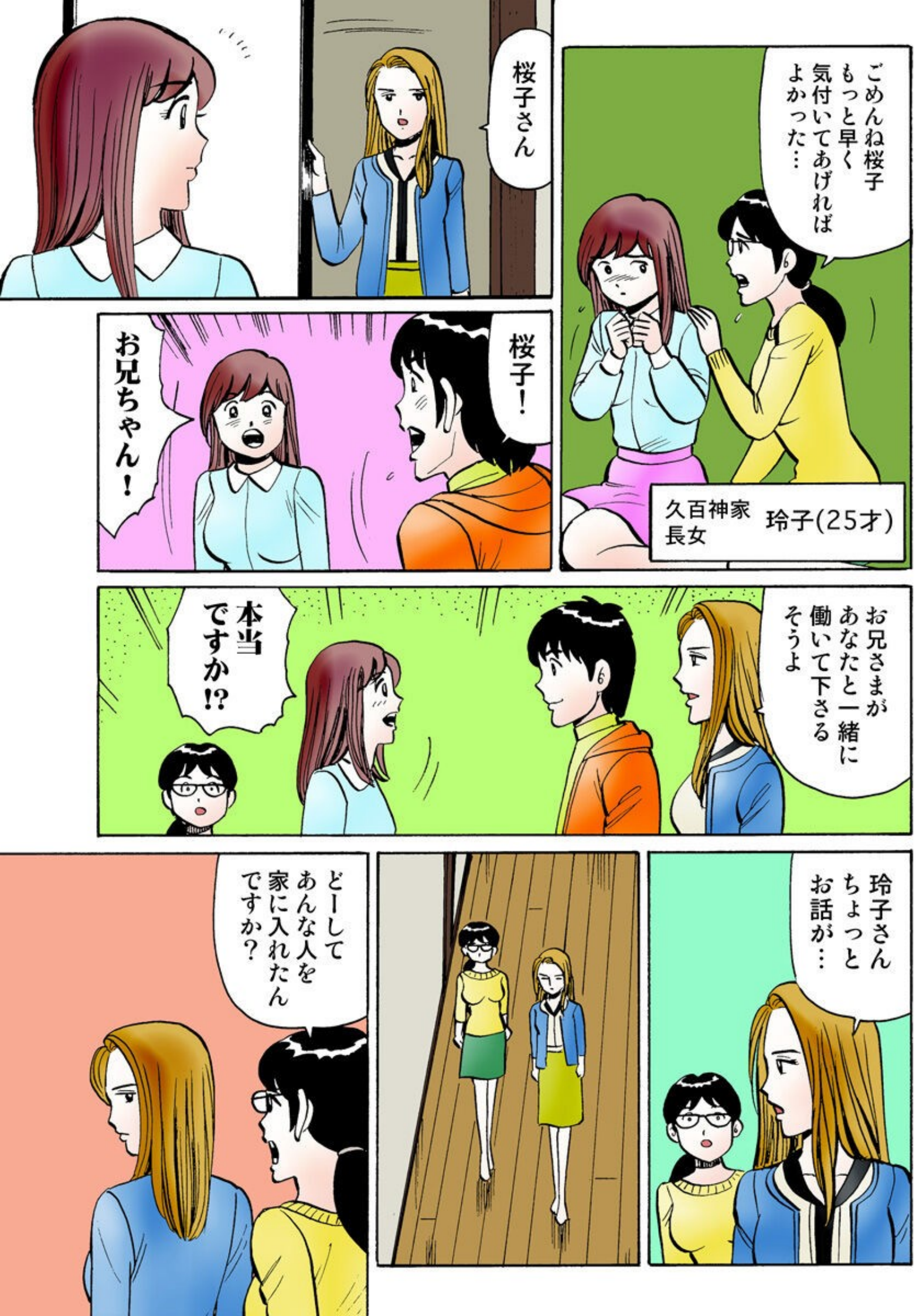
桜子
ここにいるの？

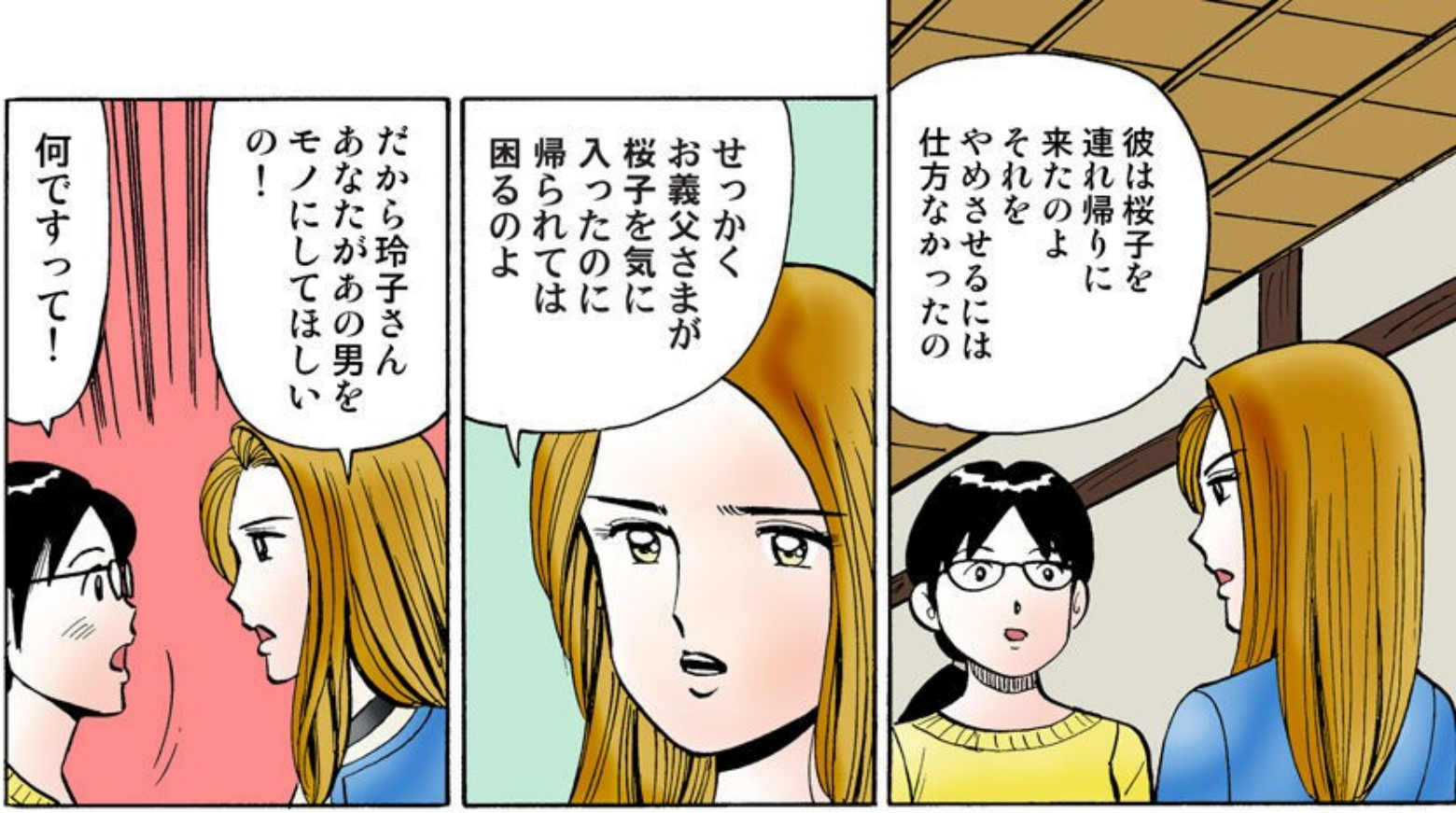
だめぇ！
ガチャ
ガチャ

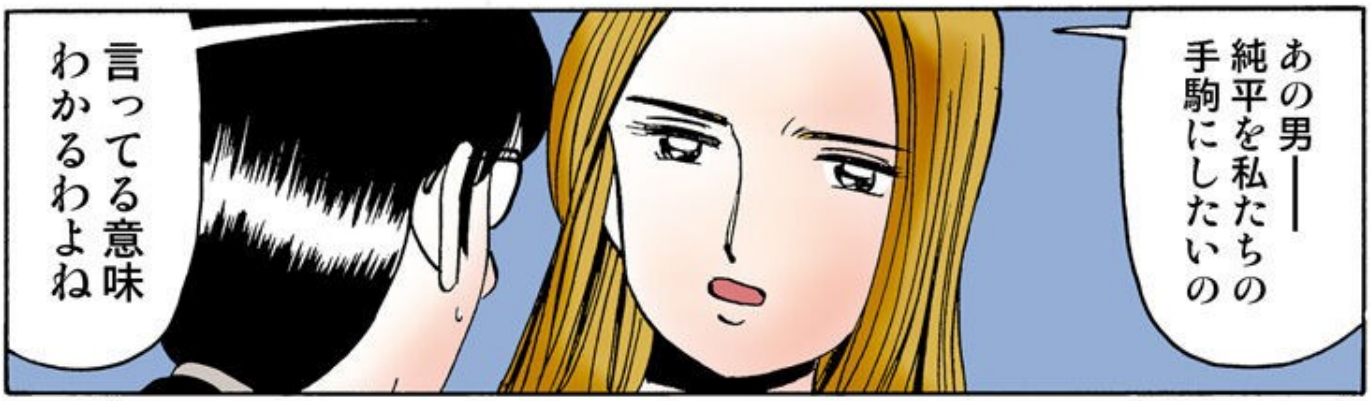
あらあら
ジャマが入っ
ちゃったわね
真一…

お…叔母さま
桜子になんて
ことを！

また今度に
しましょ
桜子さん


ごめんね桜子
もっと早く
気付いてあげれば
よかった…
久百神家
長女
玲子(25才)
桜子さん
桜子！
お兄ちゃん！
お兄さまが
あなたと一緒に
働いて下さる
そうよ
本当
ですか!?
玲子さん
ちょっと
お話が…
どーして
あんな人を
家に入れたん
ですか？


彼は桜子を
連れ帰りに
来たのよ
それを
やめさせるには
仕方なかったの
せっかく
お義父さまが
桜子を気に
入ったのに
帰られては
困るのよ
だから玲子さん
あなたがあの男を
モノにしてほしい
の！
何ですって！


あの男――
純平を私たちの
手駒にしたいの
言ってる意味
わかるわよね

この家の財産を
私たちのもとに
するためなのよ
あんな叔母さんに
取られたく
ないでしょ
わかったわ
お義姉さん

そうか
桜子君の
お兄さんか！
よろしく
お願い
します！
やさしそうな
お兄さんだね
はい
とっても！
今夕食の
用意しますね
久百神家
当主
久百神 大造(65才)
純平君
君がここで
桜子君と一緒に
働いてくれて
私も安心だよ
なにしろ
ここは
淫獣どもの
住む家
だからね！
淫獣どもの
住む家？
あの…
はい
頼みたいことが
あるんですが…

エステ？

私 今度
男性のエステ店を
開くことにしたんです
それで
純平さんに
練習のモデルは
なってもらい
たいんです
男のエステ
ですか…

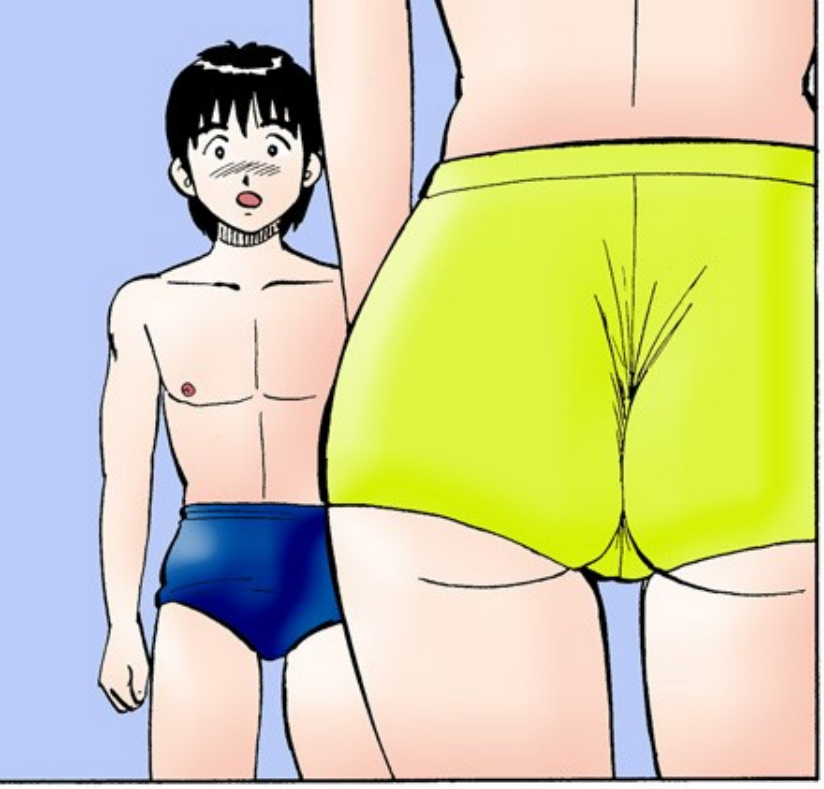
もちろん別に
バイト代払います
5千円でいかが
ですか？

お金は もう
たくさんいただいて
ますから…
わかりました
モデルになります

それでは
あちらでこれに
着替えて下さい
はい

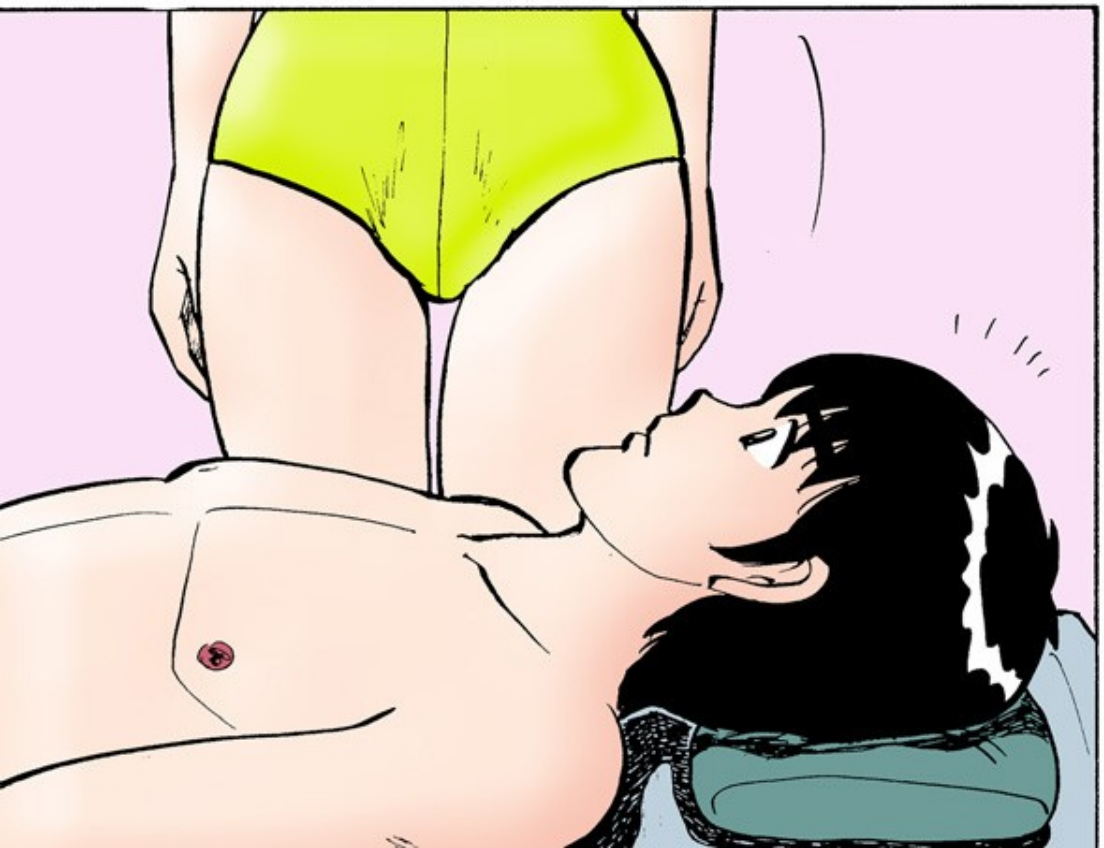
淫獣？
まじめで
おとなしそうな
女性じゃないか…

着替えました

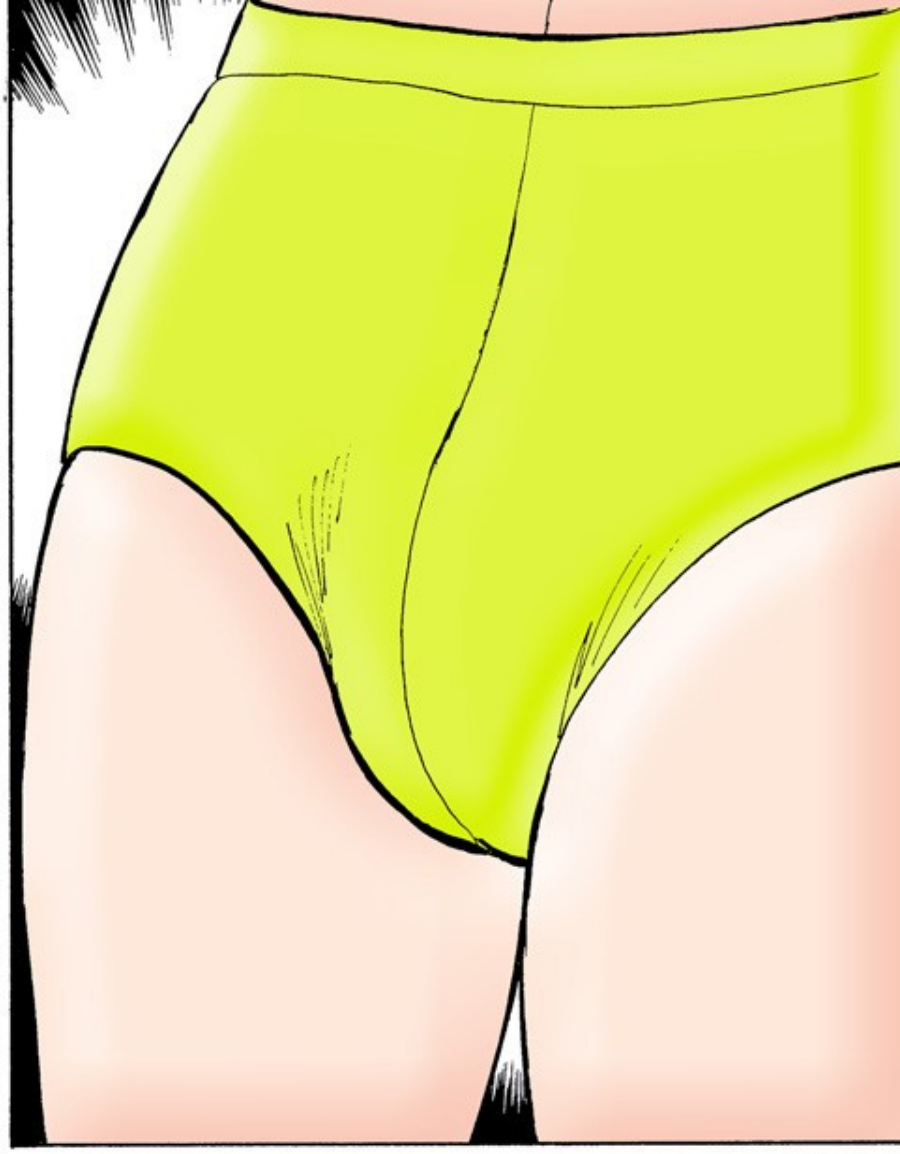


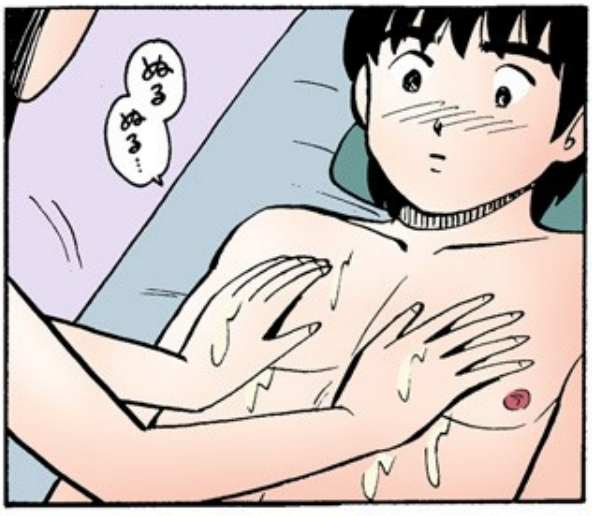
こちらに
横になって
下さい

メガネ取って
髪おろしたら
すげー
かわいいや…



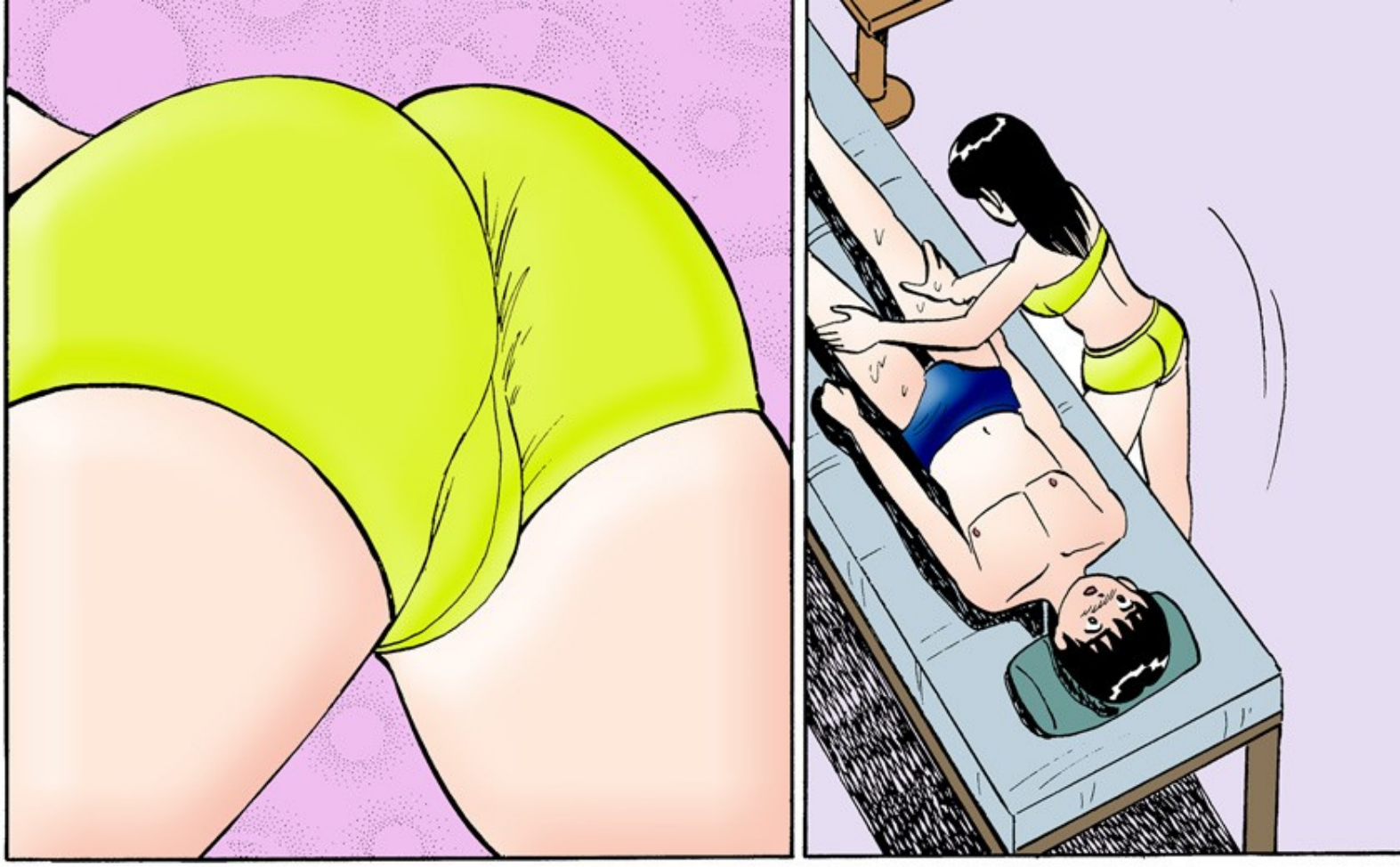
ボ ボクの
目の前に…




ぬる
ぬる…

オイルを
つけますね

や…やばい
反応しそうだ…
ぷるん…
ど…
どーしよう…
ぬる
ぬる
で…でも
すごいですね
店を開くなんて…
話しかければ
いいんだ！
そんなこと
ないですよ

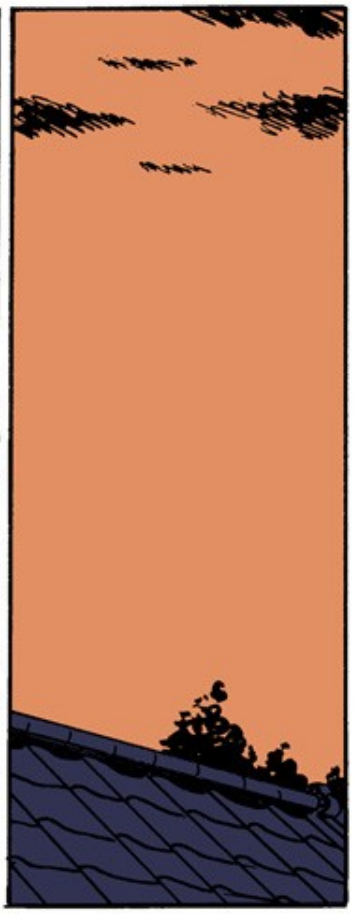


ぴく

うわあ！

ここに来たのは桜子が心配だからじゃないかっ！
なのにエステを受けて興奮してる場合かっ！

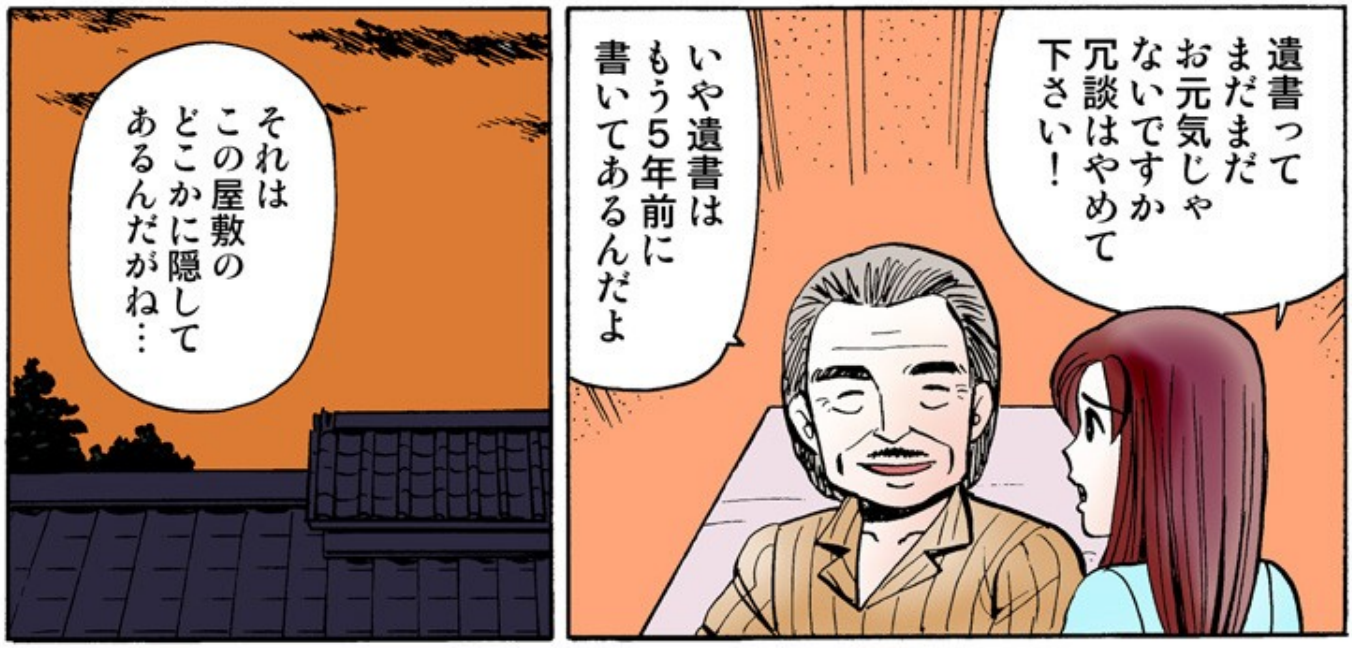
失礼します
な…何っ！



はい
あーんして
下さい

本当に桜子君は
いい子だね

遺書を
書きなおして
財産を桜子君に
やろうかな…
遺書！

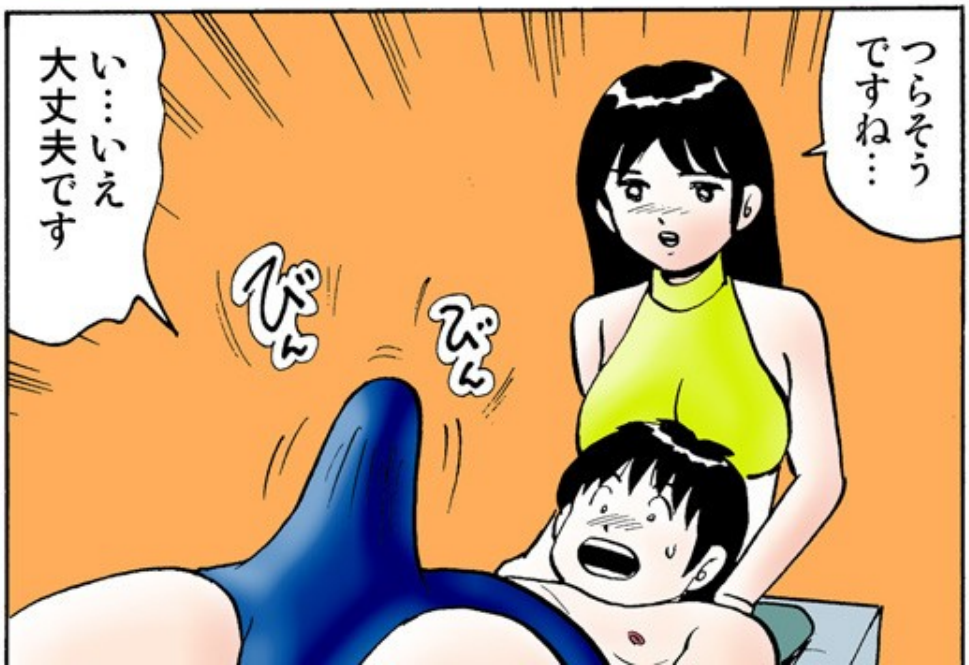

遺書ってまだまだお元気じゃないですか冗談はやめて下さい！
いや遺書はもう5年前に書いてあるんだよ
それはこの屋敷のどこかに隠してあるんだがね…

だ…だめだ…

あ…
びん…
ずずぅぅん
す…すいません
つい…
そーですよね
男性のエステ
ですもの
こういうことが
起きる場合が
ありますよね…
勉強になります！
でも
こうなった時
どーすれば
いいのかしら？
け…
健康なエステ
なんですから
無視すれば
いいんですよ！
そうかしら…
びん
びん

次は
お顔です

ぷるん
うわ～


つらそうですね…
い…いえ大丈夫です
びん
びん

びぃぃ
ぃぃん

だ…
だめです！

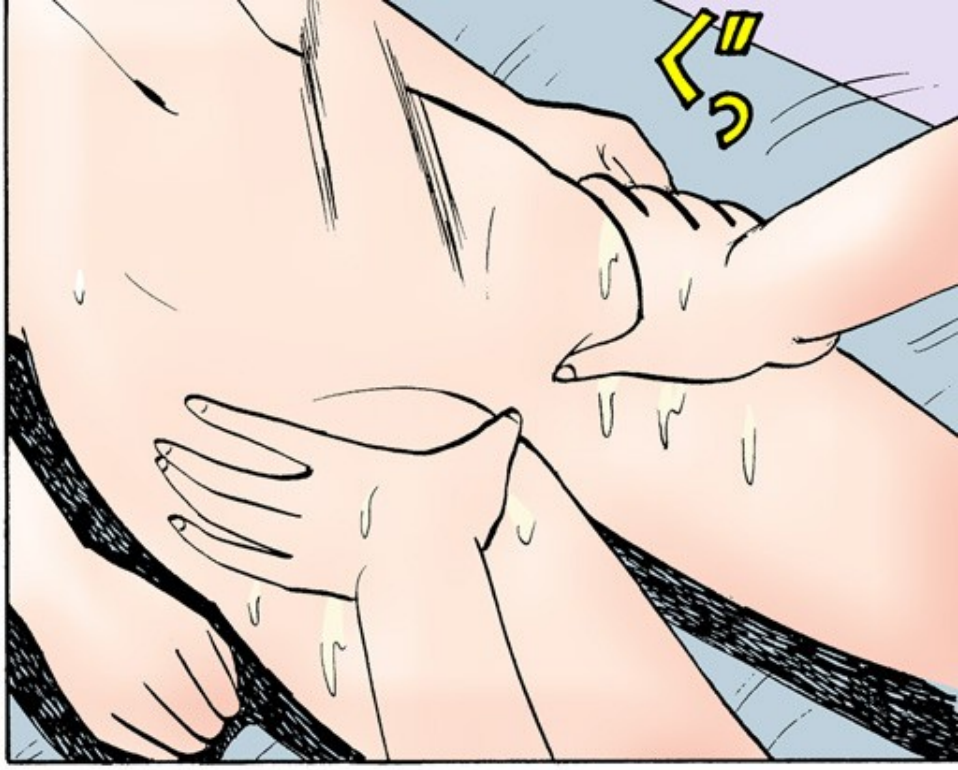
これ
取りましょうね

勉強させて
下さい
でも…

あ！
ずん

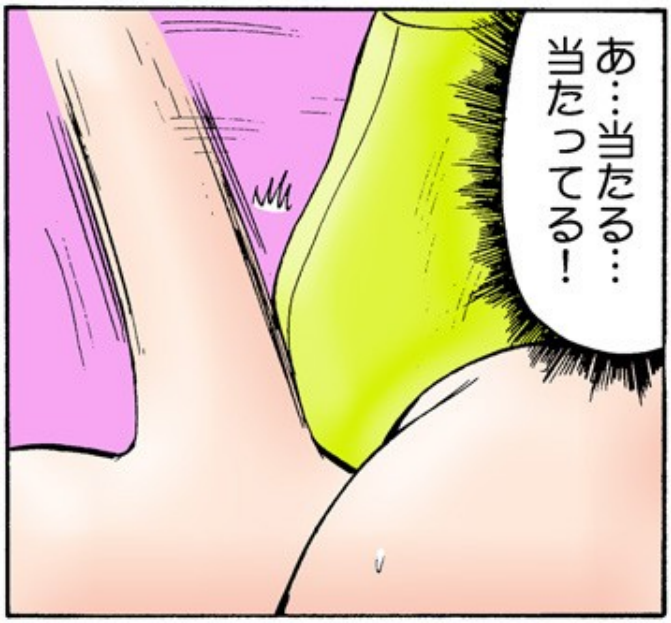
困ったわ…
どーしましょう
純平さんの言うとおり
無視しましょうか…
ぴん
ぴん

では
続けます


ぐっ

あ…
足の付け根を
そんなに
やられると…

えっ！

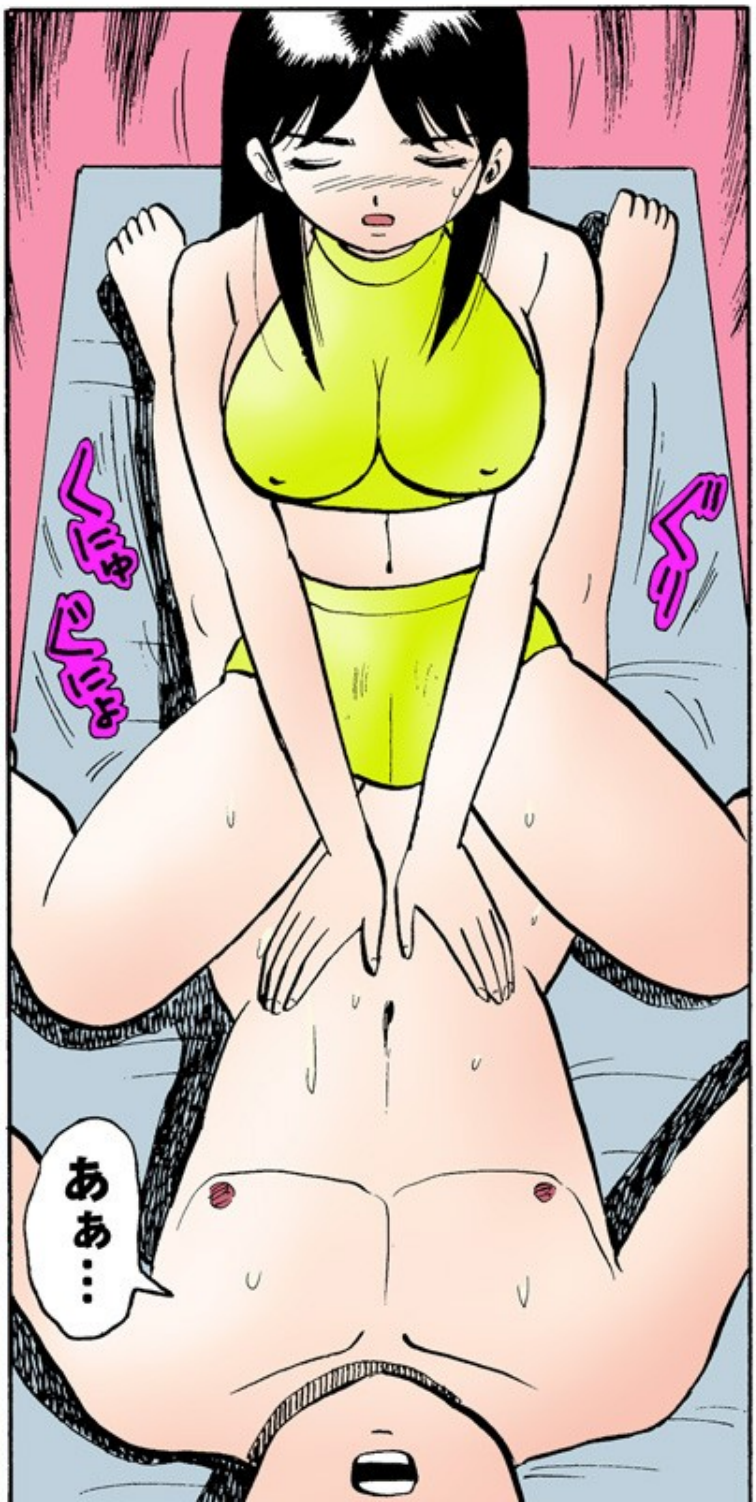

あ…当たる…
当たってる！

ぐぐ
ぐぐ

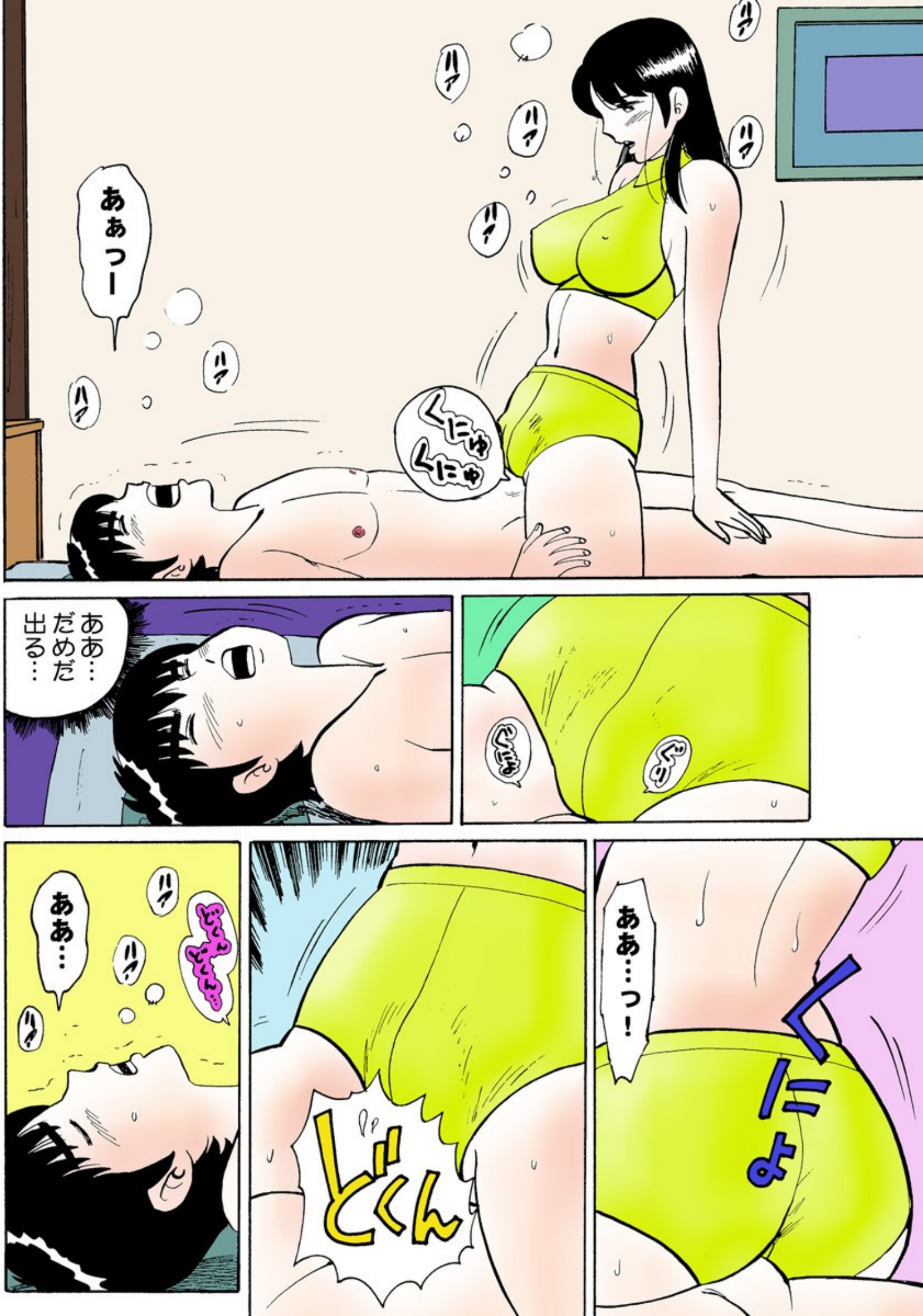
う…上に
乗ってる…

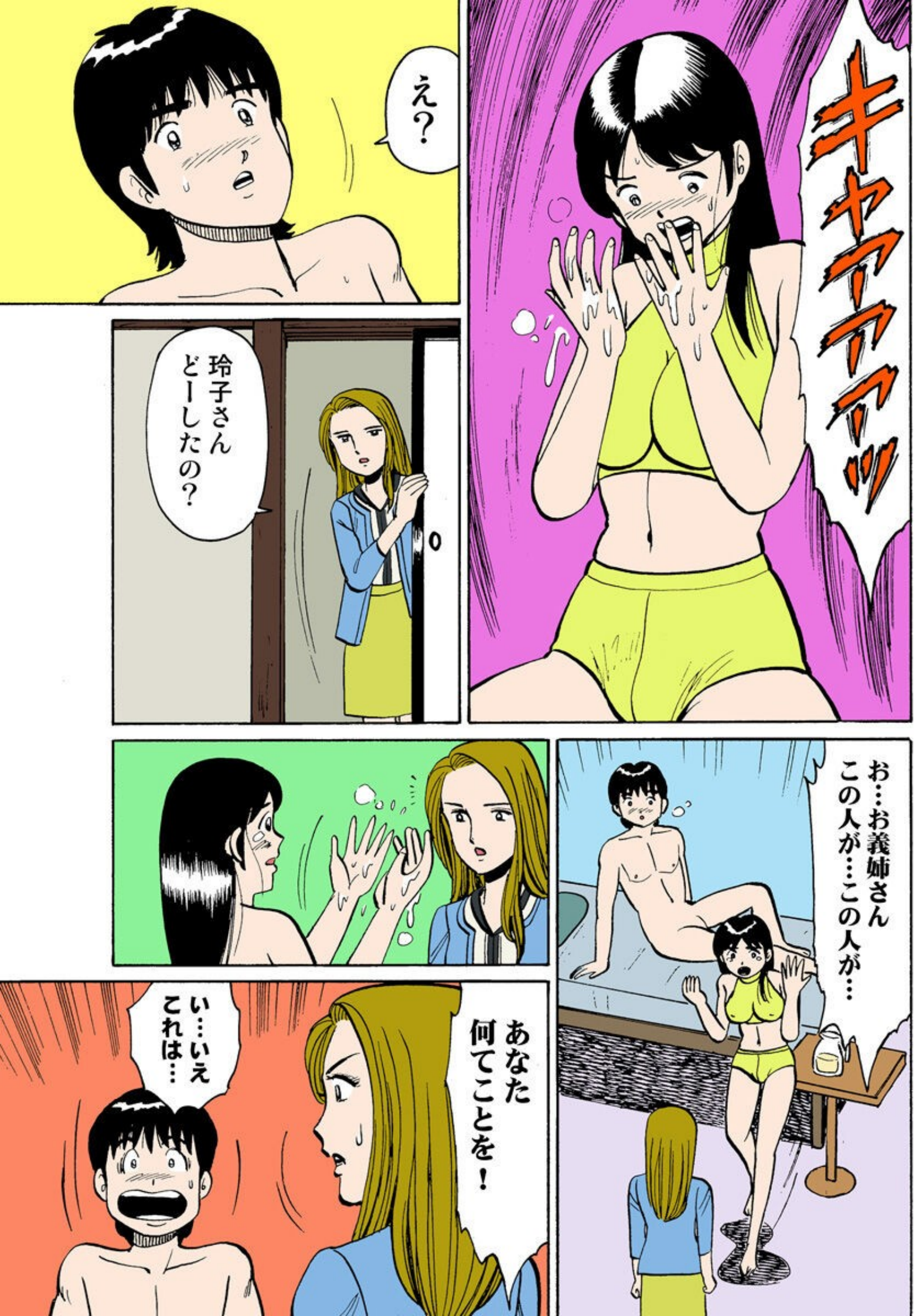
あ…っ！
くにゅ

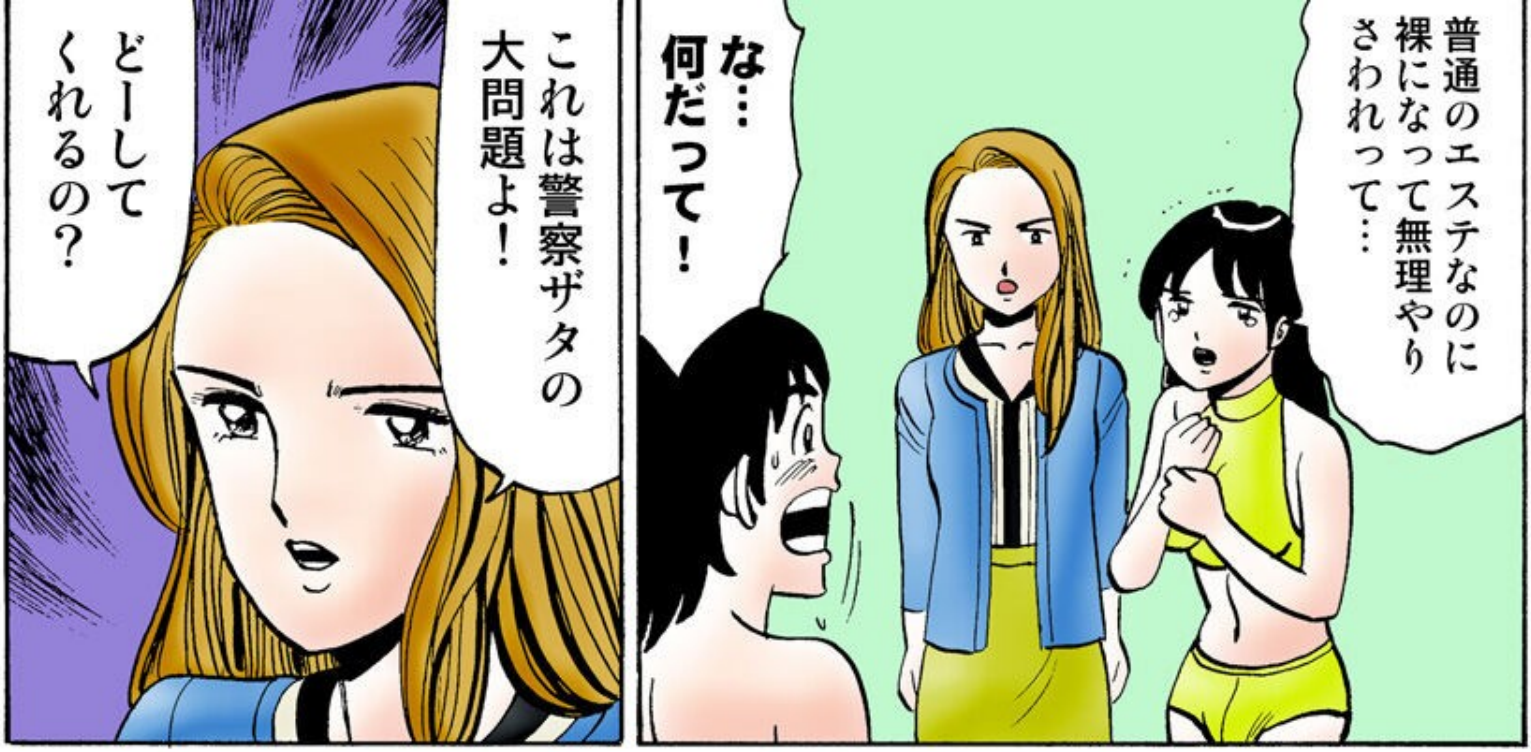
こ…これも
エステなん
ですか？
もちろん
です！


ぐ
くにゅ
ぐにゅ
あぁ…

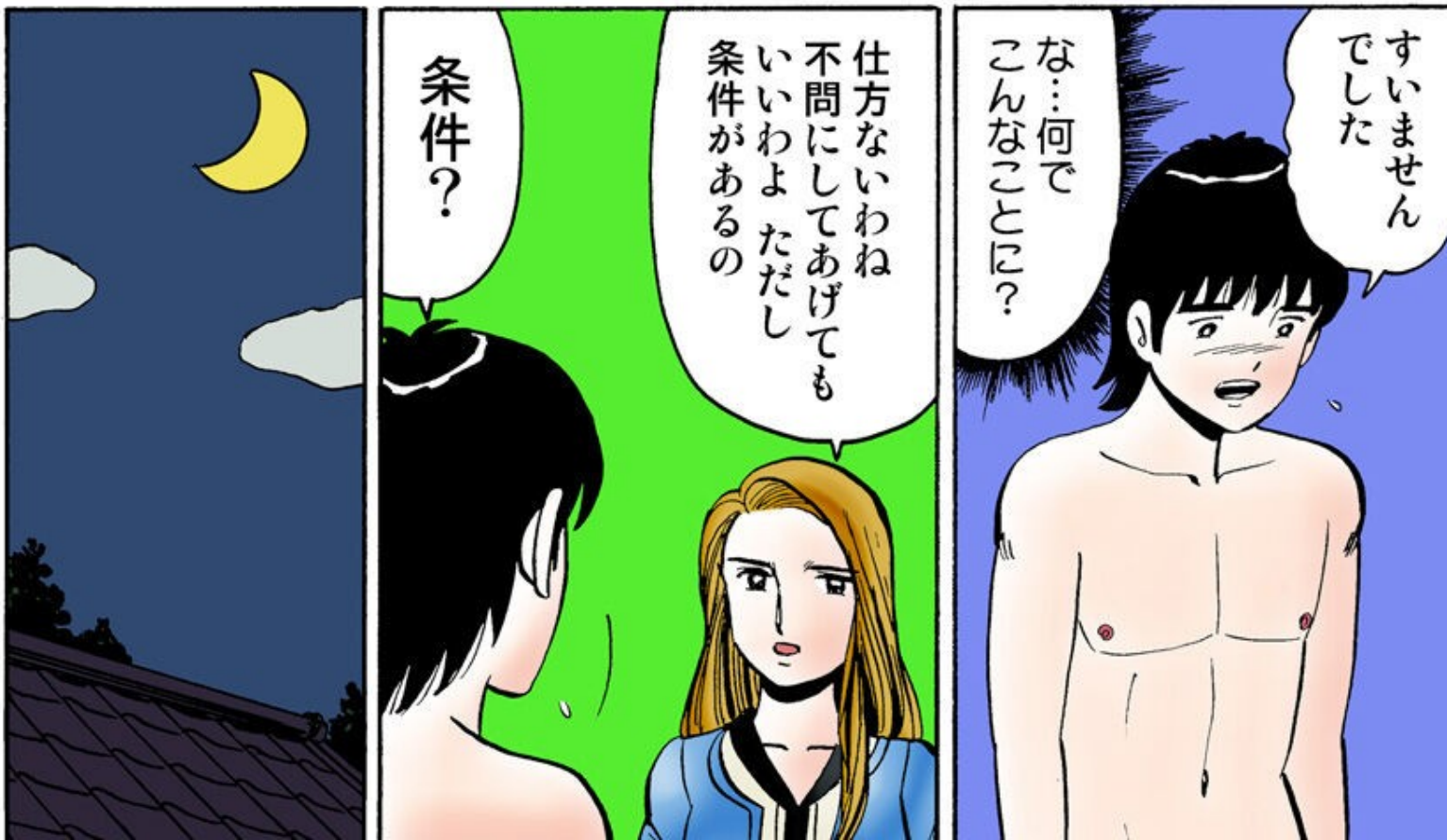
くにゅ
ぐにゅ

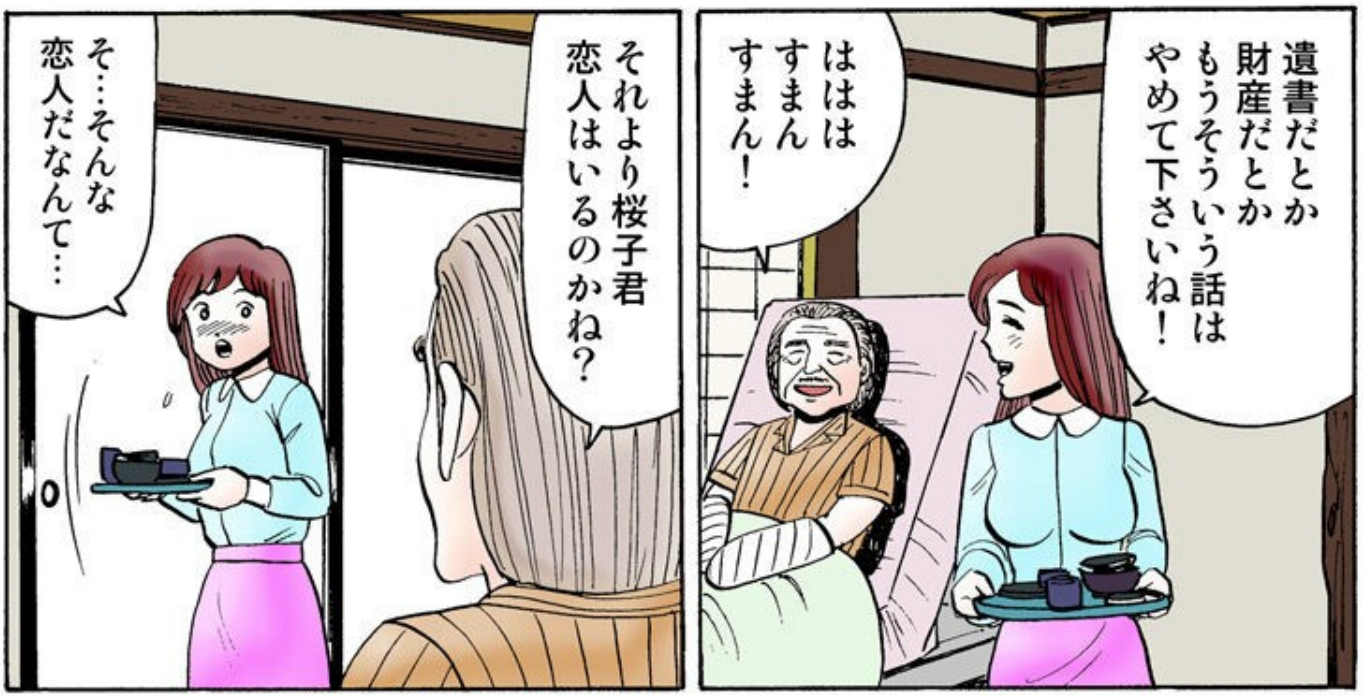

あぁつー
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
くにゅ
くにゅ
ああ…
だめだ
出る…
ぐっ
ぐにゅ
ああ…
ハァ
ハァ
ハァ
どくんどくん
どくん
ああ…っ！
にょ


キャアアッ!!
え?
玲子さん
どーしたの?
お…お義姉さん
この人が…この人が…
あなた
何てことを!
い…いえ
これは…

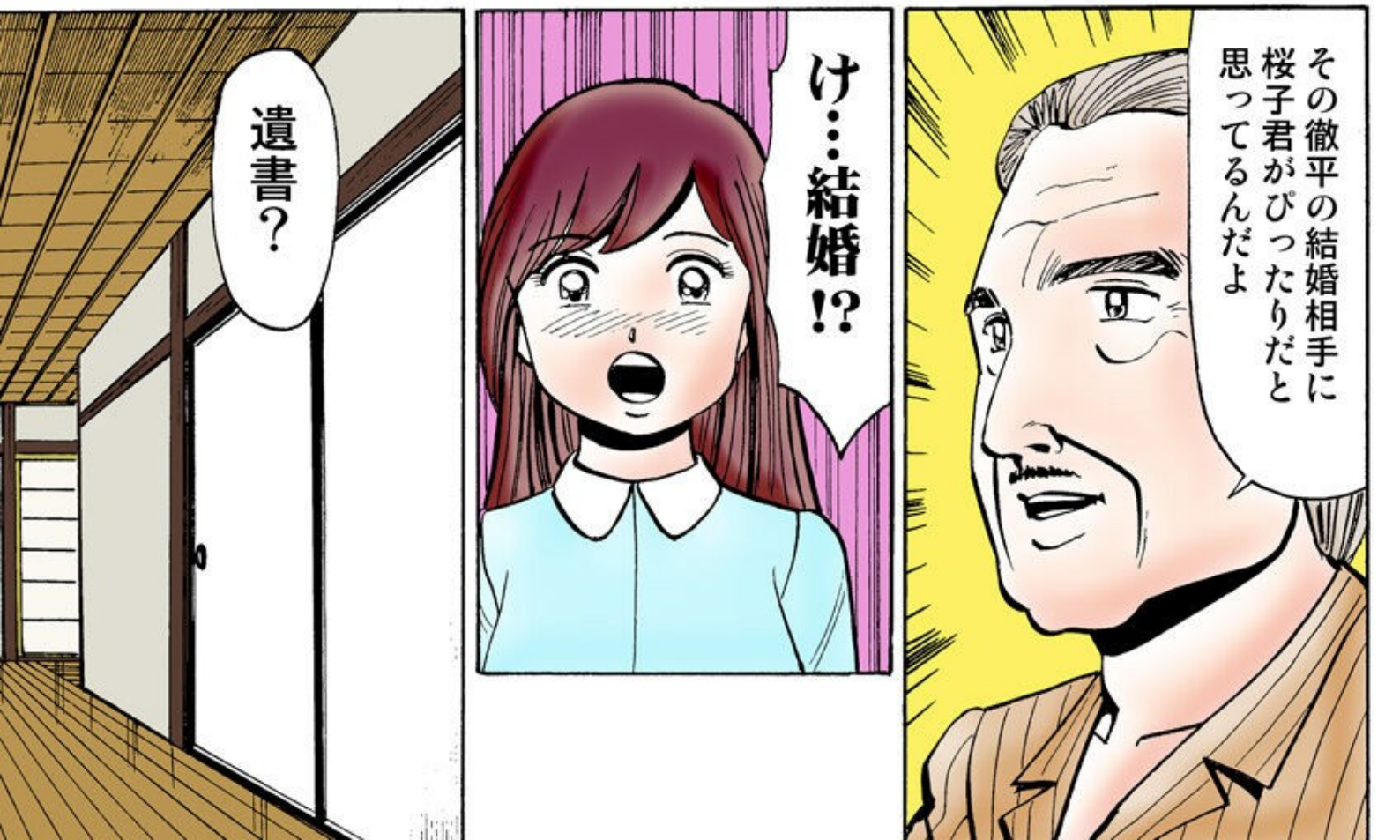

普通のエステなのに裸になって無理やりさわれって…
な…何だって！
これは警察ザタの大問題よ！
どーしてくれるの？

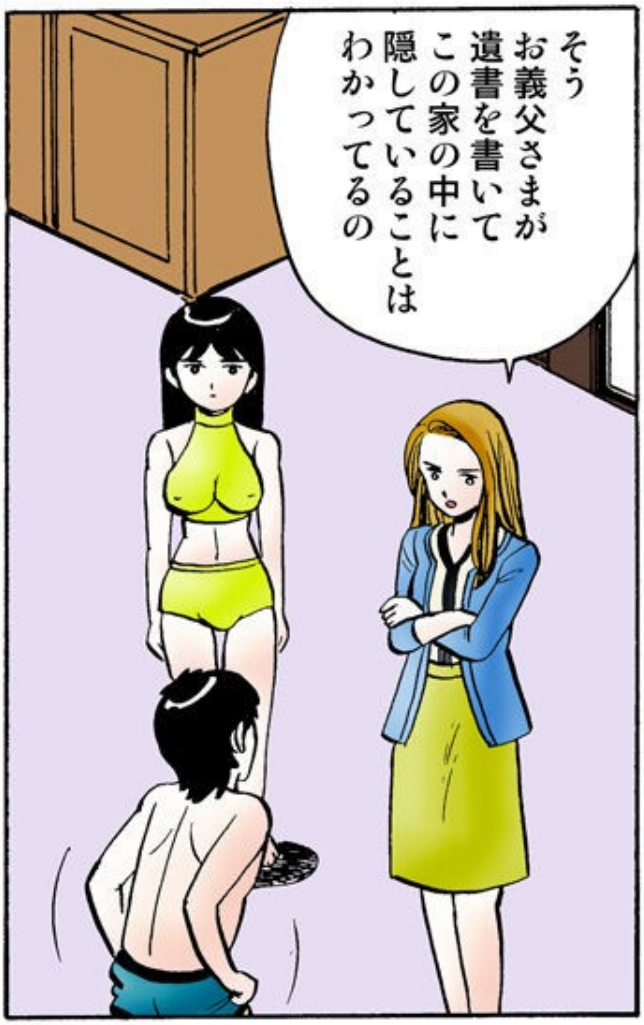
桜子さんがこれを知ったらどんなにショックを受けるでしょうね
ここへ呼びましょうか？
そ…それは…

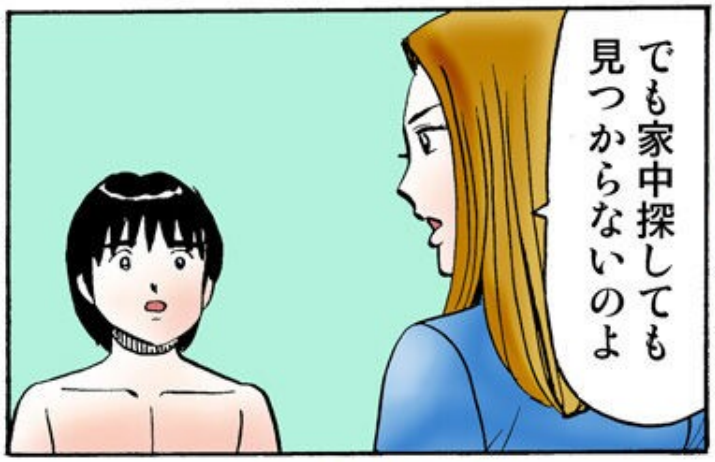

すいませんでした
な…何でこんなことに？
仕方ないわね不問にしてあげてもいいわよ ただし条件があるの
条件？

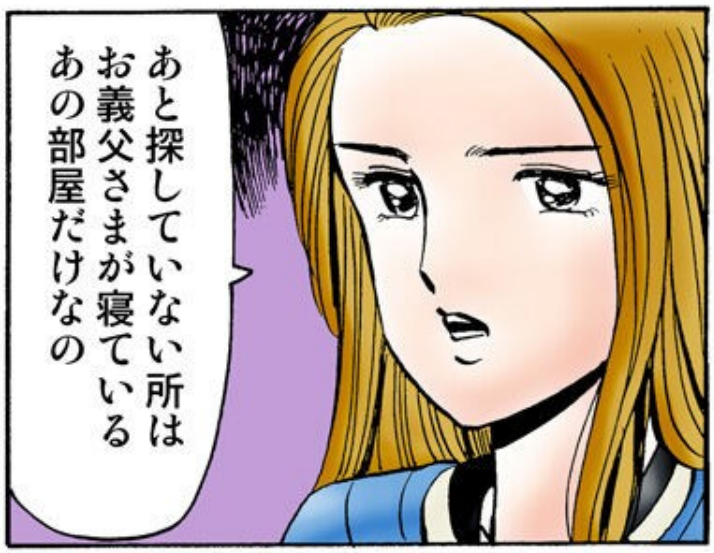

遺書だとか
財産だとか
もうそういう話は
やめて下さいね！
ははは
すまん
すまん！
それより桜子君
恋人はいるのかね？
そ…そんな
恋人だなんて…

実は私には
もう一人息子が
いてね…
徹平と言うんだが
今世界中を旅してるんだよ
徹平は私が一番
信頼している息子
なんだ……


その徹平の結婚相手に
桜子君がぴったりだと
思ってるんだよ
け…結婚!?
遺書？


そう
お義父さまが
遺書を書いて
この家の中に
隠していることは
わかってるの


でも家中探しても
見つからないのよ


あと探していない所は
お義父さまが寝ている
あの部屋だけなの

私たちは
お義父さまに
ものすごく
嫌われているから
あの部屋で
探すことは
できないの…
そんなことしたら
出ていけって
怒鳴られてしまう
わ！

幸い桜子さんは
お義父さまに
気に入られてる
だから桜子さんを
うまく利用して
遺書を手に入れて
ほしいのよ！